

JIMGA

REPORT 2023

モノづくりを支え
命を守る、
インフラがある。

Japan Industrial and
Medical Gases Association

JIMGA REPORT 2023 CONTENTS

1	2023 年度 定時総会 会長挨拶	2
2	2023 年度 運営方針	3
3	組織と制度が一体となった JIMGA の 新たなスタートに向けて	4
4	役員一覧	5
5	JIMGA 組織図	8
6	事務局一覧	9
7	2023 年度 定時総会	10
8	2023 年度 理事会	14
9	行事予定	19
10	財務諸表	20
11	委員会・部会・WG	23
12	地域本部の活動報告	51
13	会員企業一覧	120
14	統計データ	132
15	編集後記	138

2023 年度 定時総会 会長挨拶

本日はお忙しいなか、全国各地よりご参集いただきまして誠にありがとうございます。また、平素よりJIMGAの活動にご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。重ねて御礼申し上げます。

さて、コロナですが、収まったとは言えないまでもやや落ち着いてきた感じかなと思っています。今日は、遠方からいらした方は新幹線や飛行機に乗っていらっしやっただしょうが、そこそこ混んできたなと思いますし、マスクもまだ半分くらいの方はしていらっしやるようですが、マスクなしの生活が少し馴染んできたという感じです。

業界の市況も酸素、窒素、アルゴンの3つのガスの指標は2022年の暦年で酸素が14億 m^3 、窒素が37億 m^3 、アルゴンが2.4億 m^3 と、一昨年との比ではそれぞれ-0.7%、-1.1%、+4.3%と、普通の状態に戻ってきていると思います。

コロナの影響は当協会の事業の数字で申し上げるとまだまだ影響が続いている感じです。議案書にもございますけれども、JIMGAの事業規模は年間大体4億円弱くらいの数字で、それに基づいて、私どもは一般社団法人で営利団体ではありませんので年度の損益をゼロにする形で事業の計画を立てていきます。後でご審議いただきますが、今年度の予算も純損益は20万円くらいでやっていくんですけれども、この数字が昨年の2022年で言うと純益が2200万円、一昨年の2021年だと5300万円、さらにコロナの直撃を受けた2020年だと6400万円、これだけのお金を余らせてしまっていることになっています。2020年度から見るとだんだん純益の額は漸減しているものの、やはりお金を残しているということは、計画していた活動ができていないということで、例えばこの総会後の懇親会が4年ぶりの開催、あるいは今年のお正月に開催した賀詞交歓会も3年ぶりであったように各所でも対面の会議ができず活動が停滞しておりました。このコロナの影響をそろそろ排除した活動の再開、それは懇親会の開催だけではなく、やはりコロナを理由に各行政との対話、交渉というのが少し滞っておりましたので、この辺も前に進めていく年にしていきたいと考えております。

それに加えまして本年度の総会では組織再編、運営合理化に向けた定款変更という、特別決議を経て2024年4月から新たな運営体制に移っていきたくと考えています。そうすると、両部門総会というタイトルも今年限りのもので、一つの区切りの総会であるとも言えます。ただ、会費問題につきましては残念ながら会員の皆様にご納得いただける状況にないようですので少し先送りにしました。どうもパンドラの箱を開けてしまったようで、災い、混乱が拡散してしまい誠に申し訳ございません。ただ、このパンドラの箱ですが、逸話によると災いが拡散していつ、慌てて蓋を開けたら中には希望だけが残っていたので、いつの日かの希望を取り出すべくまた開けて、この議論は再開させていただきたいと思います。

さて、新たな運営方針を定めました、と言ってもこれまでやってきたことを別に変えるつもりはございません。一番目に安全、二番目にものを申す団体、三番目にカーボンニュートラルといった、当協会の活動自体のくり方を変えて、具体的に推し進めるところは何なんだというところを明確にした形で進んでいこうと思っていますので、引き続き会員の皆様にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本総会が実りあるものとなること、そして皆様のご健勝を祈念いたしまして開会の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。



会長 上原 正弘



一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

2023 年度 運営方針

**モノづくりを支え
命を守る、
インフラがある。**

1. 事故の無い安全な高圧ガスの世界の希求
2. 「もの申す団体」として発言力の強化
3. カーボンニュートラルな社会への挑戦

組織と制度が一体となったJIMGAの新たなスタートに向けて

■組織再編と諸制度見直しに向けた活動

2021年6月9日開催のJIMGA2021年度定時総会において「JIMGA一体化に向けた取組みの開始について」が満場一致で承認され、それ以降会員の皆様に多大なるご協力をいただきつつ、個別組織での協議や地域本部単位での説明会開催等の活動を実施してきました。その活動内容や具体的な成果は定時総会でのご報告、ならびに本誌やJIMGAウェブサイトへの掲載等で皆様にお伝えしてきましたとおりです。こうした活動を通じ、皆様には本件の趣旨や目指すところをご理解いただけたものと考えています。

■2023年度定時総会において

このような状況の下、去る6月14日に開催いたしました2023年度定時総会に、本活動を具体的に制度として定め、運用を開始するための前提となる定款の変更および変更後の定款に基づき地域本部の基本的事項を定める地域本部運営規程の改定を議案上程し、ご承認いただきました。定款変更の骨子は現医療ガス部門と産業ガス部門の廃止と会員の単位を法人に統一することであり、変更後定款の施行日は2024年4月1日としています。会員の皆様には本議案へのご賛同をいただき御礼申し上げます。

■2024年度の新組織と会員制度

2024年4月1日よりスタートする新組織は総会の場でお示ししており、これまで皆様にご説明してきた通り組織階層と機能・役割を明確にしつつ、既存事業の継続性や専門性を阻害することのないよう、医療、産業それぞれに専門委員会を設置することで現組織からの移行を円滑に進めて行きます。会員制度においては部門別会員と、現医療ガス部門固有の事業所単位の入会制度を廃止し、会員の単位を法人に統一いたします。こうした組織や制度の変更に向けた準備を今年度中に完了し、2024年4月1日をJIMGAの新たなスタートの日にしたいと考えています。

■会費基準

会費基準の統合は一昨年地域本部説明会において基本的な考え方を、昨年は具体的な基準案を提示しご説明しました。部門別に異なる会費基準を持ち、会員ごとの会費額に非常に大きな差異がある現状の統合については、会員の皆様から大変多くのご意見をいただきました。そのご意見を念頭に可能な限り多くの方にご理解いただける会費基準の検討を進めておりますが、足もとの経済情勢や中小規模事業者の会員の皆様の事業環境等を踏まえ、会費基準の統合は一定期間凍結し、会員の皆様には2024年度以降も従前同様の会費を納めていただくこととしました。会費基準の検討は引き続き進めていきますので、改めて会員の皆様にご説明する場を設けさせていただきたいと思っております。

このように、約2年の活動を経て本件は大きく前進しました。未だ道半ばではありますが、これもひとえに会員の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

JIMGA設立時の理念を忘れることなく会員の皆様と事務局が一体となって「もの申す団体」として発言力を一層強化して行きたいと考えておりますので、引き続きのご指導、ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上

一般社団法人日本産業・医療ガス協会
専務理事 澤木実

理事



代表理事 (会長)

医療 産業

上原 正弘

うえはら まさひろ

大陽日酸株式会社
取締役専務執行役員



理事 (副会長)

産業

田中 豪

たなかつよし

エア・ウォーター株式会社
取締役常務執行役員



理事 (副会長)

産業

小池 英夫

こいけ ひでお

小池酸素工業株式会社
代表取締役社長



理事 (副会長)

医療

鈴木 慶彦

すずき よしひこ

株式会社鈴木商館
代表取締役社長



理事 (副会長)

産業

黒木 幹也

くろき もとなり

高圧ガス工業株式会社
代表取締役社長



理事 (副会長)

産業

牧原 康二

まきはら こうじ

日本エア・リキッド合同会社
COO



理事 (副会長)

産業

玄間 隆之

げんま たかゆき

東京ガスケミカル株式会社
代表取締役社長



理事 (副会長)

産業

堀口 誠

ほりぐち まこと

岩谷産業株式会社
取締役 副社長執行役員



理事 (副会長)

産業

吉田 克也

よしだ かつや

大阪ガスリキッド株式会社
代表取締役社長



理事 (副会長)

産業

上羽 尚登

うえは ひさと

岩谷瓦斯株式会社
代表取締役社長



理事 (副会長)

医療

南部 淳

なんぶ あつし

株式会社ナンブ
代表取締役社長

東海地域代表



理事 (副会長)

産業

古川 史人

ふるかわ しんと

東亜テクノガス株式会社
代表取締役社長



理事 (副会長)

医療

中村 顕

なかむら あきら

宇野酸素株式会社
代表取締役社長

北陸地域代表



理事 (副会長)

医療

田中 正人

たなか まさと

帝人ファーマ株式会社
専務取締役 営業統括部門長



理事 (副会長)

医療

大井 常義

おおいつねよし

株式会社大和サンソ
代表取締役会長

近畿地域代表



理事 (副会長)

医療

吉岡 信男

よしおか のぶお

エア・ウォーター・ライフサポート株式会社
代表取締役社長

北海道地域代表



理事 (副会長)

医療

藤井 宗武

ふじい むねたけ

藤井商事株式会社
代表取締役社長

中国地域代表



理事 (副会長)

医療

本間 隆生

ほんま たかお

山形酸素株式会社
代表取締役社長

東北地域代表



理事 (副会長)

医療

太田 賀久

おおた よしひさ

高松帝酸株式会社
代表取締役会長

四国地域代表



理事 (副会長)

医療

岩澤 昌之

いwasawa まさゆき

株式会社イワサワ
代表取締役社長

関東地域代表



理事 (副会長)

医療

宮嶋 寛幸

みやじま ひろゆき

福豊帝酸株式会社
代表取締役社長

九州地域代表



専務理事

産業

澤木 実

さわきみのる

一般社団法人日本産業・医療ガス協会
専務理事



常務理事

医療

瀬戸 昭則

せと あきのり

一般社団法人日本産業・医療ガス協会
常務理事

監事



代表監事

医療 産業

平倉 一夫

ひらくら かずお

株式会社レゾナック・ガスプロダクツ
代表取締役社長



監事

産業

池田 悦哉

いけだ えつや

東邦アセチレン株式会社
代表取締役社長



監事

医療

簀口 基治

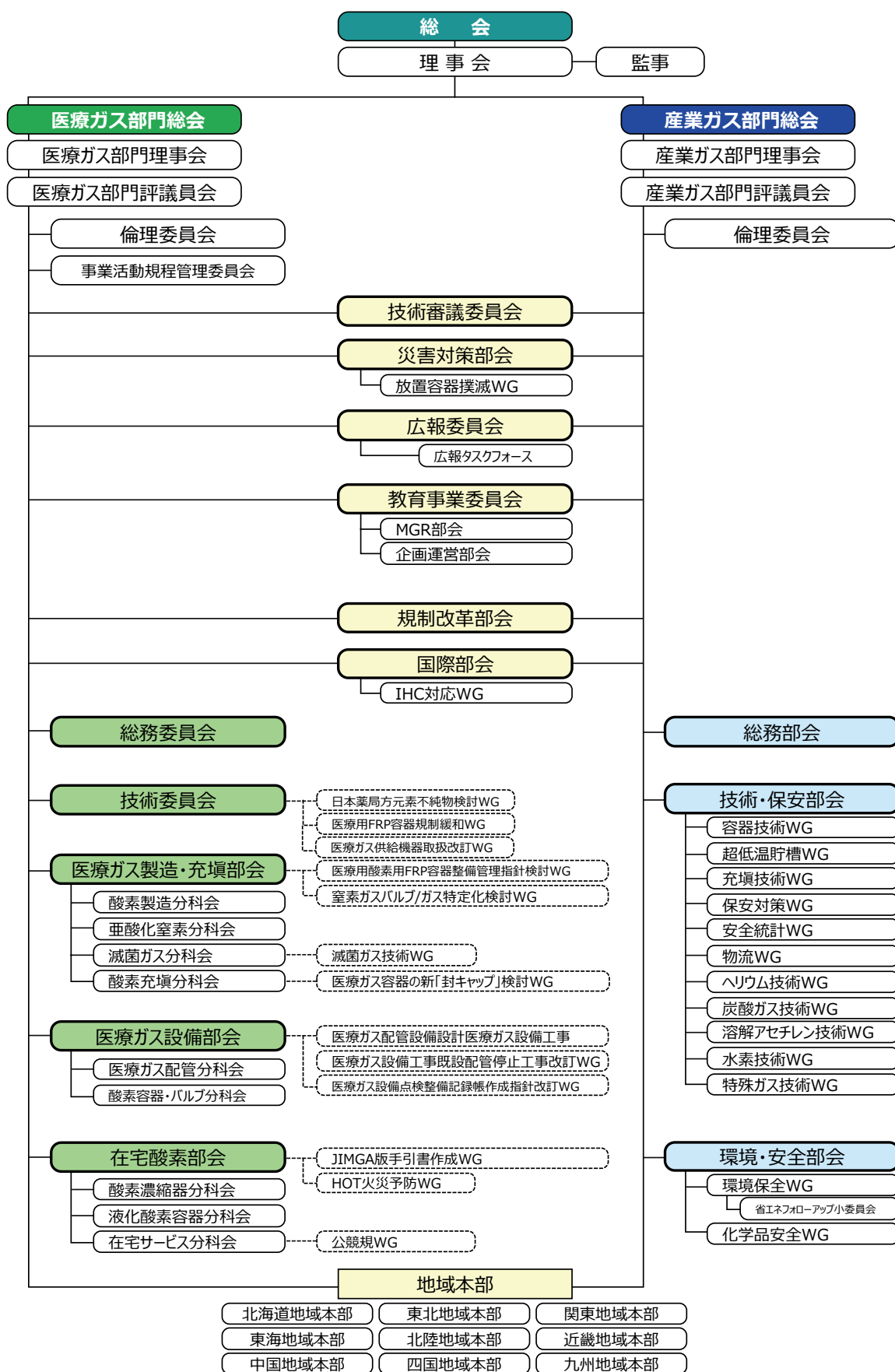
みのぐち もとはる

株式会社世田谷酸素商事
代表取締役社長

顧問

田口 博	元 大陽日酸株式会社
豊田 昌洋	エア・ウォーター株式会社
間 邦司	元 大陽日酸株式会社
今井 康夫	エア・ウォーター株式会社

JIMGA 組織図



※ [] は常置でないWG(2023/8/1現在)

事務局一覧

本部

澤木 実	専務理事	瀬戸 昭則	常務理事
------	------	-------	------

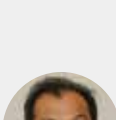
運営グループ

 常務執行役員 原 浩一	総務部会	 担当部長 市川 裕一	総務部会
--------------------------------------------------------------------------------------------------	------	-------------------------------------------------------------------------------------------------	------

企画・事業グループ

 常務執行役員 佐藤 寿郎	広報委員会 教育事業委員会 総務委員会	 担当部長 山本 卓也	MGR 部会
 常務執行役員 能瀬 憲宏	広報委員会 教育事業委員会 総務委員会		

技術・保安グループ

 常務執行役員 前田 和也	技術審議委員会 災害対策部会 放置容器撲滅 WG 技術委員会 技術・保安部会 充填技術 WG 安全統計 WG 炭酸ガス技術 WG 溶解アセチレン技術 WG 環境・安全部会 化学品安全 WG 環境保全 WG	 常務執行役員 田中 克幸	在宅酸素部会 技術・保安部会 保安対策 WG 物流 WG ヘリウム技術 WG 水素技術 WG 特殊ガス技術 WG
 常務執行役員 羽坂 智	規制改革部会 国際部会 容器技術 WG 特殊ガス技術 WG 超低温貯槽 WG	 常務執行役員 高平 進一	技術委員会 医療ガス製造・充填部会 医療ガス設備部会 環境・安全部会 環境保全 WG 化学品安全 WG
 常務執行役員 白坏 隆文	災害対策部会 規制改革部会 医療ガス設備部会 在宅酸素部会 特殊ガス技術 WG	共通部門=黒、医療ガス部門=緑、産業ガス部門=青	

地域本部

細坪 幸男	北海道地域本部 事務局長	徳富 栄一郎	近畿地域本部 事務局長
新堀 英之	東北地域本部 事務局長	高橋 良知	中国地域本部 事務局長
村上 良二	関東地域本部 事務局長	陶山 和紀	四国地域本部 事務局長
瀧本 徳吉	東海地域本部 事務局長	高石 亮太郎	九州地域本部 事務局長
中村 寛徳	北陸地域本部 事務局長		

2023 年度 定時総会

開催日時：2023年6月14日（水）15：30～16：35
開催場所：経団連会館2階 国際会議場（東京都千代田区大手町1-3-2）
議決権総数：962個（医療ガス部門677個、産業ガス部門285個）
出席議決権数：750個（医療ガス部門515個、産業ガス部門235個）
（委任状による出席199、議決権行使書による出席464を含む）
議長：上原正弘会長

定刻、次第に従い2023年度定時総会を開催した。

1. 定数の報告と開会宣言

本総会は定款第21条に基づき開催され、定款第23条に「総会は、定款に特別な定めのある場合のほかは、総会員の議決権の過半数以上を有する会員の出席により成立する。ただし、この場合、会員又は指定代表者の委任状を有する代理人の出席を認める。」とされているところ、過半数の議決権を有する会員が出席しており成立していることが宣言された。

2. 会長挨拶

開会にあたり上原正弘会長より挨拶があった。（P2に記載）

3. 議長選出

定款第24条に基づき上原正弘会長が議長に就任した。

4. 議事録記名人選出

定款第25条に基づき鈴木慶彦理事および牧原康二理事が議事録記名人に選出された。

5. 議題

<決議事項>

第1号議案 2022年度事業報告および収支決算案の承認を求める件

第2号議案 2023年度事業計画および収支予算案の承認を求める件

第3号議案 定款変更および地域本部運営規程改定の件

議長は第1号議案から第3号議案について、議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認され、本議案は可決された。

第4号議案 評議員ならびに理事、監事選任の件

議長は、本総会終結の時をもって辞任する4名の評議員の後任として、定款第36条に基づき部門総会にて選任された次の4名の選任について議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認され、本議案は可決された。

- ・医療ガス部門 宮嶋 寛幸、吉岡 信男、簗口 基治
- ・産業ガス部門 田中 豪

引き続き議長の指示により事務局から、本総会終結の時をもって辞任する理事3名と監事1名の後任として、定款に基づき次の各位を提案したい旨の説明があった。その後議長は本議案を議場に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認され、本議案は可決された。

理事（3名）

田中 豪、宮嶋 寛幸、吉岡 信男

監事（1名）

簗口 基治

引き続き議長より、被選任者全員があらかじめ理事就任の承諾書または監事就任の承諾書を提出していることが報告され、理事3名、監事1名の就任が確定した。

<報告事項>

議長の指示により事務局から、次の各項目について報告があった。

- (1) 会員の動静
- (2) 今後の主要行事日程

以上をもって、すべての議案審議ならびに報告事項が終了したので、本総会は16時35分閉会した。



議案書はJIMGAウェブサイトの会員ページに掲載しています。
【トップページ > 会報誌・本部活動報告 > 総会 > 議案書】
または下記 URL よりご覧ください。
<https://www.jimga.or.jp/report/sokai/>

2023年JIMGA表彰受賞者（敬称略・順不同）

■ 医療ガス部門

賞区分	表彰受賞者
業務功労賞	鈴木 基雄（株式会社千代田）
標準化功労賞	GDP ガイドライン策定 WG 二本木 正志（株式会社イワサワ） 小川 敬（岩谷産業株式会社） 西本 敬輝（エア・ウォーター株式会社） 伊達 恒雄（株式会社サイサン） 平尾 浩二郎（大陽日酸株式会社） 鈴木 基雄（株式会社千代田） 岡村 和也（日本エア・リキード合同会社） 安部 直敏（日本メガケア株式会社） 瓦井 浩之（光酸素株式会社）
保安教育功労賞	河内 信（日東物産株式会社） 荒木 聖文（高松帝酸株式会社）
地域活動功労賞	岡野 洋太郎（株式会社神戸サンソ）
安全賞	株式会社県央ガスセンター イワタニ北陸ガスセンター株式会社 高浜酸素株式会社 日ノ丸産業株式会社

■ 産業ガス部門

賞区分	表彰受賞者
災害功労賞	柳川 隆則（株式会社宝山産業）
保安教育功労賞	樋笠 和樹（四国アセチレン工業株式会社）
地域活動功労賞	庄司 昭史（高圧ガス工業株式会社） 小林 通匡（ニッキフッコー株式会社） 大村 利美（福豊帝酸株式会社）
安全賞	東日本高圧株式会社 千葉工場



2023 年 総会セミナー

開催日時：2023 年 6 月 14 日（水）13：30～15：00

開催場所：経団連会館 2 階 国際会議場

＜講演 1＞

発表テーマ名：「高圧ガス容器の移動と事故防止」

講師：高圧ガス保安協会 保安基準グループ 事故調査チーム 伊藤 浩二 様

要旨：高圧ガス容器の移動に関する事故が続く状況下において、産業ガス・医療ガスを取り扱う事業者として高圧ガス保安法の趣旨を最認識した上で公共の安全を確保すると共に、従事者の安全確保、更に供給先事業者による事故防止も踏まえた責務を改めて確認し、高圧ガス容器に係る事故防止を図る。

＜講演 2＞

発表テーマ名：「添付文書電子化および新記載要領に伴う添付文書改訂について」

演者：JIMGA 技術委員会 委員長 西本 敬輝 様（エア・ウォーター株式会社）

要旨 ①添付文書の電子化について、経緯からどのような点がポイントなのか
 ②医療用医薬品を特定するための符号への表示等について、トレーサビリティを目的とした符号の表示等について
 ③新記載要領に伴う添付文書の改訂について、具体的な変更点およびスケジュールについて

＜講演 3＞

発表テーマ名：「メーター監視 DX ソリューションの現状」

講師：株式会社ビジー・ビー 代表取締役 牟田口 陽介 様

LiLz 株式会社 代表取締役 大西 啓吾 様

要旨：カメラの性能と AI の学習能力の進歩には目を見張るものがある。データを取得して AI で分析すれば、省力化や安全をはじめ、業界が抱えるさまざまな課題に対するソリューションにつながる可能性がある。これら技術の現状についてデモ環境含めて紹介。



2023 年度 第 1 回理事会

日 時：2023 年 5 月 25 日（木）13：30～16：07

場 所：経団連会館 4 階 402 号室（東京都千代田区大手町 1 - 3 - 2）

出席者：上原 正弘（大陽日酸）、白井 清司（エア・ウォーター）、鈴木 慶彦（鈴木商館）、牧原 康二（日本エア・
（順不同）リキード）、堀口 誠（岩谷産業）、小池 英夫（小池酸素工業）、玄間 隆之（東京ガスケミカル）、吉
敬称略）田 克也（大阪ガスリキッド）、上羽 尚登（岩谷瓦斯）、古川 史人（東亜テクノガス）、田中 正人（帝
人ファーマ）、岩澤 昌之（イワサワ）、南部 淳（ナンブ）、大井 常義（大和サンソ）、※加藤 保宣（エア・
ウォーター北海道）、※本間 隆生（山形酸素）、中村 顕（宇野酸素）、藤井 宗武（藤井商事）、太田
賀久（高松帝酸）、澤木 実（JIMGA）、瀬戸 昭則（JIMGA）

以上 出席理事 21 名

平倉 一夫（レゾナック・ガスピロダクツ）、池田 悦哉（東邦アセチレン）、鈴木 基雄（千代田）

以上 出席監事 3 名

三堀 清 弁護士

※は Web での出席

定刻、次第に従い 2023 年度第 1 回理事会を開始した。冒頭、事務局より本会議は Web を併用して開催することが報告された。

1. 定数の報告と開会宣言

本理事会は定款第 31 条および理事会運営規程に基づき開催され、理事会運営規程第 2 条に「理事会は、理事の過半数の出席によって成立し、理事会の決議は、出席した理事の過半数をもってこれを決する」とされているところ、本理事会は理事 23 名中 21 名と監事 3 名が出席し成立していることが宣言された。

2. 会長挨拶

開会にあたり上原会長より挨拶があった。

3. 議長選出

理事会運営規程第 5 条に基づき上原会長が議長に就任した。

4. 議事録記名人の確認

定款第 32 条により出席した代表理事および監事が議事録記名人となる場所、平倉代表監事が途中退席の予定であることから、上原会長と池田監事、鈴木監事が記名人となることが確認された。

5. 議題

< 決議事項 >

第 1 号議案 2022 年度事業報告および収支決算案の件

第 2 号議案 2023 年度事業計画および収支予算案の件

議長は第 1 号議案については原案通りを、第 2 号議案については小池理事より指摘のあった 2023 年度予算

部門別前年度実績対比書類に記載されている 2022 年度実績の誤記載を修正した 2022 年度実績の数値に基づく収支予算案を、議場および Web 出席者に諮ったところ全員異議なく承認された。

第 3 号議案 定款変更および地域本部運営規程改定の件

第 4 号議案 評議員ならびに理事、監事候補者選出の件

第 5 号議案 入会希望事業者審査の件

第 6 号議案 2023 年 JIMGA 表彰対象者決定の件

第 7 号議案 2023 年度定時総会招集の件

議長は第 3 号議案から第 7 号議案について議場および Web 出席者に諮ったところ全員異議なく承認された。

< 報告事項 >

議長の指示により事務局から以下の報告があった。

(1) 会員の動静および今後の主要行事日程等

2022 年度における入退会状況について

今後予定している主要行事について

以上をもってすべての議案審議および報告が終了したので、本理事会は 16 時 07 分に閉会した。

2023 年度 第 2 回理事会

日 時：2023 年 6 月 14 日（水）15：00～15：10

場 所：経団連会館 5 階 ルビー（東京都千代田区大手町 1 - 3 - 2）

出席者：上原 正弘（大陽日酸）、白井 清司（エア・ウォーター）、鈴木 慶彦（鈴木商館）、牧原 康二（日本エア・
（順不同）リキード）、堀口 誠（岩谷産業）、玄間 隆之（東京ガスケミカル）、吉田 克也（大阪ガスリキッド）、
敬称略）上羽 尚登（岩谷瓦斯）、田中 正人（帝人ファーマ）、岩澤 昌之（イワサワ）、※南部 淳（ナンプ）、
大井 常義（大和サンソ）、加藤 保宣（エア・ウォーター北海道）、※本間 隆生（山形酸素）、藤井
宗武（藤井商事）、太田 賀久（高松帝酸）、澤木 実（JIMGA）、瀬戸 昭則（JIMGA）

以上 出席理事 18 名

平倉 一夫（レゾナック・ガスプロダクツ）、池田 悦哉（東邦アセチレン）、鈴木 基雄（千代田）

以上 出席監事 3 名

三堀 清 弁護士

※は Web での出席

定刻、次第に従い 2023 年度第 2 回理事会を開催した。

1. 定数の報告と開会宣言

本理事会は定款第 31 条および理事会運営規程に基づき開催され、理事会運営規程第 2 条に「理事会は、理事の過半数の出席によって成立し、理事会の決議は、出席した理事の過半数をもってこれを決する」とされているところ、理事 23 名のうち 18 名が出席し成立していることが宣言された。

2. 議長選出

理事会運営規程第 5 条に基づき上原正弘会長が議長に就任した。

3. 議事録記名人の確認

定款第 32 条に基づき出席した代表理事および監事が議事録記名人となることが確認された。

4. 議題

<決議事項>

第 1 号議案 2023 年度定時総会付議議案確認の件

議長から、本日 15：30 から開催する 2023 年度定時総会の議案を次のとおり確認する旨提案があり、出席理事全員異議なくこれを承認した。

第 1 号議案 2022 年度事業報告および収支決算案の承認を求める件

第 2 号議案 2023 年度事業計画および収支予算案の承認を求める件

第 3 号議案 定款変更および地域本部運営規程改定の件

第 4 号議案 評議員ならびに理事、監事選任の件

以上をもってすべての議案審議が終了したので、本理事会は 15 時 10 分に閉会した。

2023 年度 第 3 回理事会

日 時：2023 年 6 月 14 日（水）17：00～17：20

場 所：経団連会館 5 階 ルビー（東京都千代田区大手町 1 - 3 - 2）

出席者：上原 正弘（大陽日酸）、鈴木 慶彦（鈴木商館）、牧原 康二（日本エア・リキード）、堀口 誠（岩谷産業）、
（順不同）玄間 隆之（東京ガスケミカル）、吉田 克也（大阪ガスリキッド）、上羽 尚登（岩谷瓦斯）、田中 正
敬称略）人（帝人ファーマ）、岩澤 昌之（イワサワ）、大井 常義（大和サンソ）、※本間 隆生（山形酸素）、
藤井 宗武（藤井商事）、太田 賀久（高松帝酸）、澤木 実（JIMGA）、瀬戸 昭則（JIMGA）、田中 豪
（エア・ウォーター）、宮嶋 寛幸（福豊帝酸）、吉岡 信男（エア・ウォーター・ライフサポート）、

以上 出席理事 18 名

平倉 一夫（レゾナック・ガスプロダクツ）、池田 悦哉（東邦アセチレン）、簗口 基治（世田谷酸素商事）

以上 出席監事 3 名

三堀 清 弁護士

※は Web での出席

定時総会に引き続き 17 時 00 分から、次第に従い 2023 年度第 3 回理事会を開催した。

1. 定数の報告と開会宣言

本理事会は定款第 31 条および理事会運営規程に基づき開催され、理事会運営規程第 2 条に「理事会は、理事の過半数の出席によって成立し、理事会の決議は、出席した理事の過半数をもってこれを決する」とされているところ、理事 23 名のうち 18 名が出席し成立していることが宣言された。

2. 議長選出

理事会運営規程第 5 条に基づき上原正弘会長が議長に就任した。

3. 議事録記名人の確認

定款第 32 条に基づき出席した代表理事および監事が議事録記名人となることが確認された。

4. 議題

議事に先立ち議長より、本日の定時総会で決議された 2024 年 4 月 1 日を施行日とする定款変更に伴い、本日審議予定の議案においてこれに関連するものは 2024 年 3 月 31 日を期限とするものになる旨説明があった。

< 決議事項 >

第 1 号議案 副会長の選任ならびに部門別理事会所属理事の選任の件

議長より、新たに理事に就任された 3 名に係る副会長の選任、部門別理事会所属理事の選任について以下の通りとすることが提案され出席理事全員異議なく承認し、それぞれ就任を承諾した。

副会長

田中豪理事、宮嶋寛幸理事、吉岡信男理事

医療ガス部門理事会

宮嶋寛幸理事、吉岡信男理事

産業ガス部門理事会

田中豪理事

第2号議案 総会等における会長に事故があるときの議長就任順位の件

議長より、本日の定時総会をもって辞任された白井理事が会長に事故があるときの議長就任順位第1位であったことから、あらためて定款第24条の規定に基づき以下の通りとすることが提案され出席理事全員異議なく承認した。

- 第1順位 副会長 田中 豪
- 第2順位 副会長 鈴木 慶彦

第3号議案 副会長の業務担当の件

議長より、本日の定時総会をもって3名の理事が辞任されたことから、あらためて副会長の業務担当を以下の通りとしたい旨、および2024年4月1日以降の新組織における業務担当は次回の理事会で決定したい旨の提案があり出席理事全員異議なく承認した。

委員会 部会名称	医療ガス部門	産業ガス部門
技術審議委員会	委員長：牧原 康二 副会長	
広報委員会	委員長：吉田 克也 副会長	
災害対策部会	部会長：田中 豪 副会長	
国際部会	部会長：堀口 誠 副会長	
教育事業委員会	委員長：小池 英夫 副会長	
規制改革部会	部会長：堀口 誠 副会長	
総務委員会	鈴木 慶彦 副会長	-
技術委員会	田中 正人 副会長	-
総務部会	-	部会長：田中 豪 副会長
技術・保安部会	-	部会長：牧原 康二 副会長
環境・安全部会	-	部会長：玄間 隆之 副会長

- ・地域本部選出の副会長は、各地域の代表であるとともにそれぞれの地域担当副会長として、本部と地域本部の連携強化や地域におけるJIMGA事業の推進を担当する。

以上をもってすべての議案審議が終了したので、本理事会は17時20分に閉会した。

議案書はJIMGAウェブサイトの会員ページに掲載しています。
【トップページ > 会報誌・本部活動報告 > 理事会・評議員会 > 議案書】
または下記 URL よりご覧ください。
<https://www.jimga.or.jp/report/rijikai/>

行事予定

■ 2023年度第2回部門理事会・評議員会合同会議

開催予定日：2023年11月29日（水）

会 場：Web開催（JIMGA本部会議室）

■ 2024年賀詞交歓会

開催予定日：2024年1月17日（水）

会 場：経団連会館

■ 2024年度第1回部門理事会・評議員会合同会議

開催予定日：2024年5月下旬

会 場：Web開催（JIMGA本部会議室）

■ 2024年度定時総会

開催予定日：2024年6月13日（木）

会 場：経団連会館

財務諸表

JIMGA 部門別収支計算書 (2018 ~ 2022 年度実績 および 2023 年度予算)

勘定科目	2018 年度通期実績			2019 年度通期実績		
	医療ガス	産業ガス	計	医療ガス	産業ガス	計
会員会費収入	58,132	251,535	309,666	57,609	251,368	308,976
講習会収入	50,293	3,008	53,301	58,022	1,769	59,791
書籍等販売収入	32,189	3,324	35,513	29,855	4,655	34,510
封キャップ / RF タグ収入	2,246	3,417	5,663	4,817	3,373	8,190
広告料収入	812	90	902	1,329	0	1,329
その他収入 (業務受託)	2,148	4,576	6,724	2,851	3,647	6,497
売上高合計	145,821	265,949	411,769	154,482	264,812	419,294
講習会諸経費	39,804	4,137	43,940	40,675	2,951	43,626
書籍等制作費	14,629	1,322	15,950	12,883	1,697	14,580
封キャップ / RF タグ諸経費	1,732	2,290	4,022	3,546	2,259	5,805
MGR: 封キャップ / RF タグ減価償却費	1,660	937	2,597	4,590	530	5,120
その他支出 (業務受託)	185	4,690	4,876	11	3,666	3,677
売上原価合計	58,010	13,375	71,386	61,705	11,103	72,808
売上総損益収支	87,811	252,573	340,384	92,777	253,708	346,485
総会・賀詞交歓会費	9,368	14,208	23,576	9,316	13,971	23,286
会議・活動費	5,729	10,276	16,005	5,143	9,431	14,574
国際関係事業費	0	10,283	10,283	0	10,642	10,642
保安対策費	1,196	1,256	2,451	1,477	3,227	4,704
講習会諸経費 (収益外)	0	143	143	274	198	472
システム費用	736	2,953	3,690	1,456	4,515	5,971
販売費小計	17,029	39,119	56,148	17,666	41,983	59,649
給与・手当等	45,615	123,261	168,876	43,843	120,909	164,752
事務委託費	3,961	2,146	6,107	9,320	3,850	13,170
事務所賃借料	5,922	25,122	31,044	6,102	27,988	34,090
リース料	1,000	4,803	5,802	705	5,751	6,457
諸会費 (団体会費)	168	6,664	6,832	168	5,741	5,909
租税公課	3,326	8,412	11,739	4,236	9,502	13,738
減価償却費	513	787	1,300	422	660	1,082
支払手数料	286	705	991	263	758	1,021
印刷費	2,107	3,059	5,166	2,395	4,049	6,444
通信・運搬費	2,922	2,911	5,833	3,009	3,099	6,108
旅費交通費	4,198	8,575	12,772	3,220	8,405	11,624
水道光熱費	450	1,759	2,209	450	1,938	2,388
広報費	6,492	1,889	8,381	6,253	2,717	8,970
交際費	174	881	1,055	116	363	479
消耗・備品費	703	3,386	4,089	325	1,823	2,148
図書・教育費	241	1,109	1,350	183	1,137	1,321
表彰費用	609	887	1,497	369	237	605
雑費	366	1,939	2,305	374	1,656	2,029
管理費小計	79,054	198,293	277,348	81,751	200,585	282,336
販売・管理費合計	96,083	237,413	333,496	99,417	242,568	341,985
営業損益収支	△ 8,273	15,161	6,888	△ 6,640	11,140	4,500
受取利息	6	1	7	6	1	7
雑収入	97	2,661	2,759	52	408	461
営業外収益	103	2,662	2,765	58	410	468
支払利息等	0	0	0	0	0	0
雑損失	0	0	0	618	0	618
営業外費用	0	0	0	618	0	618
営業外収支	103	2,662	2,765	△ 560	410	△ 151
経常損益収支	△ 8,170	17,823	9,653	△ 7,201	11,550	4,349

(単位:千円)

2020 年度通期実績			2021 年度通期実績			2022 年度通期実績			2023 年度通期予算		
医療ガス	産業ガス	計	医療ガス	産業ガス	計	医療ガス	産業ガス	計	医療ガス	産業ガス	計
54,008	245,930	299,938	53,546	244,970	298,516	53,847	246,289	300,136	53,810	247,600	301,410
49,469	139	49,608	43,837	1,949	45,786	49,563	1,351	50,914	52,895	3,375	56,270
37,629	3,055	40,684	16,883	2,971	19,854	8,945	6,267	15,212	25,700	4,850	30,550
6,091	3,229	9,320	6,778	3,187	9,966	8,130	2,917	11,048	5,000	2,672	7,672
782	0	782	843	0	843	277	0	277	245	0	245
86,083	5,631	91,714	8,614	4,208	12,822	1,909	4,933	6,842	8,000	4,069	12,069
234,062	257,984	492,046	130,502	257,285	387,787	122,672	261,757	384,429	145,650	262,566	408,216
29,177	374	29,551	22,631	1,171	23,802	28,885	2,213	31,097	34,392	7,965	42,358
14,966	1,173	16,139	7,139	1,047	8,186	6,550	2,435	8,985	13,800	2,160	15,960
4,626	1,731	6,357	5,148	1,651	6,799	5,141	1,187	6,328	3,800	1,171	4,971
0	305	305	62	128	190	741	0	741	941	0	941
82,186	5,365	87,551	5,621	3,765	9,386	0	3,386	3,386	3,160	3,509	6,669
130,955	8,948	139,903	40,600	7,763	48,363	41,316	9,220	50,537	56,094	14,805	70,899
103,107	249,036	352,143	89,902	249,522	339,424	81,356	252,536	333,892	89,557	247,761	337,317
1,400	1,751	3,151	1,816	1,677	3,493	4,524	8,916	13,440	9,300	14,950	24,250
772	1,073	1,845	1,698	1,946	3,643	4,128	6,702	10,830	5,520	10,677	16,197
0	1,351	1,351	0	487	487	0	8,150	8,150	0	12,028	12,028
1,020	1,428	2,448	2,184	329	2,512	886	244	1,130	1,654	1,897	3,551
0	0	0	0	0	0	54	0	54	0	300	300
1,091	4,200	5,291	730	4,144	4,874	697	3,047	3,743	800	3,641	4,441
4,283	9,803	14,086	6,427	8,582	15,009	10,288	27,059	37,347	17,274	43,493	60,767
44,406	113,988	158,394	42,509	117,277	159,786	41,329	120,368	161,697	39,764	113,207	152,971
9,755	4,692	14,447	8,804	4,032	12,835	4,462	2,641	7,103	4,962	6,117	11,079
6,282	27,923	34,205	6,282	27,921	34,203	6,282	27,971	34,253	7,455	28,385	35,840
705	7,110	7,815	648	7,924	8,572	618	8,254	8,872	756	9,553	10,309
162	5,685	5,847	162	5,483	5,645	162	5,219	5,381	225	5,646	5,871
5,354	9,746	15,100	△ 5,476	15,703	10,227	1,623	10,816	12,439	4,251	7,908	12,159
1,285	2,681	3,966	1,864	3,967	5,831	2,298	5,094	7,392	2,580	5,415	7,994
244	689	933	285	722	1,007	238	1,224	1,462	414	1,326	1,739
687	1,415	2,102	1,106	984	2,089	1,264	1,771	3,035	2,033	2,470	4,503
2,561	2,791	5,352	1,432	2,413	3,844	932	2,929	3,862	1,922	3,130	5,052
702	4,783	5,485	1,152	6,132	7,284	2,764	8,466	11,230	3,275	8,831	12,106
453	1,972	2,425	453	1,867	2,321	454	2,134	2,588	455	2,358	2,813
6,805	4,410	11,215	7,371	2,814	10,185	3,088	3,251	6,339	2,708	3,548	6,255
81	142	223	209	22	231	123	471	593	320	740	1,060
194	1,295	1,489	214	1,345	1,559	361	1,160	1,520	410	1,050	1,460
203	1,123	1,326	204	1,134	1,338	183	1,059	1,242	250	1,562	1,812
129	43	172	92	107	199	257	523	780	700	700	1,400
346	1,519	1,865	366	1,457	1,823	373	1,735	2,108	397	1,740	2,137
80,354	192,007	272,361	67,677	201,302	268,979	66,811	205,085	271,896	72,875	203,684	276,559
84,637	201,810	286,447	74,104	209,884	283,988	77,100	232,144	309,243	90,148	247,177	337,326
18,470	47,226	65,696	15,798	39,638	55,435	4,256	20,393	24,649	△ 592	583	△ 9
6	1	7	2	1	3	2	2	4	5	1	6
20	383	403	20	186	206	0	276	276	20	200	220
26	384	410	22	187	209	2	278	280	25	201	226
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	93	126	0	156	156	2,412	185	2,597	0	0	0
33	93	126	0	156	156	2,412	185	2,597	0	0	0
△ 7	291	284	22	31	53	△ 2,410	93	△ 2,317	25	201	226
18,463	47,517	65,980	15,820	39,669	55,489	1,846	20,486	22,332	△ 567	784	218

JIMGA 貸借対照表推移 (2017～2022 年度末)

(単位:千円)

科 目	2017 年度末	2018 年度末	2019 年度末	2020 年度末	2021 年度末	2022 年度末
(資産の部)						
流動資産	228,984	229,683	243,671	289,004	339,397	354,626
現金・預金	194,090	220,397	230,079	275,071	328,142	342,765
売掛金	3,807	4,035	2,921	3,720	2,830	5,461
未収入金	151	989	591	502	1,702	721
貯蔵品	4,506	2,698	8,533	7,760	6,328	5,003
前払金	500	1,564	1,547	1,951	395	644
仮払金	25,930	-	-	-	-	33
立替金	-	-	-	-	-	-
固定資産	28,191	30,414	25,213	45,934	43,619	46,073
有形固定資産	8,552	11,867	6,200	5,322	4,436	3,723
建物 (付属設備)	6,853	6,011	5,272	4,622	4,029	3,481
器具・備品	1,699	5,855	928	701	407	243
無形固定資産	1,995	903	368	21,966	20,537	23,204
ソフトウェア	1,995	903	368	21,966	20,537	23,204
投資その他の資産	17,644	17,644	18,646	18,646	18,646	19,146
敷金	17,644	17,644	18,646	18,646	18,646	19,146
資産合計	257,175	260,097	268,884	334,938	383,015	400,699
(負債の部)						
流動負債	19,307	14,953	21,191	23,465	16,218	11,345
未払金	10,007	9,911	11,821	10,904	8,954	5,087
未払法人税等	4,850	4,850	4,923	6,117	6,512	4,923
未払消費税等	2,958	△ 1,199	3,073	5,688	0	575
預り金	1,406	1,249	938	727	690	677
仮受金	86	141	437	31	63	83
固定負債	21,275	19,400	18,175	17,742	19,742	20,542
退職給付引当金	21,275	19,400	18,175	17,742	19,742	20,542
負債合計	40,582	34,353	39,366	41,207	35,960	31,887
(正味財産の部)						
指定正味財産	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000
基金	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000	81,000
一般正味財産	135,594	144,744	148,518	212,731	266,056	287,812
正味財産合計	216,594	225,744	229,518	293,731	347,056	368,812
負債・正味財産合計	257,175	260,097	268,884	334,938	383,015	400,699

委員会・部会・WG

医療・産業ガス部門共通

技術審議委員会	24
災害対策部会	25
広報委員会	26
教育事業委員会	27
規制改革部会	29
国際部会	30

医療ガス部門

総務委員会	31
技術委員会	32
医療ガス製造・充填部会	33
医療ガス設備部会	34
在宅酸素部会	35

産業ガス部門

総務部会	36
技術・保安部会	36
環境・安全部会	48

2023年7月1日現在の名簿ですが、7月1日以降の交代が判明した場合や組織の新設が明らかな場合は、交代後、新設後の内容を記載しています。

技術審議委員会

役割

JIMGA で作成される技術文書や基準類等は、技術審議委員会で審議され、承認されたものが制定、出版される。

委員会は、原則年4回（6月、9月、12月、3月）開催予定。

メンバー

委員長	牧原 康二	日本エア・リキード(同)	平尾 浩二郎	大陽日酸(株)
	堀口 誠	岩谷産業(株)	西本 敬輝	エア・ウォーター(株)
	玄間 隆之	東京ガスケミカル(株)	岡村 和也	日本エア・リキード(同)
	三木 健	大陽日酸(株)	松川 憲司	岩谷産業(株)
	上田 恭久	岩谷産業(株)	事務局	前田 和也
	田 亮	日本エア・リキード(同)		JIMGA



■ 最近の審議文書

No	審議文書（2023年6月）			
1	JIMGA-T-S/113/23	2022年実績 労働災害統計調査報告	文書	初版
2	JIMGA-T-S/15/23	可搬式超低温容器取扱い基準	基準	改訂
3	JIMGA-T-S/79/23	シリンダー及びチューブの内部腐食の防止と検出方法	指針	改訂
4	JIMGA-T-S/78/23	水素ガス消費基準	基準	改訂
5	JIMGA-T-S/62/23	高圧ガスローリ乗務員保安指針	指針	改訂
6	特殊ガス技術 WG	SDS (JIS2019改訂版) の化管法等対応の改訂	文書	改訂

No	審議文書（2023年3月）			
1	JIMGA-T-SN/18/23	安全ニュース No.17 高圧ガス関係災害事故分析、及び産業ガス事故分析『高圧ガス容器の移動に関連する事故分析と再発防止に向けて』	文書	初版
2	JIMGA-T-S/53/23	ホスフィンの安全な取扱指針 改訂1版（国際整合化指針）	指針	改訂
3	JMG-FCT0003	医療ガス設備工事既設配管停止工事施工指針	指針	改訂
4	JMG-TEC1011	周知文書「医療機器の駆動用途にて使用するガスにはご注意ください」	文書	初版
5	JIMGA-T-S/〇〇/23	① ASU 遠隔化 / 無人化に関する技術基準	基準	初版
		② 同上、危害予防規程の指針 ※今回は概要のみ、2023年度に正式版を別途審議予定	指針	初版

災害対策部会

役割

自然災害による高圧ガス容器の流出防止対策や二次災害の対策に加え、高圧ガス取扱事業者が災害時でも社会的インフラとしての産業ガス・医療ガスの供給責任を果たせるよう環境整備することを目的として、2020年5月26日の理事会にて常置部会としての『災害対策部会』が正式に発足した。

メンバー

部会長	田中 豪	エア・ウォーター(株)	野村 和伯	エア・ウォーター(株)	
	佐々木 丈志	大陽日酸(株)	長谷川 正泰	小池酸素工業(株)	
	山本 明成	岩谷瓦斯(株)	岡村 和也	日本エア・リキード(同)	
	中田 尚宏	エア・ウォーター(株)	古海 敏恵	大陽日酸(株)	
	古賀 孝之	高圧ガス工業(株)	事務局	白坏 隆文	JIMGA
	山崎 隆志	東京ガスケミカル(株)		前田 和也	JIMGA

■ 主な活動テーマ

1. 自然災害発生時等における高圧ガス容器の事故防止対策、および法改正動向
2. 放置容器撲滅
 - 放置容器の安全処理事例の整理、および処理基準の準備
 - 地方高圧ガス容器管理委員会における課題の整理、等
3. BCP 対策（自然災害、感染症 / 健康被害、その他）
 - 事業者における BCP 対策事例の調査
 - 地震発生に備えた更新情報の確認と BCP 対策事例の抽出 / 整理
 - 鳥インフルエンザ発生時の CO₂ 供給：農水省等と課題に対する協議実施
4. 既存情報の機能化、および課題整理 / 解決を推進する WG の設置 / 運営
 - 人命を優先した医療ガス供給継続：既存情報の整理 / 検証と機能化への展開
 - 在宅酸素関連事業者向けの『緊急・災害対応体制の整備に関する手引書（2023年改訂版）』の機能化
 - 非常用発電機および高圧ガス輸送用燃料の確保：産業用 / 医療用の事例調査
 - LO ロリー等の危険物車輛の海上輸送：平時および緊急時に（優先）積載できる航路 / 船舶の整理

< 放置容器撲滅 WG >

1. 高圧ガス容器全国一斉特別回収の実施
2. 放置容器、不明容器を発生させないための対策
 - 容器が貸与品であることの周知、容器所有者代理登録容器の販売時の契約等の課題整理
 - 各都道府県における課題等の確認



不明容器 停滞容器 放置容器

高圧ガス容器 特別回収月間

2023.10/1-10/31

- 容器管理は事故防止のため確実に!
- 6ヶ月過ぎても返却されない容器は所在を確認!
- 使用済み容器は直ちに回収!
- 容器の扱受は年月日、記号・番号を正確に!

推進団体 高圧ガス保安協会・中央特種物産委員会・一般社団法人 日本酸素・医療ガス協会 / 一般社団法人 全国衛生気体供給協会・日本エア・リキード / 日本フルオロカーボン協会・日本製鋼所・日本酸素

広報委員会

役割

JIMGA の広報活動全般を司る専門組織であり、「モノづくりを支え 命を守る、インフラがある。」をキャッチコピーとして、社会的インフラである産業・医療ガス事業を世の中に広く知らしめることをテーマとし、記者会見、各種媒体への寄稿、会報誌の発行、ウェブサイトの運営といった活動を行っている。

メンバー

委員長	吉田 克也	大阪ガスリキッド(株)	梅永 洋	(株)鈴木商館
副委員長	梅原 崇禎	大陽日酸(株)	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)
副委員長	中井 康市	エア・ウォーター(株)		
副委員長	豊山 俊	日本エア・リキード(同)	〈広報タスクフォース〉	
	島崎 幸三	岩谷産業(株)	鎌田 暁子	大陽日酸(株)
	鈴木 欣秀	(株)トリケミカル研究所	福島 圭介	エア・ウォーター(株)
	阿久根 謙司	東京ガスケミカル(株)	永田 敦子	日本エア・リキード(同)
	佐々木 敏人	高圧ガス工業(株)	生島 利彦	岩谷産業(株)
	西口 大	小池酸素工業(株)		
	水口 宏之	日本液炭(株)	事務局	能瀬 憲宏 JIMGA
	岡崎 徹	(株)レゾナック・ガスプロダクツ		佐藤 寿郎 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022 年度は、上原会長就任に伴い、記者会見や各紙取材対応等、報道機関各紙に対し発信を行った。

また、7 月より電子版会報「医療」の発信を開始した。JIMGA 会報としては、2 か月に 1 回配信する JIMGAnews (会員以外にも発信) および 1 か月に 1 回配信する会報「医療」(医療部門会員限定) とした。

2023 年度は、2024 年 4 月に計画されている部門統合に向けて、以下の活動計画のもと会報等の広報活動の在り方を再構築する。

- ・わかりやすい広報による、業界及び JIMGA の社会的認知度向上の実現を目指す。
- ・適切な情報を適切な時期に発信する広報を実現する。

具体的な活動としては、以下を実施する。

- ① 記者会見、各紙取材での情報発信
- ② 2024 年 4 月に向けて最適な機関誌での発信方法を検討する。
- ③ JIMGA REPORT の最適な発送方法を検討する。
- ④ ウェブサイト掲載内容の充実を図る。
- ⑤ 知名度アップに向けて「JIMGA 高圧ガスのうた」を活用する。

教育事業委員会

役割

JIMGA における教育関連事業および収益事業を統括する機関である。本委員会にて事業方針を定め、下部組織である MGR 部会（旧 MGR 委員会）と企画運営部会が、委員会決定事項に沿って業務を執行する体制としている。

メンバー

〈教育事業委員会〉

委員長	小池 英夫	小池酸素工業(株)
副委員長	光村 公介	エア・ウォーター(株)
副委員長	古海 敏恵	大陽日酸(株)
	坂井 万城	日本エア・リキード(同)
	渡邊 浩平	岩谷産業(株)
	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)

〈MGR部会〉

部会長	松川 憲司	岩谷産業(株)
-----	-------	---------

(委員はMGR部会のページに掲載)

〈企画運営部会〉

部会長	森田 和博	高圧ガス工業(株)
	大沼 倫晃	エア・ウォーター(株)
	押部 哲治	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	丸子 晃司	(株)鈴木商館
	植木 太	(株)巴商会
	高澤 正樹	(株)千代田
	高野 英一	(株)小池メディカル

事務局	能瀬 憲宏	JIMGA
	佐藤 寿郎	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、旧医療ガス部門事業委員会が作成した提言「今後JIMGAが取り組むべき提言（収益事業、教育事業、平時の保安対策事業、災害対応事業）」について、その内容を吟味・整理し、実施・事業化の検討を行い、2023年度の活動計画に反映させた。

具体的な活動としては、企画運営部会にて医療ガス関連や大学向け保安講習会等のオンデマンドによる教育やクレジットカード、ペイジーによる前払いの支払いシステムの導入、高圧ガスハンドブックの第4次改訂版の発行等を実施した。

2023年度は、以下の項目について検討を行う。（MGRについては、MGR部会のページに記載している。）

- ① 収益事業について会員および産業ガス・医療ガス業界の利益とJIMGAの団体収益が両立した業界団体としてやるべき事業の創出について協議・検討する。
- ② 教育事業について会員の皆様が安全・安心・安定的に事業を継続できる環境作りのために教育事業の拡充による保安強化への貢献を目指し、会員およびガスユーザー向けの教育事業、講習会や教育教材の充実、オンデマンド教育の活用、ウェブサイトでのガスユーザー向け教材の改訂について具体化する。
- ③ 災害対策として災害対策部会と連携し、災害時の対応についての教育方法について検討する。
- ④ SDGs、ESGに関連する会員支援策として、SDGs、ESGに関する会員支援策に関する教育事業について具体化を検討する。



教育事業委員会 MGR 部会

役割

MGR(Medical Gases Representative：医療ガス情報担当者)部会は、定期的なMGR研修テキストの改訂、導入時集合講習、更新時集合講習における講師担当等によりMGRに対しその資質の向上と維持、最新情報の提供等を担っている部会である。

メンバー

部会長	松川 憲司	岩谷産業(株)	橋爪 一真	大陽日酸(株)
副部会長	加藤 俊康	エア・ウォーター・メディカル(株)	松永 秀一	日本エア・リキード(同)
	江場 大二	(株)エバ	アドバイザー 長島 浩	東京慈恵会医科大学講師
	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)	事務局 山本 卓也	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、MGRをこれから目指す方対象の「導入時集合講習」および、MGR認定者の方対象の「更新時集合講習」を、新型コロナウイルス感染症対策としてオンデマンド形式で実施した。認定試験は札幌、仙台、東京、大阪、福岡の5会場において12月4日(日)に開催し、受験者数は140名、うち合格者数は83名であった。

2023年度は、講習会を4年ぶりに会場での対面式で実施することを計画する。認定試験は札幌、仙台、東京、大阪、福岡の5会場において12月3日(日)に開催する。また、MGR研修テキスト2023年版(vol.1・vol.2)を6月に発刊した。



■ 2023年度の集合講習・認定試験日程

8月8日、8月9日	導入時集合講習
12月3日	第17回MGR認定試験 会場：札幌、仙台、東京、大阪、福岡
1月24日～2月24日	更新時集合講習 会場：札幌、仙台、東京(2回)、名古屋、金沢、大阪、広島、高松、福岡



規制改革部会

役割

産業・医療ガスビジネスにおいて、法規制改革を推進する活動を実施している。JIMGA 会員から提案された法規制改革提案に対して、実行計画を立案し、関係省庁と折衝を行い、法規制改革を実現する役割を担う。

メンバー

部会長	堀口 誠	岩谷産業(株)	関原 章司	大陽日酸(株)
副部会長	松山 岳之	エア・ウォーター(株)	長島 利幸	(株)レゾナックガス・ガスプロダクツ
副部会長	田 亮	日本エア・リキード(同)	宮内 英樹	(株)巴商会
リーダー	小野 昌和	日本エア・リキード(同)	森 宏太郎	岩谷産業(株)
	佐藤 裕文	高圧ガス保安協会	日比 勝己	高千穂商事(株)
	畑山 和博	高圧ガス保安協会	事務局 羽坂 智	JIMGA
	渡部 浩明	岩谷瓦斯(株)	白坏 隆文	JIMGA
	大沼 倫晃	エア・ウォーター(株)		

■ 主な活動テーマ

2022 年度は、一般法技術検討委員会で「ASU の遠隔監視」、「CE 入れ替え時の申請の緩和」2 件が、自治体連絡会で「減圧の製造行為緩和」、「在宅酸素用 LOX 装置の製造届出」2 件が継続審議された。また、16 件の新規提案があり、6 件の活動を開始した。それらを経済産業省等へ提案し、活動の方向性を整理した。

2023 年度は、一般法技術検討委員会、自治体連絡会対応を実施していく。また、昨年度までに、審議された規制改革案件 4 件のパブコメ対応を行う。「ASU の遠隔監視」については、JIMGA 自主基準の作成を行う。

■ 2023年度活動テーマ

No.	テーマ名	提案会員	担当チーム	対応省庁	対応 WG、会員
1	在宅酸素用 LOX 装置の製造届出要件の緩和	医療ガス部門	パブコメ対応	経済産業省	JIMGA 医療ガス部門
2	食品衛生管理者の選任緩和	レゾナック・ガスプロダクツ	炭酸ガス技術 WG	厚生労働省	炭酸ガス技術 WG
3	保安企画推進委員の選任条件緩和	大陽日酸	パブコメ対応	経済産業省	—
4	圧力容器等に関する二重規制の緩和	岩谷産業	タスクフォース	厚生労働省	岩谷産業、日本エア・リキード
5	ASU の遠隔監視	日本エア・リキード	JIMGA 事務局	経済産業省	エア・ウォーター、大陽日酸、岩谷産業、日本エア・リキード
6	充填量アップ (PH ₃)	日本エア・リキード	タスクフォース	経済産業省	日本エア・リキード、日本化学、大陽日酸 JFP
7	減圧による製造行為は、製造に該当しないよう緩和	日本エア・リキード	パブコメ対応	経済産業省	—
8	CE 入れ替え時の申請の緩和	大陽日酸	パブコメ対応	経済産業省	—
9	FRP 容器の使用期限の延長	医療ガス部門	対応 WG	経済産業省	JIMGA 医療ガス部門
10	消費設備における火気距離の緩和	岩谷産業	タスクフォース	経済産業省	岩谷産業
11	安全弁保安検査期間の見直しと予備弁保持の制度化	大陽日酸	ASU タスクフォース	経済産業省	日本エア・リキード、東京ガスケミカル、大陽日酸、岩谷産業、エア・ウォーター、大阪ガスリキッド
12	保安監督者による ASU の保安組織の緩和	岩谷産業	ASU タスクフォース	経済産業省	日本エア・リキード、大陽日酸、岩谷産業、エア・ウォーター
13	計画停電区分の医療ガス製造を除外	日本エア・リキード	—	厚生労働省	日本エア・リキード

国際部会 / IHC 対応 WG

役割

海外の産業ガスの安全や業務効率化等の技術情報を共有することによって、基準作成の効率化と基準の充実を図る。IOMA-GC（国際酸素製造者協会 - 国際委員会）の方針に従って、AIGA（アジア）、CGA（アメリカ）、EIGA（ヨーロッパ）の産業ガス協会と協力し、IHC（国際統合化会議）活動を行い、国際的に協調された基準文書を作成する。また、国内法規を考慮したJIMGA 指針を作成することによって、JIMGA 会員に有用な技術基準を提供する役割を担っている。

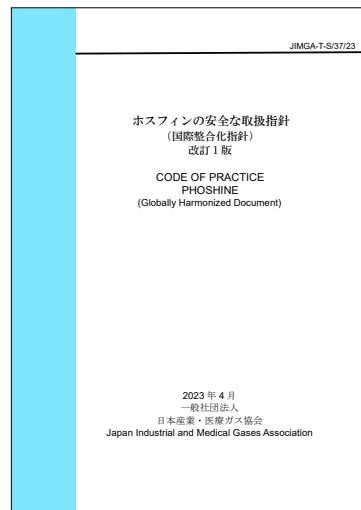
メンバー

部会長	堀口 誠	岩谷産業(株)	町野 彰	東京ガスケミカル(株)
副部会長	田 亮	日本エア・リキード(同)	齋藤 啓成	岩谷産業(株)
副部会長	松山 岳之	エア・ウォーター(株)	堤 陽介	日本高圧ガスバルブ工業会 (株) ダイター
WG長	久和野 敏明	大陽日酸(株)	事務局	羽坂 智
	魚留 康弘	大阪ガスリキッド(株)		JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、第51回 IHC 会議（8月23日～8月24日：EIGA 主催、ブリュッセル）、第52回 IHC 会議（2月28日～3月1日：AIGA 主催、シンガポール）、IOMA-GC 会議（5月2日：Web 開催）、IOMA 総会（10/15-19：ポルトガル / シントラ）に参加した。JIMGA 指針「JIMGA-T-S/20/22 往復動酸素圧縮機の安全指針」、「JIMGA-T-S/37/23 ホスフィンの安全な取扱い指針」の発行を行った。IHC プロジェクトとして5件の IHC 参考文書発行を行った。

2023年度は、第53回 IHC 会議（8月29日～8月30日：CGA 主催、アメリカ / マクリーン）、第54回 IHC 会議（3月5日～3月6日：JIMGA 主催、京都）、IOMA-GC 会議（4月21日：Web 開催）、IOMA 総会（10月26日～10月29日：南アフリカ / ケープタウン）に参加する。JIMGA 指針「JIMGA-T-S/01/24 空気液化分離装置におけるリボイラ / コンデンサの安全な運転管理指針」、「JIMGA-T-S/21/24 セレン化水素の安全な取扱い指針」の発行を行う。IHC プロジェクトとして24件の IHC 参考文書発行を行う。





総務委員会

役割

医療ガス部門における広範な課題を議論する組織であり、1月、8月を除き毎月開催されている。各委員会・部会から提起された案件や行政・関係学会等との対外的案件を審議し方針を決定する。

メンバー

担当副会長	鈴木 慶彦	鈴木商館(株)	塚原 俊彦	(株)サイサン
委員長	古海 敏恵	大陽日酸(株)	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)
副委員長	瓦井 浩之	光酸素(株)	二本木 正志	(株)イワサワ
	福富 大介	(株)千代田	松岡 喜義	日本メガケア(株)
	藤谷 真穂	日本エア・リキード(同)	事務局 能瀬 憲宏	JIMGA
	杉田 裕之	エア・ウォーター(株)	佐藤 寿郎	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、安全推進・事故防止を目的とした医療ガス安全講習会（通称：草の根講習会）を全国8府県で開催した。例年にならい「医療用酸素に関するアンケート」ならびに「在宅酸素療法機器加算に関するアンケート」を実施し、市場価格・サービス内容が診療報酬に正しく反映されているかを調査した。

2023年度は、JIMGA一体化に向けた取り組みに関し、望ましい諸制度の策定およびその運用がなされるよう意見提供および、一体化後の総務委員会の組織の在り方について議論を重ねる。本年度の医療ガス安全講習会（通称：草の根講習会）は約20か所の会場開催を計画しており、教育事業委員会と協力して可能な支援を行う。また、安全に関しては日本医療ガス学会他学術団体と協力しながら医療機関向けに推進し事故防止に努める。薬機法対応としては7月に新記載要領の添付文書を登録・公開済みであり、今後は技術委員会が進めている日本薬局方製剤に含まれる元素不純物に関するリスクアセスメントの作成を支援する。

■ 2023年度活動スケジュール

7月	新記載要領の添付文書を登録 「医療用酸素に関するアンケート」実施
8月	医療ガス安全講習会（通称：草の根講習会）2023年度内容説明会（講師のための説明会）
下期	医療ガス安全講習会（通称：草の根講習会）開催



技術委員会

役割

医療ガス部門の技術全般を担当する委員会である。本委員会の主な役割は、以下の通り。

- 1) 医療ガス・配管・施設等の取り扱い上（製造、品質、販売、保安、保管、輸送、消費等）の専門的な安全指導等の諸事項を扱う。
- 2) 国内外の関係基準等に関する主管庁・関係業界との調整や建議および関連する渉外事項を扱う。
- 3) 国内外情報の収集分析ならびに講習会等での医療事故防止の普及・指導を行う。

メンバー

委員長	西本 敬輝	エア・ウォーター(株)	田邊 皓司	帝人ファーマ(株)
副委員長	岡村 和也	日本エア・リキード(同)	高澤 正樹	(株)千代田
委員	岡本 剛	イワサワ(株)	高橋 誠	日本液炭(株)
	平尾 浩二郎	大陽日酸(株)	安部 直敏	日本メガケア(株)
	水谷 紀明	エア・ウォーター防災(株)	事務局 高平 進一	JIMGA
	鈴木 義博	小池メディカル(株)	前田 和也	JIMGA
	西元 和隆	(株)セントラルユニ		

■ 主な活動テーマ

2022 年度も継続して、1. 事故情報収集の継続と集約、2. 医療ガスの安全・品質管理、3. 医療関係法規への対応、4. 関連学会への協力を主なテーマとして活動してきた。協会発行図書に関しては、「医薬品卸売販売業者適正管理手順書」、「医療ガスについて」、周知文書などを改訂・発行した。医療関連法規への対応に関しては、①添付文書電子等への対応として、全製造販売業者の商品コードの SKW サイト^{*}への登録を完了した。新記載要領に伴う添付文書についても 5 種類の改訂添付文書を提出済み。6 月 7 日告示の日本薬局方第十八改正に伴う酸素定量法の改定に対し、磁気式メーカーの協力を得て、医療会報に各社の磁気式分析計の広告を掲載するなど、スムーズに磁気式分析法に移行できるよう情報提供を行い、移行完了した。

医療用医薬品の元素不純物についても、リスクアセスメントを行い、金属不純物の混入起源の特定や混入可能性を検討し、EIGA がすでに発行しているリスクアセスメントレポートをもとに、JIMGA 版リスクアセスメントレポート作成へ着手した。

2023 年度も、昨年度同様四つのテーマを掲げ活動する。まず、添付文書電子化等への対応として、PMDA に受理された新記載要領による改訂添付文書を電子化形式にし、SKW サイトに登録する。また新記載要領に基づき、改訂添付文書の記載内容が各製造販売業者の承認事項等記載内容と一致しているかを確認し、必要に応じて適宜指導を行う。日本薬局方第十八改正対応として、EIGA にて実施した酸素ボンベに対する元素不純物試験の追試験結果を加えた JIMGA 版リスクアセスメントレポートを作成する。また、FRP 容器の使用期限を 20 年に延長することの特例化については、容器メーカーと足並みをそろえ、関連機関との交渉を進める。

* SKW サイト：医薬品製造販売業者向けサイト

医療ガス製造・充填部会

役割

医療ガス製造部会と医療ガス充填部会が統合し、本年度より医療ガス製造・充填部会が発足した。本部会は、酸素製造分科会、亜酸化窒素分科会、滅菌ガス分科会、酸素充填分科会の4分科会で構成しており、医薬品医療機器法・高圧ガス保安法等に則り、安全かつ医薬品としての品質基準を満たした各種医療用ガスの製造や医療機関への安定供給のための基準類の制定ならびに啓発活動などを行っている。

メンバー

〈特別部会メンバー〉

部長 竹内 弘次 大陽日酸(株)
 副部長 森山 秀樹 岩谷産業(株)
 ◇酸素製造分科会
 分科会長 若山 義信 カンサン(株)
 西 加奈子 東京ガスケミカル(株)
 長谷川 正泰 小池酸素工業(株)
 田中 一視 東邦アセチレン(株)
 柿崎 幸一 (株)レゾナック・ガスプロダクツ
 岡村 和也 日本エア・リキード(同)
 西本 敬輝 エア・ウォーター(株)
 森山 秀樹 岩谷産業(株)
 ◇亜酸化窒素分科会
 分科会長 鈴木 義博 (株)小池メディカル
 合田 教次 住友精化(株)
 間宮 弘貴 日産化学(株)
 岡村 和也 日本エア・リキード(同)
 ◇滅菌ガス分科会
 分科会長 坂本 貴史 日本液炭(株)

大森 実 (株)ステリテック
 西本 敬輝 エア・ウォーター(株)
 中村 光宏 (株)巴商会
 木村 哲朗 (株)巴商会
 角田 哲哉 (株)小池メディカル
 吉村 洋平 福岡酸素(株)
 後関 議彰 (株)レゾナック・ガスプロダクツ
 ◇酸素充填分科会
 分科会長 福世 国敏 (株)サイサン
 米内 冠 大陽日酸(株)
 市村 利三 市村酸素(株)
 北原 英明 立川酸素(株)
 中田 尚宏 エア・ウォーター(株)
 伊藤 聡 東邦アセチレン(株)
 古賀 孝之 高圧ガス工業(株)
 岡村 和也 日本エア・リキード(同)
 鈴木 宏之 (株)鈴木商館
 瓦井 浩之 光酸素(株)
 〈事務局〉 高平 進一 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度1. 国際統合化への対応 2. 過去発行文書見直し 3. 滅菌ガス分科会活動の推進などをテーマとし活動した。国際統合化への対応では、GDPガイドラインに則した卸売販売業者適正管理手順書を2022年7月1日に発行した。

また、ICH-Q3Dの日本薬局方適応への対応として、EIGA発行のリスクアセスメントを整理し、EIGAの比較試験を実施検討した。また、滅菌ガス分科会活動の推進については、酸化エチレン大気排出抑制のための業界自主管理計画を策定、2023年3月15日に酸化エチレン滅菌ガス製造販売業者に発出。その他、ヨーク式バルブ用封キャップの検討や窒素ガス容器のガス別特定化の検討、FRP容器の使用期限切れ対策の検討などを推進した。

2023年度も昨年度同様のテーマを継続するが、日本薬局方元素不純物に対応したJIMGA版リスクアセスメントレポートの発行、医療ガス容器基準集を参考資料として掲載しているIHC文書をもとにしたJIMGA発行文書を定期的に追加、修正し、最新情報へアップデートする。滅菌ガス分科会の活動として、各社にて策定した自主管理計画をもとに、実施状況を適時確認しながら排出量を定期的にとりまとめ、業界自主管理計画における目標達成のために継続的にチェックアンドレビューする。また、「令和4年度滅菌ガス出荷量調査」を分科会メンバーのメーカーを対象に引き続き実施する。新「封」キャップWGの活動や窒素ガス容器のガス別特定化の方向づけ等を実施する。



医療ガス設備部会

役割

医療ガス配管部会と酸素容器・バルブ分科会の2分科会で構成されており、医療ガス設備に係る事業者と酸素容器ならびにバルブに係る事業者により運営されている。

主な活動としては、「医療ガス配管設備設計指針」や「医療ガス設備工事既設配管停止工事施工指針」、「医療ガス設備点検整備記録帳作成指針」などJIMGA発行図書制作や、(公財)医療ガス安全管理者講習会の講師など、医療ガス設備に関する設計から工事、点検整備に至る指針の制定・啓発活動を行っている。また、医療ガス設備に関するJIS規格や国交省監修の公共建築工事標準仕様書などの規格・基準類の検討など医療ガス設備に関する様々な活動を行っている。

メンバー

(特別部会員メンバー)

部会長 野崎 景仁 (株)セントラルユニ

◇医療ガス配管分科会

分科会長 水谷 紀明 エア・ウォーター防災(株)
 矢野 健太郎 エア・ウォーター東日本(株)
 小松 友彦 小松精機(株)
 西元 和隆 (株)セントラルユニ
 吉田 隆 ティエヌメディカルエンジ(株)

◇酸素容器・バルブ分科会

分科会長 飯島 孝文 旭製作(株)
 津久井 洋 関東高压容器製作所
 佐藤 進 (株)ダイトー
 吉田 隆 大陽日酸(株)
 谷口 誠 (株)ハマイ
 事務局 白坏 隆文 JIMGA
 高平 進一 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、1. 設備部会主管の技術基準類の改訂、見直し、2. 医療ガス安全管理者講習会の対応、3. 日本医療ガス学会への協力、4. 機械設備工事管理指針(令和5年版)の改訂協力、5. 他の委員会・部会との連携・協力をテーマに取り組んだ。特に、「医療ガス配管設備設計指針」および「医療ガス設備交換サイクル」改訂版について、公正段階まで終了した。また「医療ガス設備工事既設配管停止工事施工指針」、「医療ガス設備点検整備記録帳作成指針」についても改訂作業が進めた。

2023年度については、四つのテーマをもとに活動し、特に昨年度から進めている「医療ガス配管設備指針」、「医療ガス設備交換サイクル」、「医療ガス設備工事既設配管停止工事施工指針」、「医療ガス設備点検整備記録帳作成指針」改訂版を発行する。また、「使用期限切れ容器の再出荷防止策を盛り込んだFRP容器整備指針の作成」、「窒素ガス容器ガス別特定化に対するJIMGA方針の決定と具現化推進」および「医療用酸素ガス容器のおねじ形状への統一化のためのリーフレット作成と統一化の推進」を行う。

在宅酸素部会

役割

酸素濃縮器分科会・液化酸素容器分科会・在宅サービス分科会の3分科会で構成されており、2003年9月に安全な在宅酸素療法（以下、HOTという）の実現をテーマに設立された。2022年度のHOT患者は、約18万人となり、2021年度より若干減少したのは、新型コロナウイルス感染者の減少によると推察される。

当部会にはHOTに携わる国内の機器メーカー・サービス事業者等の大半が加盟しており、安全の確保、業界基準の制定、行政への要望等の幅広い活動を行っている。

HOTにおける火気取り扱いの注意喚起やHOT患者の火災事故事例の収集を行うなどの活動を進めてきた。

2022年3月に厚生労働省版の緊急・災害対応体制の整備に関する手引書が発行されたが、手引書のアップデートを行うために手引書改訂WGより2023年3月に2023年改訂版手引書が発行された。なお、2022年の厚生労働省版は、2023年改訂版に一本化された。

HOT患者の安否確認や避難所等への酸素ボンベの供給を円滑に行うための行政との連絡体制や事業者間の協力体制の整備を行う。

更に、日本呼吸器学会等の関係学会や日本呼吸器障害者情報センター等の患者団体とも連携し、HOT患者や医療従事者のニーズに寄り添ったサービス提供を目指している。

メンバー

〈特別部会メンバー〉

部長	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)
◇酸素濃縮器分科会		
分科会長	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)
	西辻 誠吾	大陽日酸(株)
	大内 輝彦	エア・ウォーター(株)
	明山 耕太郎	ダイキン工業(株)
	石村 寿章	NTKメディカル(株)
	久末 泰史	(株)小池メディカル
	五味 昌浩	(株)フィリップス・ジャパン
	高窪 昌幸	山陽電子工業(株)
	力安 佑樹	フクダライフテック(株)

	増田 広樹	日本ルフト(株)
◇液化酸素容器分科会		
分科会長	西辻 誠吾	大陽日酸(株)
◇在宅サービス分科会		
分科会長	水嶋 勝幸	日本メガケア(株)
	吉川 勝英	帝人ファーマ(株)
	西辻 誠吾	大陽日酸(株)
	田岡 徹也	バイタルエア・ジャパン(株)
	辻 洋介	(株)星医療機器
〈事務局〉	白坏 隆文	JIMGA
	田中 克幸	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2023年度は、2022年度に引き続きHOT火災予防WGで原因分析、火災予防キャンペーン内容の見直し、周知方法の検討等を行い、厚生労働省からのサポート要請への対応を並行して行う。

緊急・災害対応体制の整備に関する手引書（2023年改訂版）緊急・災害時HOT患者管理システムの普及活動の導入推進活動を行う。

在宅酸素療法の液化酸素製造事業開始届の弾力的な運用にかかわる各都道府県へのメールマガジンによる通知（将来的には法律へ注釈記載、法律改正を含む）、容器点検期間サイクル3か月から6か月への延長についての規制緩和の具体的な実施方法、時期についてフォローしていく。この規制緩和に伴い、サービスマーク認定チェックリスト改訂の手続きを先行して実施する。





総務部会

役割

春と秋の年2回定例会議を開催し、主に理事会・評議員会に上程する議案について審議している。例えば、収支計算書の審議、入会希望事業者の審議、表彰候補者の審議、新しい組織の設置や定款や規程類の変更提案といったことに加え、他の部会や委員会に取り上げられるテーマ以外は、基本的に総務部会で審議している。

メンバー

部会長	田中 豪	エア・ウォーター(株)	庄田 弘	小池酸素工業(株)
副部会長	土田 修一	大陽日酸(株)	阿久根 謙司	東京ガスケミカル(株)
	平田 恭清	高圧ガス工業(株)	豊山 俊	日本エア・リキード(同)
	渡邊 浩平	岩谷産業(株)	松橋 敬	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	岩橋 拓	大阪ガスリキッド(株)		
	小林 輝一郎	東邦アセチレン(株)	事務局	原 浩一 JIMGA
	白井 賢司	(株)レゾナック		市川 裕一 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2023年度は、来年度予定の協会組織再編を見据え、当部会のあり方をテーマとして討議を進める。



技術・保安部会

役割

産業ガス部門技術・保安部会では、現在11のワーキンググループ(WG)が活動している。産業ガス(高圧ガス)の製造、貯蔵、移動、消費、販売に関わる、技術上や保安上の課題や問題点に取り組み、様々な技術基準や指針等を作成している。

技術・保安部会は年2回開催(毎年5月、11月)しており、各WGの長が、担当するWGの活動計画、活動実績を報告し、情報の共有と方向性の確認を行っている。

メンバー

部会長	牧原 康二	日本エア・リキード(同)	各WG長	
副部会長	三木 健	大陽日酸(株)	事務局	前田 和也 JIMGA
副部会長	上田 恭久	岩谷産業(株)		田中 克幸 JIMGA
副部会長	安栖 宏隆	日本エア・リキード(同)		

■ 技術・保安部会 WG一覧

容器技術 WG	超低温貯槽 WG	充填技術 WG	保安対策 WG
安全統計 WG	物流 WG	ヘリウム技術 WG	炭酸ガス技術 WG
溶解アセチレン技術 WG	水素技術 WG	特殊ガス技術 WG	



技術・保安部会 容器技術 WG

役割

高圧ガス容器技術に関わる国内関連法案の改正を把握し、加えて ISO/TC58/SC4「ガス容器」に参画することによって国際的な動向を認識し、それらの技術情報を確実に会員へ周知する。また、必要に応じ JIMGA 技術基準の制定を行う。容器技術に関しては、JIMGA の立場を代表する専門家会議として意見を述べる役割を担う。

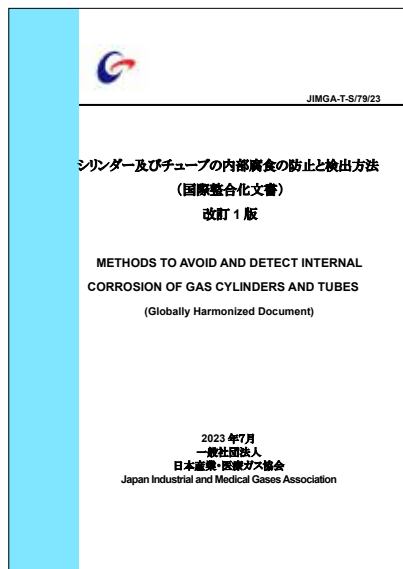
メンバー

WG長	柿木 一大	大陽日酸(株)	菊地 敏明	日本高圧ガス容器バルブ工業会
	原 利彦	エア・リキード工業ガス(株)		(株)ハマイ
	三戸 勇一	(株)巴商会	伊藤 裕介	高圧ガス保安協会
	兼平 圭太	岩谷産業(株)	事務局 羽坂 智	JIMGA
	市毛 健一	エア・ウォーター・エレクトロニクス(株)		

■ 主な活動テーマ

2022年度は、JIMGA-T-S/79/12「シリンダー内部腐食の検出と防止」改訂の確認を完了した。ISO/TC58/SC4「ガス容器」に関しては、22の投票案件を検討し、投票した。2月13日～16日に DIN（ドイツ規格協会）主催の ISO/TC58/SC4 国際会議に参加した。

2023年度は、JIMGA-T-S/79/12「シリンダー内部腐食の検出と防止」を改訂した JIMGA-T-S/79/23「シリンダー内部腐食の検出と防止」を発行した。また、ISO/TC58/SC4 に関する活動を継続する。2024年2月5日～8日に開催される DIN 主催の ISO/TC58/SC4 国際会議に参加する。地域本部保安セミナーは、「シリンダー内部腐食の検出と防止」をテーマに講師を派遣する。研修会は、7月14日に(株)クライオワン、(株)ベンカン機工の見学会を実施した。





技術・保安部会 超低温貯槽 WG

役割

超低温貯槽技術に関わる国内関連法案の改正を把握し、加えて ISO/TC220「超低温貯槽」に参画することによって国際的な動向を認識し、それらの技術情報を確実に会員へ周知する。また、必要に応じ JIMGA 技術基準の制定を行う。超低温貯槽に関しては、JIMGA の立場を代表する専門家会議として意見を述べる役割を担う。

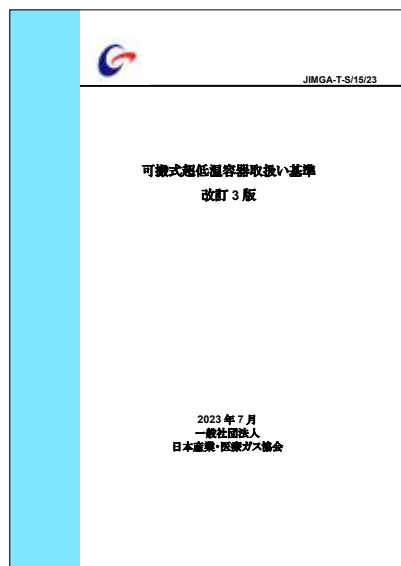
メンバー

WG長	豆田 武士	岩谷産業(株)	石川 敦司	超低温機器協会
	平井 靖夫	エア・ウォーター・エンジニアリング(株)		日本化学機械製造(株)
	河南 茂治	エア・ウォーター・エンジニアリング(株)	前川 普治	日本高圧ガス容器バルブ工業会
	平山 晃生	大陽日酸(株)		(株)ネリキ
	西岡 達郎	日本エア・リキード(同)	事務局 羽坂 智	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022 年度は、JIMGA-T-S/15/23「可搬式超低温容器の取扱い」改訂内容を確認した。ISO/TC220「超低温貯槽」については、3 件の投票案件を検討し、投票した。6 月 7 日～8 日に開催された AFNOR（フランス規格協会）主催の国際会議（Web 開催）は欠席したが、決議文、議事録を和訳し、委員と会議の内容を共有した。「温水槽式及び空温式蒸発器の注意喚起」のテーマで地域本部保安セミナー講師を 2 回務めた。

2023 年度は、JIMGA-T-S/15/23「可搬式超低温容器の取扱い」を発行した。また、ISO/TC220 に関する活動を継続する。6 月 20 日～21 日にアメリカ / マクリーンで開催された ANSI（アメリカ規格協会）主催の ISO/TC220 国際会議に、JISC（日本産業標準調査会）代表として参加した。「可搬式超低温容器の取扱い」というテーマで地域本部保安セミナーへの講師派遣を行う。研修会は、11 月に液化水素運搬船による実証を行っている HySTRA（神戸）の見学を予定している。



役割

産業ガス部門の高圧ガス充填事業所における技術基準の検討や安全対策等を担当するWGである。近年は、充填所の作業基準やカードル・フレキシブルホースに関する自主指針の制作・改訂を中心に活動している。

メンバー

WG長	大沼 倫晃 鈴木 敏博 波多野 忠 名村 昌樹 小関 彰一 伊藤 一郎 吉田 智徳 能町 康彦 浜本 聖隆	エア・ウォーター(株) 大陽日酸(株) 岩谷瓦斯(株) エア・リキード工業ガス(株) エア・ウォーター北海道(株) 東邦アセチレン(株) 相模アセチレン(株) 北酸高圧瓦斯(株) 宇野酸素(株)	出村 憲二 川原 哲也 藤井 和重 河野 直史 濱口 健二 長家 茂 高橋 誠 前田 和也	豊田ガスセンター(株) エア・ウォーター東日本(株) 大陽日酸(株) 呉ガスセンター(株) 土佐酸素(株) 福岡酸素(株) 日本液炭(株) JIMGA
-----	-------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

■ 主な活動テーマ

2022年度は、法的な技術上の基準だけでなく、自然災害対策を含めた指針を業界標準として、今後の理想とする充填所/貯蔵所における法的基準/リスク対策と必要項目を整理の上、『充填所/貯蔵所の新設/更新に関する指針』の仕上げに向けて、地域委員の方々の意見・要望を反映して2022年6月に初版が完成した。


更に、地域本部主催の保安セミナー等で確認の上、事例の増強等を進めている。

今後は、メーカー会議を中心に高圧ガス充填所/貯蔵所の技術課題等の抽出/整理を行う。

1. 目的

- 近年は、気候変動により台風や集中豪雨等による深刻な被害が全国各地で同時多発的に発生し、更に頻発化・激甚化する可能性が高くなっており、高圧ガス容器を取扱う会員各社/各事業所の自然災害に対するリスクが更に高まっている
- 既存の高圧ガス充填所/貯蔵所に、より効果的な追加の自然災害対策を講じるためには課題が多い
- 今後実施される高圧ガス充填所/貯蔵所の新設/更新において、法的な技術上の基準だけでなく、自然災害対策を含めた基準を業界標準とする

▶ 指針の構成として、最初に目次代わりに一覧表を配置/早見表とし、その後に詳細説明と図表/写真等を掲載することで、会員各社/事業者が必要事項を確認の上、詳細確認できる様にする



2. ホンプ、制御機器、情報機器等の電気機器等の防水対策
キュービクル/電源

事例 I

【取組】

- キュービクル電源が浸水した場合の具体的な取り組み
 - 対象物の所有者、管理者、電気設備関係者は、緊急時に備えた対策についてあらかじめ検討しておくこと。
 - その他の対策として、対策用電源の運用を検討しておく。→ 充電機の状態、又は充電機手配先の確認
- 浸水リスクを軽減するための具体的な対策
 - 浸水リスクの低い場所（高所）へのキュービクル電源の設置






技術・保安部会 保安対策 WG

役割

保安全般にわたる課題（問題）に対応する全方向対応の WG である。

JIMGA 発刊の「高圧ガスハンドブック」は 2006 年に初版が発行され、広く関係省庁から、民間企業まで使われている。法改正等に対応するために、前回（2019）まで、12 回の改訂を行っている。

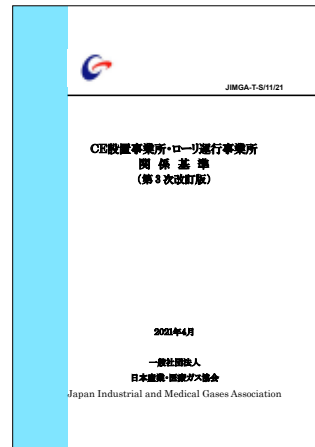
その他、今まで発刊した JIMGA 文書には、「高圧ガス販売事業所自己診断指針」、「高圧ガスローリ乗務員保安指針」、「リスクアセスメント実施例（充填工場）」がある。

メンバー

WG長	倉田 克哉	岩谷産業(株)	委員	岡村 和也	日本エア・リキード(同)
委員	大沼 倫晃	エア・ウォーター(株)	委員	長島 利幸	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
委員	西浦 崇司	大陽日酸(株)	事務局	田中 克幸	JIMGA

■ 2023 年度の活動テーマ

- ① 化学物質に係るリスクアセスメントの法改正動向を見据えた今後の対応策の検討
 - 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の公布を受け、以下の検討を進める。
 - ・ JIMGA 関連化学物質への規制内容の整理。
 - ・ 保安対策 WG での対応策およびスケジュールの策定。
 - ・ JIMGA 関連指針の作成検討。
- ② JIMGA ウェブサイト、「産業ガス・医療ガスについて」の見直し改訂
 - 昨年度の活動を継続
- ③ 他の WG や地域本部との連携
 - 地域本部保安セミナーへ、下記 JIMGA 基準・指針の講師の派遣を継続する。
 - ・ 「CE 設置事業所・ローリ運行事業所関係基準」
 - ・ 「リスクアセスメント実施例（充填所）」
 - ・ 「高圧ガス販売事業所 自己診断指針」





技術・保安部会 物流 WG

役割

高圧ガスの運搬は、トラックによるボンベ運搬から、特殊車両によるローダー運搬、そしてタンクローリによる液化ガスの運搬がある。高圧ガスの事故をみると移動時の事故が継続して発生している。また、発生場所も、製造事業所内や公共道路から客先構内と多岐にわたる。これら高圧ガス事故の原因解析を行い、対策を立案し事故ゼロを目指す。

また、カーボンニュートラルの実現に向け、高圧ガスの運搬における CO₂ 削減に貢献するべく活動を継続する。

メンバー

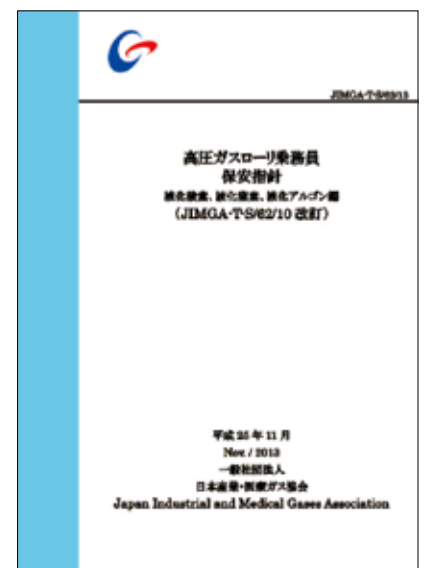
WG長	本郷 暁洋 堀内 一樹 祖父江 英一 橋口 学 城本 登士 高橋 将智 石井 考征 山崎 隆志	ガスプロダクツ・ロジスティクス(株) (株)レゾナック・ガスプロダクツ 岩谷産業(株) 大陽日酸(株) 日本エア・リキード(同) エア・ウォーター炭酸(株) 日本液炭(株) 東京ガスケミカル(株)	〈情報提供委員〉	岩田 宏之 鳥山 明義 谷和 紅希 日野 淳 安齋 知之 佐々木 貴裕 塚本 真司 阿部 朋文	日本エア・リキード(同) カンサン(株) エア・ウォーター東日本(株) 大陽日酸(株) 岩谷産業(株) 小池酸素工業(株) (株)レゾナック 東京ガスケミカル(株)
事務局	田中 克幸	JIMGA			

■ 2023年度活動テーマ

- ① JIMGA 指針「高圧ガスローリ乗務員保安指針第2次改訂版」の発行
- ② JIMGA ウェブサイト「産業ガスの輸送」、「医療ガスの供給」の見直し
- ③ 2024年問題への対応について情報共有を行い、物流の安定供給の維持改善に務める
- ④ 高圧ガス充填容器の移動に関する安全について JIMGA 指針作成の検討およびヒヤリハット等の啓発活動を推進する。

* 例年実施している調査として下記2点を行っている。

- ・ ローリからの CO₂ 排出量集計
- ・ エアセパレーションプラント定修予定表作成と WG 参加各社での情報共有





技術・保安部会 ヘリウム技術 WG

役割

日本国内のヘリウムは、全量輸入に頼っており、日本国内の需給バランスは、世界のヘリウムソースの動向が大きな影響を与えている。また、ヘリウムはカタール、アメリカ等から液化ヘリウムとして海上輸送により日本に輸入されている。

当WGでは、ヘリウム輸入、供給から消費に至るまでの、保安全般の課題や問題に取り組むとともに、世界のヘリウムソースの動向を注視、海上輸送における規制や事故等の諸問題に対処、国内需給の安定に取り組んでいる。

メンバー

WG長	豆田 武士	岩谷産業(株)	平井 明広	(株)巴商会
副WG長	塚本 真司	(株)レゾナック	江尻 紳一郎	(株)ジャパンヘリウムセンター
副WG長	荒谷 幸治	日本ヘリウム(株)	加藤 要	東京ガスケミカル(株)
	平野 正博	エア・リキード工業ガス(株)	稲松 優	(株)鈴木商館
	鈴木 敏博	大陽日酸(株)	事務局	田中 克幸
	松島 健一	日本ヘリウム(株)		JIMGA

■ 主な活動テーマ

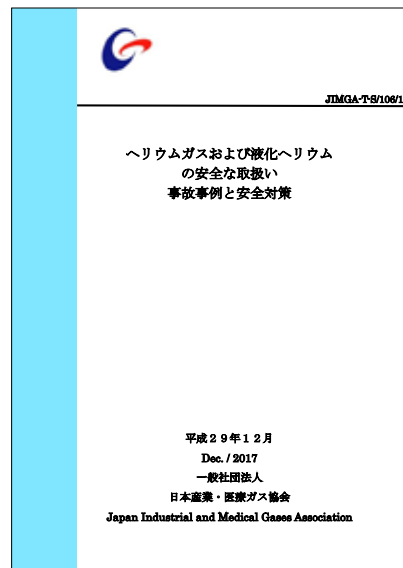
2022年度は、ヘリウム輸入において、海上輸送上の各種規制による問題が生じ、問題解決に向け活動した。

①液化ヘリウム、コンテナ輸送において船会社独自の圧力規制（圧力上昇コンテナの積載制限）について情報収集、共有し規制緩和に向けた活動を実施した。

②シンガポール港、ロサンゼルス港のコンテナ圧力制限値の緩和を申し入れた。

2023年度の活動は、ヘリウム輸入状況が改善されない中、昨年同様上記を継続していく。

新たなテーマとして、ヘリウムWGにて発行した「液化ヘリウム取り扱い指針」と「ヘリウムガスおよび液化ヘリウムの安全な取扱い 事故事例と安全対策」を一つの指針に統一し、記載内容も追加の上、充実を図る等の見直しを行う。





技術・保安部会 炭酸ガス技術 WG

役割

液化炭酸ガスの製造に係る技術責任者 / 担当で運営している。主に、液化炭酸ガスを安全に取り扱うために、関係法令の遵守、液化炭酸ガスの性質の理解、設備の構造や取扱いの理解、保安管理体制と責任の明確化および関係者の知識・技能の向上に貢献するよう活動している。

メンバー

WG長	長島 利幸	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	石本 範章	共同炭酸(株)
	住浦 康弘	エア・ウォーター炭酸(株)	西川 隆浩	高圧ガス工業(株)
	高橋 誠	日本液炭(株)	芳村 健治	国際炭酸(株)
	兼平 圭太	岩谷産業(株)	坂本 三夫	上毛天然瓦斯工業(株)
	長谷川 光一	知多炭酸(株)	布施 俊英	大洋化学工業(株)
	目黒 俊宏	東京炭酸(株)	成岡 宏人	東亜テクノガス(株)
	魚留 康弘	近畿炭酸(株)	石倉 威文	東京ガスケミカル(株)
	高松 秀明	宇部興産(株)	田中 伸一	福岡酸素(株)
	大戸 慶治	大阪ガスリキッド(株)	事務局 前田 和也	JIMGA
	翁長 健	おきさん(株)		

■ 主な活動テーマ

2022年度は、炭酸ガス保安講習会の開催支援、新入社員等の教育への活用準備、および関係機関への保安講習会を開催した。一方、継続テーマである『食品衛生管理者の規制緩和』については、Web会議で要望事項の説明を行ったが、厚労省では多くの部署をまたぐ議論となるため、疑義等について各担当課と相談を重ねる必要があり、また各用語の定義、過去の経緯等の確認に留まった。

また、JIMGA ウェブサイト掲載情報の確認・加筆修正等を行い、他のテーマの検討結果を含めて改訂予定。





技術・保安部会

溶解アセチレン技術 WG

役割

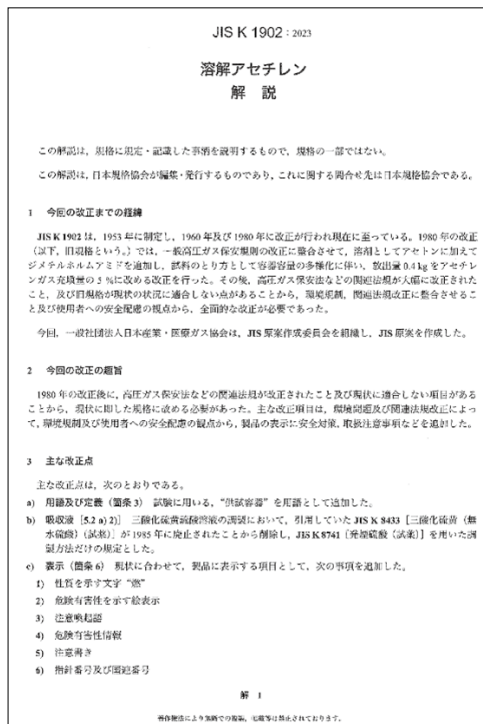
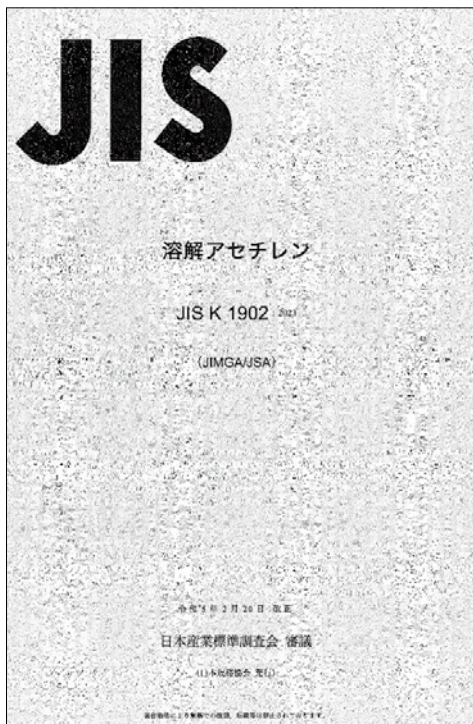
アセチレンの製造に係る技術責任者 / 担当者で運営している。主に、アセチレンを安全に取り扱うために、関係法令の遵守、アセチレンの性質の理解、設備の構造や取扱いの理解、保安管理体制と責任の明確化および関係者の知識・技能の向上に貢献するよう活動している。

メンバー

WG長	杉岡 孝雄	高圧ガス工業(株)	石田 恒美	川口総合ガスセンター(株)
	境 直忠	東邦アセチレン(株)	山邊 直樹	小池酸素工業(株)
	石坂 文昭	関東アセチレン工業(株)	鋤柄 喜彦	大日本アガ(株)
	横田 忠男	岩谷瓦斯(株)	中西 清三	東海アセチレン(株)
	新谷 和也	大陽日酸ガス&ウェルディング(株)	事務局	前田 和也
	吉田 智徳	相模アセチレン(株)		JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、『JIS K 1902：1980 溶解アセチレン』の改正委員会および分科会で、環境問題・関連法規改正等を含めて取りまとめた改正案を基準に、様式等との整合化等を実施した後、2023年2月20日に改正版/2023年版が発行された。また、非アスベスト化の進捗状況調査（隔年）の実施等を通じてアスベスト含有容器ゼロを目標として啓発運動を継続する。





技術・保安部会 水素技術 WG

役割

水素に関する技術上の諸問題を協議し、製造、輸送および消費について保安対策を図ることや、関係官庁および関係団体との折衝連絡ならびに意見具申などを行っている。

また、JIMGA 基準類の発行および改訂を実施、今までに発行した文書「水素ガスハンドブック」、「水素ガス集結容器集合配管管理基準」、SDS、そして「水素ガス移動基準」の改訂を行っている。

WG の傘下に水素スタンドサブWG を置き、経済産業省や KHK からの水素スタンドに関する要請に対応できる体制にしている。

メンバー

WG長	栗田 英次	大陽日酸(株)	島崎 洋一	東京ガスケミカル(株)
	小林 篤	大陽日酸(株)	廣田 勝吾	東曹ダイスイ(株)
	鈴木 秀行	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	安齋 誠治	東邦アセチレン(株)
	廣澤 徳幸	岩谷瓦斯(株)	木村 崇志	新潟水素(株)
	中村 久夫	尼崎水素販売(株)	亀澤 孝史	日本エア・リキード(同)
	山中 隆生	伊藤忠工業ガス株式会社	田中 毅	福岡酸素(株)
	幡司 寛治	岩谷産業(株)	宮原 治	北酸高圧瓦斯(株)
	相澤 武広	エア・ウォーター・ハイドロ(株)	澤田 庸介	丸由工材(株)
	谷奥 正彦	日鉄ケミカル&マテリアル(株)	安久井 満	(株)渡商会
	大山 裕之	(株)鈴木商館	事務局 田中 克幸	JIMGA
	成岡 宏人	東亜テクノガス(株)		

■ 主な活動テーマ

2022 年度は、「水素ガス移動基準」の改訂を行い JIMGA ウェブサイトに掲載した。また、経済産業省から委託を受けた KHK が設置する水素法技術委員会に委員を派遣し情報を WG 委員で共有した。

2023 年度は、「水素ガス消費基準」、「水素ガス取扱い上の基礎知識」の改訂を行う。また、KHK の検討委員会にも継続して委員を派遣する。





技術・保安部会 特殊ガス技術 WG

役割

特殊ガスに関する技術上の諸問題を協議し、製造、輸送および消費について保安対策を図ることや、関係官庁および関係団体との折衝連絡ならびに意見具申などを行っている。

近年は、基本通達〔容器則第9条関係(2)項〕の改正についてKHKと協議し、経済産業省へ要望した改訂案は2018年11月に施行されている。また、KHKが設置する「ISO/TC58国内審議委員会」に委員を派遣し、高圧ガス容器および容器用弁に関する規格等の調査研究に協力している。その他IHC国際整合化文書のJIMGA基準化活動や規制改革案件について関係するWGへの協力、保安講習会の講師派遣の実施、化学物質排出把握管理促進法(化管法)改正に伴う4種SDS変更確認作業、JCSS標準ガスのSDS(JIS 2019改訂版)の労働安全規則改正対応全18品種を行った。

メンバー

WG長	福原 尚登	日本エア・リキード(同)	山田 雅昭	住友精化(株)
	花本 貴彦	東亜合成(株)	五十嵐 淳也	セントラル硝子(株)
	梅田 彰	東亜合成(株)	中村 和貴	高千穂化学工業(株)
	倉本 学	エア・リキード工業ガス(株)	北村 龍介	高千穂化学工業(株)
	佐藤 寛之	関東電化工業(株)	鈴木 英	(株)トリケミカル研究所
	奥山 高德	高圧ガス工業(株)	澤津川 友暉	日本化学工業(株)
	市毛 健一	エア・ウォーター・エレクトロニクス(株)	小野 達弥	日本化学工業(株)
	池田 剛	高圧ガス工業(株)	飯島 朋範	三井化学(株)
	小澤 信夫	大陽日酸JFP(株)	上原 伸二	(一財)化学物質評価研究機構
	森脇 保志	大陽日酸JFP(株)	事務局 白坏 隆文	JIMGA
	佐藤 祐自	(株)レゾナック	田中 克幸	JIMGA
	川上 純一	住友精化(株)	羽坂 智	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2023年度は、標準ガスは、SDS改訂で改訂履歴の統一化作業の継続、対象物質の含有成分の濃度表示に重量比表示についての表現について併記することによる混乱防止策の対応を検討する。

さらにIHC文書「セレン化水素の安全な取扱指針」のJIMGA基準化活動、規制改革案件「PH₃の充填率UP」の検討を行う。

4年ぶりにオフサイト研修会を実施する方向で検討する。





環境・安全部会

役割

環境・安全部会は、産業ガス部門のエネルギー・環境関連と化学品安全関連の全般を管掌する部会である。エネルギー・環境関連では、電力多消費産業として電力エネルギー関係と地球温暖化対策・環境問題関係についての課題審議とWGでの検証結果の確認を、化学品安全関連では、産業ガスに対するJIS・SDS等の改正等と高圧ガス取扱事業所で取り扱う化学品に関するリスクアセスメントについての課題審議とWGでの検証結果の確認を行っている。

メンバー

部会長	玄間 隆之	東京ガスケミカル(株)	石川 隆一	大陽日酸(株)
	三木 健	大陽日酸(株)	町野 彰	東京ガスケミカル(株)
	菅谷 英仁	岩谷産業(株)	事務局 高平 進一	JIMGA
	飯田 剛	エア・ウォーター(株)	前田 和也	JIMGA
	石田 吉宏	日本エア・リキード(同)		

■ 主な活動テーマ

2022年度は、エネルギー・環境関連では、WGで継続して検証するFIT賦課金減免認定結果を含めた電力料金の推移と経団連カーボンニュートラル行動計画フォローアップ調査2021年度のエネルギー使用量等の取りまとめ結果を確認、更にエネルギー原単位の推移と検証結果等を踏まえて2030年目標の調査・検証を行った。また、省エネ法によるベンチマーク制度の導入については、ASU設置事業者を対象とした定期報告に関する説明会を実施、更に非化石エネルギーへの転換等に関する改正省エネ法の検討WGに参加した。化学品安全関連では、WGで検証を進めている労働安全衛生法の関連法令改正における影響や対応について検証を実施すると共に保安セミナー等で概要説明を行った。

2023年度は、エネルギーコスト/政策の動向調査、カーボンニュートラルに関連する取り組みや非化石エネルギーへの転換等に関する調査・検討、食品添加物/既存添加物の品質規格の作成、および労働安全衛生法の関連法令改正への対応を中心に取り組んでいる。



環境・安全部会 環境保全WG

役割

環境保全WGは、省エネルギーに対する取組結果・世間動向および今後の取り組みを検証し、また行政動向のフォローの一環でFIT賦課金減免制度関連の情報収集と会員への周知等を行う。

メンバー

WG長	石川 隆一	大陽日酸(株)	渡部 浩明	岩谷瓦斯(株)
	垣見 康浩	エア・ウォーター(株)	山崎 宗紀	大陽日酸東関東(株)
	松崎 智之	日本エア・リキード(同)	事務局 高平 進一	JIMGA
	魚留 康弘	近畿炭酸(株)	前田 和也	JIMGA
	国富 茂樹	東京ガスケミカル(株)		

■ 主な活動テーマ

2022年度は、省エネルギーに対する取り組みとして、経団連カーボンニュートラル行動計画フォローアップ調査2021年度のエネルギー使用量等をまとめ日化協への報告を行い、またFIT賦課金減免制度見直し対応状況および関連情報の収集・分析を行った。また、地球温暖化対策関連の2030年目標の検討を進めるために各社および関連企業/団体の目標を確認した。更に、省エネ法によるベンチマーク制度の導入については、ASU設置事業者を対象とした定期報告に関する説明会を実施すると共に、非化石エネルギーへの転換と業種毎の目標設定を含めた改正省エネ法の検討WGへ参加して動向調査等を行った。

2023年度は、継続して調査・分析を行うと共に、エネルギー原単位およびコストの推移と検証を中心に行って今後の取り組み方針の再検討を行う予定。更に、改正省エネ法に関する取り組み状況や適用検討を実施する。

〈省エネフォローアップ小委員会〉

経団連カーボンニュートラル行動計画フォローアップ調査を実施、他

【メンバー】

委員長	石川 隆一	大陽日酸(株)
	松崎 智之	日本エア・リキード(同)
	澤田 智基	大陽日酸(株)
	田結荘 嘉男	岩谷産業(株)
	山根 広幸	エア・ウォーター(株)
事務局	高平 進一	JIMGA
	前田 和也	JIMGA



環境・安全部会 化学品安全 WG

役割

化学品安全 WG は、産業ガスに対する JIS・SDS 等の改正等と高圧ガス取扱事業所で取り扱う化学品に関するリスクアセスメント情報の提供を中心に行っている。

改定・承認された最新版の SDS とラベル等は、JIMGA ウェブサイトに掲載されている。

メンバー

WG長	町野 彰	東京ガスケミカル(株)	兼平 圭太	岩谷産業(株)
	垣見 康浩	エア・ウォーター(株)	津田 紗綾	日本エア・リキード(同)
	長谷川 光一	知多炭酸(株)	事務局 高平 進一	JIMGA
	藤田 大輔	大陽日酸(株)	前田 和也	JIMGA
	塚本 真司	(株)レゾナック		

■ 主な活動テーマ

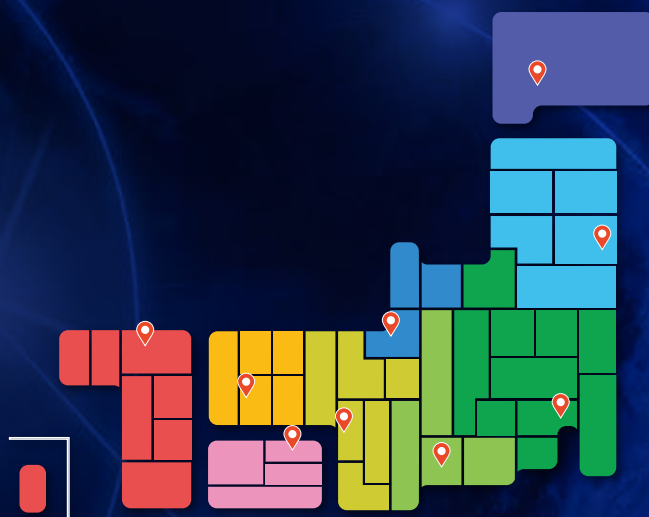
2022 年度は、制定した ASU 事業所向け『食添製造に関する HACCP 導入指針』と日本食品添加物協会が制定している高圧ガス充填事業所向け手引書について、保安セミナー等の機会を通じて周知 / 共有化を進めた。更に、食品添加物 / 既存添加物の品質規格に関して必要性和影響の観点から確認・整理を実施した。また、労働安全衛生法の関連法令改正における影響や対応について検証を実施すると共に保安セミナー等で概要説明を行った。

2023 年度は、労働安全衛生法の関連法令改正への対応、および食品添加物 / 既存添加物の品質規格作成を中心に取り組んでいる。



地域本部の活動報告

北海道地域本部	52
東北地域本部	57
関東地域本部	62
東海地域本部	72
北陸地域本部	81
近畿地域本部	86
中国地域本部	91
四国地域本部	102
九州地域本部	108



2023年7月1日現在の名簿ですが、7月1日以降の交代が判明した場合や組織の新設が明らかな場合は、交代後、新設後の内容を記載しています。

北海道地域本部



1 役員一覧



地域代表本部長 兼
産業ガス部門地域本部長

小笠原 司

エア・ウォーター北海道・産業ガス(株)
代表取締役社長



医療ガス部門地域本部長
北海道地域代表 理事

吉岡 信男

エア・ウォーター・ライフサポート(株)
代表取締役社長

■ 幹事

医療 産業 田村 憲一	大陽日酸北海道(株) 代表取締役社長	医療 産業 吉澤 尚芳	東邦アセチレン(株) 札幌営業所 営業所長
医療 産業 綿引 秀幸	函館酸素(株) 代表取締役社長	産業 茗花 朋希	エア・ウォーター(株) デジタル&インダストリーグループ インダストリアルガスユニット ビジネスディビジョン エアガス部(札幌)リーダー
医療 産業 久保 和博	日本エア・リキード(合) 北日本支社(北海道) 支社長		

■ 監事

医療 門脇 要	フクダライフテック北海道(株) 代表取締役常務	産業 井上 亮	大陽日酸北海道(株) 取締役統括部長製造・技術管掌
----------------	----------------------------	----------------	------------------------------

2 主な活動テーマ

今年の北海道地域本部は、会員各社様の組織再編や人事異動に伴い、幹事役員7名中5名が交代となり、地域代表本部長（産業ガス部門地域本部長）と地域代表理事（医療ガス部門地域本部長）のガス部門別の新役員体制に変更となりました。また事務局長の小職も4月に交代となりましたので、心機一転新体制で再出発する思いで、組織の一体化問題や各テーマごとの課題解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

1) 自然災害対策と安定供給の推進を継続

2012年9月7日に北海道と「災害時における医療ガス等の供給に関する協定書」を締結しておりますが、本州と陸続きではない北海道内で危機的な自然災害・ブラックアウト等が発生し、主要酸素プラントが長期間停止に至り道内への酸素供給に支障をきたす状況となった場合、フェリー等の船舶を利用して酸素ローリを道内に輸送しなければならない事態となります。しかしながら現状は船舶安全法と薬機法の規制が厳しく、酸素ローリを道内へ持ち込むことが非常に難しい状況にあります。ここ数年来北海道における災害対策の最大の課題として

道庁・国交省・経産省にも働きかけ有事の際の海上輸送体制の構築のために取り組んできたところでありますが、未だ解決には至らない状況下にあります。

一方では、10月15日には北海道主催の「北海道総合防災訓練」で、災害時における医療用酸素ガスの輸送訓練を実施します。訓練内容は、十勝沖を震源とするマグニチュード8を超える巨大地震に伴い、太平洋沿岸地域に大津波が発生し、日高振興局管内7町村に地震速報および大津波警報の情報伝達が行われ、対象住民には避難指示が出されたことを想定した訓練です。当本部は、道庁危機対策課から要請を受けて地域のハザードマップから津波リスクを回避した迂回ルートを通る陸上輸送により、DMAT応急医療施設、および在宅酸素療法患者が避難されている避難所に医療用酸素ガスを供給する実働訓練と、避難所に開設する救護所に酸素濃縮器と酸素ボンベセットを展示し会場内での説明を行う計画で防災訓練に参加いたします。

今年も引き続き、過去から実践してきた活動をしっかりと継続することを基本としつつ、JIMGA本部や関係官庁との連携を強化し、会員の皆様と可能な限りトラブ

リスクを低減・排除する取り組みを積み重ねることで、災害対策の向上と安定供給継続につなげる活動を進めます。

また、「災害時における医療ガス等の供給に関する協定書」については、災害発生時に、より迅速な対応を可能とすることを目指して、現在の協定書に「在宅酸素療法関連供給機器項目」・「災害訓練への参加項目」・「有事の際における災害補償項目」を追記し、更に、「在宅酸素療法患者に対する安否確認も含めた役務の提供」について取り決めた協定書の細目を新たに設ける内容を道庁関係者と協議し改定を進めます。

2) 北海道地域本部の組織一体化に向けたプロジェクト会議の活動

今年度の北海道地域本部の一体化に向けた活動としては、前任の事務局長に今年度顧問として常駐していただき2024年3月までの期間、地域本部内に幹事・会員代表者によるプロジェクトチームを発足し、毎月定期会議を開催して地域本部の組織階層と各組織の役割を明確化するとともに、運営規定・細則類の変更・または新規作成に至るまでの内容について整理することで、

現行の組織から新しい組織に円滑に移行していく活動を進めます。

3) 各委員会・部会活動の推進

2023年度は、次のようなテーマにも取り組みます。

- ・ 会員向け保安セミナー開催による保安の強化
- ・ 医療従事者向け医療ガス安全講習会開催による安全の確保
- ・ 視察会開催により新技術に向けた啓発活動と会員相互の交流
- ・ 長期停滞容器の回収と放置容器の撲滅

以上のテーマを今年度も会員各社と協力して進めてまいります。



定期合同総会風景

3 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
5月11日	医療 産業	第一回合同幹事会	ANAクラウンプラザ札幌	決算・予算・議案審議等
5月11日	医療 産業	定時合同総会	ANAクラウンプラザ札幌	決算・予算・議案審議等
6月9日	産業	北海道高圧ガス容器管理委員会定期総会	ANAクラウンプラザ札幌	決算・予算・議案審議等
9月	産業	視察会	未定	視察先検討中
10月15日	医療	北海道防災総合訓練	日高振興局管内	医療ガス輸送訓練他
10月27日	医療	医療ガス安全講習会	札幌 かでる2・7	基礎知識と安全な取扱い
11月	産業	保安セミナー	札幌市内	
12月3日	医療	MGR認定試験	札幌 かでる2・7	
1月	医療 産業	第二回合同幹事会	オオタニイン札幌	活動報告・収支見込、組織再編議案審議等
2月22日	医療	MGR更新時講習会	北海道経済センター	

北海道地域本部事務局長 細坪 幸男



北海道地域本部 事業委員会

役割

定期的に会議を開催し、次のようなテーマにて活動を行っています。①災害発生時に北海道との協定書締結に伴う項目(緊急連絡体制の更新・緊急通行車両事前届出書更新・防災訓練等)、②北海道主催北海道防災総合訓練の参加と展示、③医療ガス安全講習会の準備と開催、④会員向け研修会・セミナーの開催、⑤医療関係団体や行政関係者と保安対策の推進・災害対策の強化、⑥その他自治体・医療機関主催会議に出席

メンバー

石黒 良太	函館酸素(株)
羽賀 潤一	エア・ウォーター・テクノサプライ(株)
高木 靖之	東邦北海道(株)
造田 一男	エア・ウォーター北海道(株)
門脇 要	フクダライフテック北海道(株)

丸山 智由	帝人ヘルスケア(株)
鈴木 秀一	(株)サンケミ
深澤 栄一	大陽日酸北海道(株)
三浦 良	エア・ウォーター・ライフサポート(株)

■ 主な活動テーマ

2022年度は、北海道と契約を交わしている「災害時における医療ガス等の供給に関する協定書」を見直すため、道庁関係者および事業委員会メンバーと意見交換を重ね、協定書変更(案)と協定書の細目(案)の素案を作成し、2023年度には契約改定する方向で進行中です。北海道総合防災訓練では、初めて酸素ガス小容器を自衛隊ヘリで空輸する訓練計画を予定していましたが、道庁職員に新型コロナの罹患者があり輸送訓練は中止となり、酸素濃縮器の展示説明会だけとなりました。医療ガス安全講習会も北海道内の新型コロナの感染状況を考慮し中止となりました。

2023年度は、前年から引き続きの協定書改定に向けた取り組みを継続し早期の契約締結を目指します。北海道総合防災訓練につきましても、医療用酸素ガス輸送訓練と避難所における酸素濃縮器の展示説明会を実施し、更に北海道地域本部における「災害時の対策本部・支部組織図」を一部変更・更新し、災害対策の備えと

保安体制の確保に努めていきます。また、医療ガス安全講習会は札幌市内で10月開催する計画で進めております。



医療ガス安全講習会風景(2019年撮影)

■ 2023年度活動スケジュール

9月 災害時における医療ガス等の供給に関する協定書改定、協定書細目追加、契約の締結

10月15日 北海道防災総合訓練

津波迂回ルートを通る医療ガス輸送訓練・在宅酸素濃縮器展示

10月27日 医療ガス安全講習会

札幌市内 北海道立道民活動センター かでる2・7

北海道地域本部 技術・保安部会

役割

技術・保安部会の活動内容は、①関係する行政機関や関係保安部署との連携を図る、②コンプライアンスの徹底と保安の確保を第一に安全・安心の確立を目指すことです。定期的に会議を開催し、北海道溶材商業会との共同で保安セミナー開催に向けた取り組みを行う他、昨年度から北海道高圧ガス容器管理委員会の事務局が移管され、長期停滞容器の回収と放置容器の撲滅に努めます。また、災害対策では北海道産業保安監督部と緊急連絡体制で連携し、共同防災訓練にも参加しています。

メンバー

部会長	小関 彰一	エア・ウォーター北海道(株)	三浦 克仁	高圧ガス工業(株)
	清水 和美	大陽日酸北海道(株)	山本 和彦	北海道アセチレン(株)
	中山 稔	函館酸素(株)	木村 慎	エア・ウォーター(株)
	押切 智	日本エア・リキード(同)	石本 範章	共同炭酸(株)
	有田 健二	東邦北海道(株)	高橋 孝征	苫小牧共同酸素(株)

■ 主な活動テーマ

2022年度は、新型コロナの影響で中止していた保安セミナーを、北海道溶材商業会と協賛し10月に3年ぶりに開催することができました。また、高圧ガス容器特別回収月間の回収運動には北海道高圧ガス容器管理委員会の会員にも参加協力いただき、長期停滞容器の回収と放置容器の撲滅に努めてまいりました。

2023年度は、北海道溶材商業会とも連携して昨年同様に対面式で会員向け保安セミナーを計画し、実行に向けた取り組みを進めています。また、昨年同様に長期停滞容器の回収と放置容器の撲滅にも取り組みます。



保安セミナー風景

■ 2023年度活動スケジュール

7月 技術・保安部会会議

保安セミナー準備・その他

11月 保安セミナー

札幌市内で開催予定

北海道地域本部 企画部会

役割

企画部会の活動内容は、①所属会員の相互間向上に資するための交流と意思疎通に努めるとともに、部会間の連携と活動の充実を図る。②他団体等と連携した取り組みとして一般消費者向け講習会や交流会等を今後企画検討します。

メンバー

部会長	茗花 朋希	エア・ウォーター(株)	山本 和彦	北海道アセチレン(株)
	清水 和美	大陽日酸北海道(株)	土田 啓介	エア・ウォーター北海道・産業ガス(株)
	中山 稔	函館酸素(株)	石本 範章	共同炭酸(株)
	武田 公樹	エア・リキード工業ガス(株)	高橋 孝征	苫小牧共同酸素(株)
	有田 健二	東邦北海道(株)	澤谷 敬司	エア・ウォーター炭酸(株)
	橋本 和夫	高圧ガス工業(株)		

■ 主な活動テーマ

2022年度は、7月に企画部会会議を開催し視察会の意見交換を行い、新型コロナウイルス感染対策のため3年間中止していましたが、11月16日に石狩市のカーボンニュートラル関連の施設を中心に①ホクレンパールライス工場、②厚田町道の駅のマイクログリッドシ

ステム、③北海道グリーンファンド風力発電の3箇所について視察してまいりました。

2023年度も、昨年同様に7月に企画部会会議を開催し、視察会の検討を行ってまいります。

視察会風景



ホクレン
パールライス工場



厚田道の駅マイクロ
グリッドシステム



北海道グリーンファンド
風力発電

■ 2023年度活動スケジュール

7月 企画部会会議

視察会検討準備・その他

11月 視察会

開催計画

東北地域本部



1 役員一覧



代表地域本部長

吉田 秀

大陽日酸(株)
理事 東北支社長

■副本部長

医療	産業	山形県支部長	本間 隆生	山形酸素(株) 代表取締役社長
医療		青森県支部長	葛西 信二	(株)東酸 代表取締役社長
医療		秋田県支部長	相場 栄利	(株)相場商店 代表取締役社長
医療		岩手県支部長	笠井 健	北良(株) 代表取締役社長
医療		宮城県支部長	荒川 元一	(株)荒川七衛商店 代表取締役
医療		福島県支部長	渡辺 明宏	(株)郡山酸素商会 専務取締役
	産業		樋口 貴哉	エア・ウォーター東日本(株) 常務執行役員 東北支社長
	産業		大上 譲二	東邦アセチレン(株) 上席執行役員 営業本部長

■幹事

産業	久保 和博	日本エア・リキード(同)北日本支社長	産業	相場 栄利	(株)相場商店 代表取締役社長
産業	北崎 幸治	第一開明(株) 代表取締役社長	産業	木下 慶一	岩谷産業(株) 仙台支店長
産業	立谷 保	高圧ガス工業(株) 東北地区長			

■監事

医療	伊藤 武彦	カガク興商(株) 代表取締役社長	産業	熊谷 孝嘉	岩手工業(株) 代表取締役社長
医療	佐藤 尚悦	東邦アセチレン(株) 上席執行役員 営業本部副部長	産業	長明 恵	日本液炭(株) 東北支社長

2 主な活動テーマ

1) 諸活動の復旧・推進

本年度はコロナ以前の活動状況に戻すことが何よりの目標となります。前年度は講習会やセミナーを対面方式で開催することはできませんでした。これらの活動はJIMGAにとっても非常に重要であり、本年度はあるべき姿を模索しつつ、実施可能な講習会を本部とも連携して推進していきます。高圧ガス保安セミナーの開催、一般高圧ガス消費者向け講習会の仙台地区開催は目標の一つとなります。

2) 保安対策の推進

- ・高圧ガス保安法・薬機法をはじめ、関連法規や協会自主基準などの周知迅速な情報提供・事故情報の共有等を通して保安の確保を目標に活動してまいります。
- ・放置容器／所有者不明容器の返却や処分が重要なテーマとなっております。東北高圧ガス容器管理委員会の各県支部と連携することで、発見⇒所有者調査⇒返却または廃棄の流れをスムーズにこなせるよう対応していきます。
- ・対面での医療ガス講習会、技術保安セミナーの復活。またJIMGA主要部会の開催を上期より計画実施いたします。

3) 地域本部部会活動

- ・本部の各部会と連携し、地域本部会員／消費者の知識習得や保安管理技術向上のため活動してまいります。
- ・産業・医療一体化での新組織模索が本年の重要なテーマとなります。従来の部会をいかに新部会へ移行させ

るかについて、各部会の委員の選抜など思考の上で行うことは多岐にわたるため、本年度の最重要テーマの一つとして推進してまいります。

- ・講習会や部会開催時の諸ルールが会員の希望や事情と乖離している部分があり、行事開催を行いやすくするためにも可能な範囲で見直しを図りたいと考えます。
- ### 4) 関係官庁・団体との連携強化と災害対策の推進
- ・各県の高圧ガス担当部署・薬事担当部署や経済産業省 関東東北産業保安監督部よりご指導いただき、また高圧ガス保安協会・全溶連・東北六県高圧ガス保安協議会・各県保安団体との連携を密にして、事故防止・災害対策を推進してまいります。医療ガスに関しては各県支部にて、地元県と災害時の支援協定を締結しております。
 - ・鳥インフルエンザ対応につき、行政との具体的な折衝を進めます。現在固定の会社頼みである運搬、容器供給などを行政と協議の上で役割分担等を適正化し、負担の分散を実現できるよう行動します。
 - ・宮城県／福島県では毎年1回、地震発生を想定した医療用酸素ガスを中心とした緊急支援訓練（FAXによる連絡体制訓練）を実施しております。当該訓練ではひとりでも多くの人命をつなぐため、早く／効率的な供給体制の構築を心がけております。また訓練の所要時間や内容は県業務課へ報告しております。
 - ・各県支部にて、災害時に有効な「緊急通行車両事前届出制度」に会員殿の要請に基づいて、適宜車両を登録しております。

3 活動スケジュール

■ 2023年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
5月11日	医療 産業	地域本部合同役員会	ホテルメトロポリタン 仙台	・決算/予算、活動方針他
5月18日	医療 産業	東北地域本部定時総会	ホテルメトロポリタン 仙台	・決算/予算、活動方針他
10月26日	医療 産業	東北地域本部 会長懇談会	仙台市内	
12月3日	医療	MGR認定試験	仙台ガーデンパレス	
1月	医療 産業	正副本部長会議	未定	
2月16日	医療	MGR更新時講習	仙台ガーデンパレス	
2月	産業	高圧ガス保安セミナー	未定	

東北地域本部事務局長 新堀 英之



東北地域本部 医療ガス安全講習会等

役割

東北地域本部医療ガス部門は東北各県に支部を配置し、薬機法や高圧ガス保安法の周知・MGR制度の認知活動・災害時の医療ガス供給体制維持・保安教育活動などのテーマをそれぞれの県支部で取り組んでいます。

医療ガス安全講習会（草の根講習会）は、前年度までは新型コロナウイルスが猛威をふるい、数年講習会を開催できませんでしたが、本年度は各県支部が受講者の要望を見極めて各県支部の判断で開催する予定です。なお、JIMGA作成の医療ガス安全教材ビデオの視聴も広く呼びかけています。

メンバー

【青森県支部】

支部長 葛西 信二 (株)東酸
副支部長 工藤 良一 (株)工藤酸素店
佐藤 晃 山正酸素(株)
袴田 光良 エア・ウォーター東日本(株)
監事 福原 啓文 マル商ガス(株)
高森 俊一 陸奥高圧ガス(株)

【岩手県支部】

支部長 笠井 健 北良(株)
副支部長 熊谷 孝嘉 岩手工業(株)
幹事 千葉 厚 東北酸素(株)
北崎 幸治 第一開明(株)
細谷地 茂陽 (株)細谷地
岩城 良彦 日興酸素(株)
早川 政志 (株)三櫻
監事 立谷 保 ウェルテック(株)
堀内 健一 岩手酸素(株)

【宮城県支部】

支部長 荒川 元一 (株)荒川七衛商店
幹事 伊藤 武彦 カガク興商(株)
梶田 知子 (株)千代田
会計監事 坂本 宏信 気仙沼酸素(株)

【秋田県支部】

支部長 相場 栄利 (株)相場商店
副支部長 遠山 進 太平熔材(株)
監事 小岩 剛 秋田液酸工業(株)

【山形県支部】

支部長 本間 隆生 山形酸素(株)

【福島県支部】

支部長 渡辺 明宏 (株)郡山酸素商会
副支部長 岩城 隆英 大陽日酸(株)
女屋 慎史 東邦アセチレン(株)
幹事 西間木 省行 (株)ユミヤマ
平野 祐一 若松ガス(株)
長瀬 大典 (株)緑屋酸素
会計監事 宇野 浩正 東邦福島(株)

東北地域本部 技術保安部会

活動

産業ガス部門の保安教育企画全般と技術検討を担当する部会です。「高圧ガス保安セミナー」における保安教育ツールの企画と、会議・年に一度の講習会の開催をしています。本年は7月に本部委員出席の上、第一回の部会を開催いたします。

これまでの高圧ガス保安セミナーではJIMGA講習テーマに加えて地域独自テーマも設定しています。講習検討会では受講者の目線でテーマ選定を行い、理解度をより深めるべくテーマに沿った現物展示なども行っています。

また新規技術の知識習得とその活用検討を目的に技術研修会を定期的を開催しています。

メンバー

部会長	石森 秀彦	大陽日酸(株)	渡部 仁	荘内ガス(株)
	玉井 義明	太平熔材(株)	安齋 誠治	東邦アセチレン(株)
	佐々木 武敏	北日本アセチレン(株)	今西 俊文	山形液酸(株)
	村上 晃也	岩手工業(株)	吉田 馨	仙台アセチレン(株)
	神谷 利男	日本液炭(株)	鈴木 武雄	(株)福島共同ガスセンター
	飛沢 証	(株)いわき共同ガスセンター	吉村 雄介	エア・ウォーター東日本(株)
	藤田 敦	(株)東酸	事務局 新堀 英之	JIMGA

東北地域本部 技術保安部会 炭酸ガス技術WG

活動

産業ガスのなかでも独特な物性を持ち、かつ広く使用されている炭酸ガスの事故防止を目的に活動しております。3年に1度の保安講習会を開催しており、前回は本部と連携したオンデマンド講習でしたが、2018年度は機器の構造と取り扱いやヒヤリハット事例といった内容で、約50名の受講者を集めて開催されました。定例の会議では、適宜本部委員を招いて事件事例などの新たな情報交換や、鳥インフルエンザ防疫対応といった今後も起こり得るトラブルへの備えも話し合っております。

本年度はコロナ禍後初の会合として、7月に本部委員も出席の上、第一回の部会開催を決定しており、昨今の重要課題である鳥インフルエンザ対応も含めて話し合いの予定です。従来は技術保安部会と合同で技術研修会を開催していましたが、本年は講習会の合同企画も視野に入れて活動します。

メンバー

グループ長	神谷 利男	日本液炭(株)	名取 大輔	高圧ガス工業(株)
委員	馬場 剛	エア・ウォーター炭酸(株)	高橋 拓也	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	土方 和憲	岩谷産業(株)		

関東地域本部



1 役員一覧



医療

代表地域本部長

岩澤 昌之

(株)イワサワ
代表取締役社長



産業

地域本部長

脇坂 和伸

日本エア・リキード(同)
産業ガス事業本部 営業統括部
東日本支社長

■副本部長

- | | | |
|----|-------|---------------------------|
| 医療 | 村山 高 | (株)小池メディカル 取締役 営業本部長 |
| 医療 | 松本 幸二 | バイタルエア・ジャパン(株)
代表取締役社長 |
| 医療 | 川本 武彦 | (株)サイサン 代表取締役社長 |
| 医療 | 松岡 喜義 | 日本メガケア(株) 代表取締役社長 |
| 医療 | 東山 健一 | エア・ウォーター東日本(株) 医療部長 |

- | | | |
|----|-------|---------------------------------------|
| 産業 | 橋本 敏明 | 岩谷瓦斯(株) 常務取締役
エンジニアリング本部長 |
| 産業 | 今井 智仁 | 東海溶材(株) ガス管理部長 |
| 産業 | 西田 猛志 | エア・ウォーター東日本(株)
執行役員 産業事業部長 兼 関東支社長 |

■幹事

- | | | |
|----|-------|---------------------|
| 医療 | 市村 博 | 市村酸素(株) 代表取締役 |
| 医療 | 鈴木 基雄 | (株)千代田 取締役 社長 |
| 医療 | 堀口 吉彦 | カンサン(株) 専務取締役 |
| 医療 | 河内 信 | 日東物産(株) 代表取締役 社長 会長 |
| 医療 | 野口 行敏 | 岡谷酸素(株) 代表取締役 |
| 医療 | 橘 隆之 | (株)カネコ商会 代表取締役社長 |
| 医療 | 横谷 和貴 | 岩谷産業(株) 執行役員 首都圏支社長 |
| 医療 | 石川 英紀 | ユニオンメディカル(株) 代表取締役 |
| 医療 | 星 幸男 | (株)星医療酸器 代表取締役社長 |
| 医療 | 柳川 隆則 | (株)宝山産業 代表取締役社長 |

- | | | |
|----|-------|---------------------------|
| 医療 | 瓦井 浩之 | 光酸素(株) 代表取締役社長 |
| 医療 | 土山 大輔 | 大陽日酸東関東(株) 顧問 |
| 医療 | 河西 紀男 | (株)渡商会 取締役 副社長 国内事業統括 |
| 医療 | 古市 誠司 | 帝人ヘルスケア(株) 営業推進部 部長 |
| 産業 | 武 浩一 | 大陽日酸(株) 執行役員 関東支社長 |
| 産業 | 安部 悟 | 高圧ガス工業(株) ガス事業本部
関東地区長 |
| 産業 | 武石 浩一 | エア・ウォーター炭酸(株)
取締役 営業部長 |
| 産業 | 鮎田 拓夫 | エア・ウォーター・ハイドロ(株)
営業部長 |
| 産業 | 稲松 優 | (株)鈴木商館 営業本部 ガス営業部 部長 |

■会計監事

医療 簗口 基治 (株)世田谷酸素商事 代表取締役
医療 岡崎 徹 (株)レゾナック・ガスプロダクツ 経営企画部 マネージャー

産業 保々 賢次 小池酸素工業(株) 関東支社長
産業 小林 雅人 (株)レゾナック・ガスプロダクツ 経営企画部

2 主な活動テーマ

JIMGA定款第3条および4条に定める目的および事業を受け、地域における環境・安全・保安・技術に関して、JIMGA本部と連携し、地域本部の会員・消費者の方々に対する周知徹底と教育・広報・情報の収集を行うことを最重要課題としています。

産業ガス部門においては、各種講習会・セミナーをJIMGA本部と協力しながら開催し、自主保安の拡充・事故発生防止に努めています。

医療ガス部門も、同様に、講習会・セミナーはもちろんのこと、都・県の防災訓練、東京都消防庁の訓練、緊急電話の訓練等に支部を中心に積極的に参加して、災害時に対応できるよう備えています。昨年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、医療ガス安全講習会（草の根）を神奈川県で開催できたのみでした。感染の状況を見ながら、また支部の方々と相談しながら、安全に開催できるように準備を進めています。

3 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月18日	医療 産業	第1回合同幹事会	芝パークホテル (Web含む)	定時総会議案書の上程内容確認・決議方法審議
5月18日	医療 産業	関東地域本部定時総会	芝パークホテル (Web・書面含む)	議案書審議、採決
6月19日	医療	支部長会議	JIMGA会議室 (Web会議)	
10月5日	産業	産業ガス保安セミナー	産業貿易センター 浜松町館	
未定	医療	医療ガス安全講習会（草の根）	未定	6支部にて開催予定
12月3日	医療	MGR認定試験	産業貿易センター 浜松町館	
2024年1月29日		関東地域本部賀詞交歓会	芝パークホテル	
2024年3月予定	医療 産業	初級保安講習会	未定	未定

関東地域本部事務局長 村上 良二



関東地域本部 医療ガス部門

役割

- ①医療ガス安全講習会（草の根）の運営
- ②県防災訓練への参加
- ③災害時協定マニュアルの整備
- ④緊急通行車両事前登録申請

メンバー

茨城県支部長	土山 大輔	大陽日酸東関東(株)
栃木県支部長	瓦井 浩之	光酸素(株)
群馬県支部長	堀口 吉彦	カンサン(株)
新潟県支部長	橘 隆之	(株)カネコ商会
埼玉県支部長	川本 武彦	(株)サイサン
千葉県支部長	松岡 喜義	日本メガケア(株)

東京23区支部長	松岡 喜義	日本メガケア(株)
東京多摩地区支部長	市村 博	市村酸素(株)
神奈川県支部長	岩澤 昌之	(株)イワサワ
長野県支部長	野口 行敏	岡谷酸素(株)
山梨県支部長	河内 信	日東物産(株)

■ 概要

- ①医療ガス安全講習会（草の根） 今年度は6地域で医療ガス従事者への医療ガス安全管理通知の周知、高圧ガスの基礎知識他講習会を支部長会社を中心となり運営開催しています。
- ②各県または市での防災訓練へJIMGA医療ガス部門県支部として参加し非常時に備えています。
- ③各都県との災害時協定マニュアルの見直しや整備を行っています。
- ④緊急通行車両事前登録申請は、各都県により申請方法や使用方法が異なります。東京都の申請は、JIMGA関東地域本部が窓口となっています。



大規模地震時医療活動訓練（神奈川県支部）



大規模地震時医療活動訓練（埼玉県支部）
大野埼玉県知事視察

関東地域本部 技術保安部会 エア・ガス技術G

役割

会員、委員の技術知識向上のため、会議・研修会・見学会を行い、情報を共有しています。

また「初級保安講習会」を毎年開催し、会員会社の若手社員、日頃ガスに触れたことのない管理関係の方々に高圧ガスに関する基本的な知識を習得する場を提供しています。

メンバー

G長	膳瀬 雄司	日本エア・リキード(同)	宮嶋 章	カンサン(株)
副G長	梶野 昭彦	岩谷産業(株)	今村 清孝	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	山崎 宗紀	大陽日酸東関東(株)	加藤 要	東京ガスケミカル(株)
	高松 賢司	エア・ウォーター東日本(株)	大住 智幸	大陽日酸(株)
	長谷川 正泰	小池酸素工業(株)		

■ 主な活動テーマ

「初級保安講習会」

2009年度から開催を始め、独自に作成した講習会資料をもとに、無償で講習会を開催しています。

受講者数は毎年70名を超え、新入社員・ベテラン社員・工場関係者、事務職等のあらゆる部門・階層の方々

に産業ガスの基礎知識・保安の基礎・事故事例をメインとして、わかりやすい内容の講習を続けています。また、法改正にも対応した最新の情報を提供し続けています。



初級保安講習会 (2023年3月撮影)

役割

本部溶解アセチレン技術WGと連携して会員への技術保安問題に関する情報を共有化し、会員の技術向上に努める。また、会議・研修会・見学会等を行い研鑽を深めます。

本部技術・保安部会と連携し、毎年、会員のニーズに合った題材を選び「産業ガス保安セミナー」の開催運営を行い、会員の技術向上をサポートします。

メンバー

G長	西川 隆浩	高圧ガス工業(株)	山口 則和	大陽日酸(株)
副G長	山邊 直樹	小池酸素工業(株)	松本 淳	田邊工業(株)
	金子 陽一	(株)鈴木商館	今井 克彦	東海産業(株)
	石坂 英一	関東アセチレン工業(株)	井上 敏廣	東京高圧山崎(株)
	石田 恒美	川口総合ガスセンター(株)	川人 政男	東日本高圧(株)
	吉田 智徳	相模アセチレン(株)	手塚 悦男	栃木共同アセチレン(株)
	佐藤 康彦	岩谷産業(株)		



産業ガス保安セミナー（2022年撮影）

役割

本部炭酸ガス技術WGと連携し会員への技術保安問題に関する情報を共有化し、会員の技術向上に努めています。

炭酸ガス保安講習会[※]の開催運営を行い、前回（2021年度）は、オンライン開催となりました。

※炭酸ガス保安講習会は炭酸ガスの専門団体が昭和45年に第1回を行い、以後3年に1回を目安に開催、現在まで18回を数える歴史ある講習会です。

メンバー

G長	菊池 幹夫	エア・ウォーター炭酸(株)	鴫田 秀穂	岩谷産業(株)
副G長	永沢 良	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	鈴木 貴志	日本液炭(株)
	庄司 昭史	高圧ガス工業(株)	柳本 稔	東京ガスケミカル(株)
	柳澤 十	上毛天然瓦斯工業(株)		



炭酸ガス保安講習会（2018年撮影）

関東地域本部 技術保安部会 水素技術G

役割

本部水素技術WGと連携し会員への技術保安問題に関する情報を共有化し、会員の技術知識向上に努めています。また、会議・研修会・見学会を行い研鑽を深めています。

メンバー

G長	相澤 武広	エア・ウォーター・ハイドロ(株)	大山 裕之	(株)鈴木商館
副G長	岩田 保雄	岩谷瓦斯(株)	大住 智幸	大陽日酸(株)
	今村 清孝	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	木村 崇志	新潟水素(株)
	梶野 昭彦	岩谷産業(株)	澤田 庸介	丸由工材(株)
	竹下 賢	エア・ウォーター東日本(株)	清水 正樹	(株)渡商会



水素講習会 (2016年撮影)

関東地域本部 充填保安部会

役割

本部技術・保安部会との連携を強化して、技術保安問題に関する情報を共有し、公共の安全を守るため自己責任による自主保安体制の確立を求め、所属会員一丸となって事故発生防止に努めています。

容器管理指針の活用および周知徹底を行うとともに、企画部会容器回収推進Gと連携し、放置容器・不明容器・長期停滞容器の撲滅を目指しています。

メンバー

部会長	今井 智仁	東海溶材(株)	梅津 明仁	武蔵野ガスセンター(株)
副部会長	稲松 優	(株)鈴木商館	森田 英興	大陽日酸東関東(株)
副部会長	柳川 隆則	(株)宝山産業	本島 章夫	東海産業(株)
副部会長	市村 博	市村酸素(株)	相川 浩二	日東物産(株)
副部会長	佐波 充	相模アセチレン(株)	引地 淳悟	(株)TOKAI
	松谷 厚雄	関東酸素工業(株)	鈴木 実	カンサン(株)
	鴨川 俊次	東邦酸素工業(株)	万木 啓司	城東日酸(株)
	田谷 豊生	KGKサービス(株)	酒井 隆光	東京酸素(株)
	望月 悠平	富士酸素工業(株)	吉田 昌平	ヨシダ高圧(株)
	長谷川 繁則	城南共同酸素(株)	田邊 英	田邊工業(株)
	宮原 英嘉	宮原酸素(株)	島田 隆昭	(株)シマキュウ
	北村 浩樹	東京高圧山崎(株)	伊藤 謙吉	埼玉日酸(株)
	茂木 徹	北関東日酸(株)	橘 隆之	(株)カネコ商会
	平 政人	北関東東洋(株)	青木 政弘	岡谷酸素(株)
	安部 悟	東洋高圧ガス(株)	緒方 大樹	伊藤忠エネクス(株)
	村田 義光	(株)市川総合ガスセンター	瓦井 浩之	光酸素(株)
	阪田 亮	千葉日酸(株)	茂垣 行雄	(株)星医療酸器
	菊池 公彦	東横化学(株)	小嶋 正義	(株)サイサン
	小林 芳彦	静岡酸素(株)		
	石田 恒美	川口総合ガスセンター(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・ 容器管理指針の活用と周知徹底
- ・ 放置容器、不明容器、長期停滞容器の撲滅
- ・ 事故情報等の共有

関東地域本部 充填保安部会 地区代表者会

役割

企画部会容器回収推進グループとともに、地区毎の関連団体とも連携して、放置容器・不明容器・長期停滞容器の回収を促進しています。

メンバー

部会長	今井 智仁	東海溶材(株)	宮原 英嘉	宮原酸素(株)
副部会長	茂木 徹	北関東日酸(株)	安部 悟	東洋高压ガス(株)
副部会長	柳川 隆則	(株)宝山産業	相川 浩二	日東物産(株)
副部会長	長谷川 繁則	城南共同酸素(株)	荒井 誠樹	カンサン(株)
	稲松 優	(株)鈴木商館	万木 啓司	城東日酸(株)
	市村 博	市村酸素(株)	橘 隆之	(株)カネコ商会
	佐波 充	相模アセチレン(株)	田谷 豊生	KGKサービス(株)
	鴨川 俊次	東邦酸素工業(株)	青木 政弘	岡谷酸素(株)
	望月 悠平	富士酸素工業(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・ 容器管理指針の活用と周知徹底
- ・ 放置容器、不明容器、長期停滞容器の撲滅
- ・ 事故情報等の共有



地区代表者会と容器回収推進グループの合同会議（2019年撮影）

関東地域本部 企画部会 容器回収推進G

役割

本部技術・保安部会との連携を強化して、技術保安問題に関する情報を共有化し、公共の安全を守るため自己責任による自主保安体制の確立を求め、所属会員一丸となって事故発生防止に努めています。

容器管理指針の活用および周知徹底を行うとともに、充填保安部会と連携し、放置容器・不明容器・長期停滞容器の撲滅を目指しています。

メンバー

G長	清水 正樹	(株)渡商会	上原 武	上毛天然瓦斯工業(株)
副G長	脇坂 和伸	日本エア・リキード(同)	柳川 隆則	(株)宝山産業
	安部 悟	東洋高压ガス(株)	高松 賢治	エア・ウォーター東日本(株)
	大山 裕之	(株)鈴木商館	荒井 誠樹	カンサン(株)
	園田 眞也	日本液炭(株)	渡部 秀春	小池酸素工業(株)
	中井 康夫	高压ガス工業(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・ 容器管理指針の活用と周知徹底
- ・ 放置容器、不明容器、長期停滞容器の撲滅
- ・ 事故情報等の共有



容器回収推進グループと地区代表者会の合同会議（2019年撮影）

東海地域本部



1 役員一覧



産業

代表地域本部長
竹内 聡一郎

大陽日酸(株)
執行役員 中部支社長



医療

地域本部長
南部 淳

(株) ナンプ
代表取締役社長

■副本部長

医療	清水 健司	静岡酸素(株) 代表取締役社長	産業	浦野 秀信	大陽日酸ガス&ウェルディング(株) 名古屋支店 支店長	
医療	産業	飯田 哲郎	名古屋酸素(株) 代表取締役社長	産業	佐藤 秀雄	(株)レゾナック・ガスプロダクツ 中部支店 支店長
医療	大島 康之	(株)大島商会 代表取締役				
医療	川瀬 治彦	中京医療(株) 代表取締役				

■幹事

医療	竹内 聡一郎	大陽日酸(株) 執行役員 中部支社長	医療	鈴木 敏之	豊田ガスセンター(株) 代表取締役社長	
医療	産業	古川 史人	東亜テクノガス(株) 代表取締役社長	医療	玉木 義裕	(有)大玉溶材 代表取締役
医療	江場 大二	(株)エバ 代表取締役社長	医療	江場 友美	名古屋日酸(株) 代表取締役社長	
医療	日野 敏宏	エア・ウォーター防災(株) 中部支社長	医療	坪井 真	日本エア・リキード(同) 中部支社長	
医療	山本 直也	小池酸素工業(株) 名古屋支店長	産業	高山 昭彦	高圧ガス工業(株) 執行役員 東海地区長	
医療	仲田 敏道	沼津酸素工業(株) 代表取締役	産業	小林 孝	岩谷瓦斯(株) 取締役 中部エリア担当	
医療	伊藤 篤志	(株)大合商会 取締役社長	産業	吉見 豊晃	エア・ウォーター炭酸(株) 名古屋営業所長	

■監事

代表監事	西村 昌人	岩谷産業(株) 常務執行役員 中部支社長	産業	橋本 浩志	豊田ガスセンター(株) 常務取締役 工場長
医療	河合 昌人	エア・ウォーター東日本(株) 常務執行役員 中部支社長			

2 主な活動テーマ

新型コロナウイルス感染症も2類から5類へと移行され、東海地域においても観光客やインバウンド客が増加し、各観光地が賑わってきています。産業においても半導体の品薄が解消に向かい、車産業も落ち着き始めてきました。しかし、ウクライナ侵攻問題の長期化

や円安の影響により、物価が高騰し、ガソリンや電気代、日用品、食料品をはじめいろいろなものが値上がりしているため、企業の原材料費、家庭生活に影響を与えています。

今期の東海地域本部としては、定時総会や合同幹事

会、支部および支部長会、技術グループおよびグループ長会議をはじめ、セミナーにおいては、初めて「新人向け保安セミナー」の開催ができるなど、JIMGA活動を積極的に行っています。これも会員の皆様の協力のおかげだと感謝申し上げます。

また、セミナーの講師についても、地域の会員の皆様方から推薦および自発的な参加をしていただき、産業ガス部門から5名、医療ガス部門から6名の講師を育成する準備を進めております。本部とも協力してJIMGA活動に役立てていきます。

2024年の産業ガス部門と医療ガス部門の統一については、2023年度の定時総会で新組織および幹事等の関係の承認をいただき、会員の皆様のご理解をいただきながら進めていきます。

2023年度活動については、引き続き次のテーマで行っていきます。

- ①事故防止と法令遵守の周知徹底
 - ②供給および消費上の安全対策の推進
 - ③災害時対策の強化
 - ④不明容器、停滞容器、放置容器、38年経過容器の回収の強化
- 以上の4つの大きなテーマの内容にて、今年1年間を会員の皆様と協力して進めていきます。



定時総会

3 2022 年度主な活動報告

- ①2022年東海地域本部定時総会
- ②第1回合同幹事会 第2回合同幹事会および本部説明会
- ③支部会 ・愛知支部会(6/17)・三重支部会(6/15)
・岐阜支部会(7/7)・静岡支部会(6/23)
- ④災害対策委員会 第1回(5/25)
- ⑤防災訓練 愛知県・豊川市総合防災訓練(12/17)
- ⑥三重県医療ガス安全講習会(中止)
- ⑦愛知県災害時医療品等供給情報伝達訓練(2023/3/8)

4 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月20日	医療 産業	第1回合同幹事会	サイプレスガーデンホテル	会計報告、役員選出等
5月17日	医療 産業	東海地域本部定時総会	ANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋	会計報告、役員承認等
5月24日	医療 産業	新人向け保安セミナー	ウインクあいち1104号	
10月12日	医療 産業	第2回合同幹事会および 会長懇談会	ウインクあいち5F小ホール	
11月16日	医療	愛知県医療ガス安全講習会	ウインクあいち901号	
12月7日	産業	東海・北陸セミナー	ウインクあいち1201号	
1月25日	医療	MGR更新時講習会	ウインクあいち1001号	

東海地域本部事務局長 瀧本 徳吉



役割

各県に支部会を置き、医療ガスの安全・安心への取り組み、各県庁との関係やMGR更新時研修、医療ガス安全講習会等の開催や準備を行っています。

メンバー

愛知支部長 加藤 伸昭 名古屋酸素(株)
岐阜支部長 大島 康之 (株)大島商会

三重支部長 伊藤 洋司 中京医療(株)
静岡支部長 清水 健司 静岡酸素(株)

■ 主な活動テーマ

- ・ 医療ガス部門の各支部会については、医療ガスの保安、災害時の緊急車両、各県庁との関係強化、講習会および防災訓練の参加など保安や災害時対策を中心に活動を行っています。また、MGR更新時集合講習会や新規導入にも積極的に活動しています。
- ・ 医療ガス安全講習会の開催(年1回 各県持ち回り / 2023年度愛知県医療ガス安全講習会)
- ・ 支部長会および各支部会の開催(年2～3回開催予定)
- ・ 各県の総合防災訓練への参加(愛知県・安城市総合防災訓練、静岡県総合防災訓練等)
- ・ MGR更新時集合講習会
- ・ 東海地域本部 災害時マニュアルの更新
- ・ セミナー講師の育成



静岡県医療ガス安全講習会の様子 (2019年撮影)



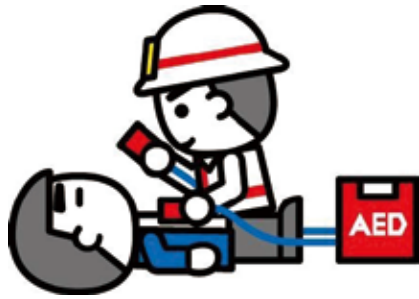
東海地域本部 災害時対策委員会

役割

各支部の医療関係の責任者が中心となり、災害に特化した運営を行っています。

メンバー

委員長 原田 敬市郎 (株)原田商店
森 章 (株)エバ



大島 康之 (株)大島商会
清水 健司 静岡酸素(株)
宮野 聖 大陽日酸(株)
伊藤 洋司 中京医療(株)
矢野 健太郎 エア・ウォーター東日本(株)
加藤 伸昭 名古屋酸素(株)
内田 大成 (株)ナンプ
出村 憲二 名古屋日酸(株)
中山 浩 日本エア・リキード(同)

■ 主な活動テーマ

- ・ 東海地区の災害時に備えた備蓄品の保管およびその管理
- ・ 災害時の医療ガス安定供給に対する検討
- ・ 緊急通行車両事前届出書の管理、申請、変更手続き
- ・ 災害時メーリングシステム(携帯)のテスト
- ・ 各県災害時医療ガス供給情報伝達訓練
- ・ 各地の防災訓練への参加(2023年愛知県・安城市総合防災訓練9/3)
- ・ 各県の災害薬事コーディネーター等の検討会への参加
- ・ 東海地域本部 災害時対策マニュアルの更新



愛知県・豊川市総合防災訓練



静岡県医療ガス安全講習会の様子 (2019年撮影)

東海地域本部 技術部会 エアガス技術G

役割

メーカー5社をメンバーとし、高圧ガス関連の事故防止、高圧ガス関連業者からの要望の集約および発信を行っています。

メンバー

G長	奥村 崇	日本エア・リキード(同)	大岡 寛典	大陽日酸(株)
	浅田 昌樹	岩谷産業(株)	藤本 孝弘	東亜テクノガス(株)
	三津田 真	エア・ウォーター東日本(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・ 高圧ガス関連の研修会による情報収集
- ・ 定例会議（年3回）、幹事会（年2回）による情報の共有
- ・ セミナー、研修会の開催
- ・ 法律改正時の対応および地域会員への啓発活動



産業ガス保安セミナーの様子
(2019年撮影)

東海地域本部 技術部会 アセチレン技術G

役割

アセチレンを「安心・安全に」を原点に非アスベスト容器化を促進しています。

メンバー

G長	浦野 秀信	大陽日酸ガス&ウェルディング(株)	鋤柄 喜彦	大日本アガ(株)
	桐山 良成	イビデンケミカル(株)	橋本 行雄	東海アセチレン(株)
	村木 利雅	高圧ガス工業(株)	添田 康彦	岩谷瓦斯(株)
	深沢 一晃	大陽日酸(株)	吉岡 正弘	エア・ウォーター東日本(株)

■ 主な活動テーマ

- ・ 38年経過容器に対する「充填しない」「販売しない」「廃棄する」の啓発
- ・ 容器の早期回収活動
- ・ 不明容器の根絶
- ・ 安全な取り扱いの啓発



38年経過容器ポスター掲示

東海地域本部 技術部会 炭酸ガス技術G

役割

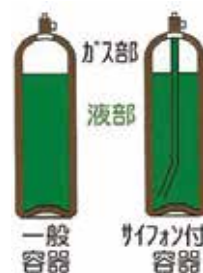
炭酸ガスに関する技術や安全・安心に向けた取り扱い、製造量・販売量の把握をテーマとした活動を行っています。

メンバー

G長	宮原 光彦	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	布施 俊英	大洋化学工業(株)
	坂本 宏文	岩谷産業(株)	五十子 智	知多炭酸(株)
	吉見 豊晃	エア・ウォーター炭酸(株)	藤本 孝弘	東亜テクノガス(株)
	大滝 英寛	日本液炭(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・炭酸ガス関連に対する事故防止対策
- ・炭酸ガス関連の情報収集および共有化
- ・東海地域の炭酸ガス販売量の把握
- ・3年に一度の炭酸ガス保安講習会の開催



研修会での記念撮影
(2019年撮影)

東海地域本部 技術部会 水素ガス技術G

役割

水素の保安、技術をテーマとした活動を北陸地域本部も交えて行っています。

メンバー

G長	黒田 義之	岩谷瓦斯(株)	宮原 光彦	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	坂本 宏文	岩谷産業(株)	辻中 章	大陽日酸(株)
	藤本 孝弘	東亜テクノガス(株)	奥村 崇	日本エア・リキード(同)
	三好 拡	エア・ウォーター東日本(株)	能町 康彦	北陸高圧瓦斯(株)

■ 主な活動テーマ

- ・水素ガス関連の事故防止対策
- ・水素ガスの普及に向けた情報収集および地域への配信
- ・東海地域の水素ガス出荷量の把握
- ・研修会による情報収集
- ・セミナー開催



東海・北陸セミナーの様子（水素の安全な取り扱い）

東海地域本部 技術部会 充填ガス技術G

役割

充填の安全性、技術に特化した充填に携わるメンバーで運営を行っています。

メンバー

G長	藤城 清吾	サーラエナジー(株)	山本 直也	小池酸素工業(株)
副G長	加藤 伸昭	名古屋酸素(株)	坂下 公朗	杉浦高圧(株)
	須藤 修吾	大日本アガ(株)	青山 真理	(株)ジーシー東海
	亀田 宏樹	岩谷瓦斯(株)	宮坂 浩之	知多高圧ガス(株)
	岡部 佳久	春日井ガスセンター(株)	三津井 篤	中京産商(株)
	川原 哲也	エア・ウォーター東日本(株)	白濱 領一	東海ガスユニテッド(株)
	新井 成和	岐阜エア・ウォーター(株)	橋本 浩志	豊田ガスセンター(株)
	天木 清広	協栄高圧ガス(株)	戸山 隆広	名古屋ガスセンター(株)
	新町 健児	共同高圧ガス工業(株)	原田 敬生	(株)原田商店
	高垣 満正	ケミカルジャパン(株)	出村 憲二	名古屋日酸(株)

■ 主な活動テーマ

- ・ 充填作業中の安全確保、事故防止
- ・ 自然災害時のボンベ流出対策
- ・ 事故事例の収集
- ・ 各県の充填所ネットワーク



所有者表示の啓発ポスター

東海地域本部 企画部会 保安教育G

役割

セミナー、講習会の企画、行政への対応、教育事業、事故関連など保安に関することを中心に運営を行っています。

メンバー

G長	吉岡 正弘	エア・ウォーター東日本(株)	岩白 裕一	中部液酸(株)
	坂本 宏文	岩谷産業(株)	成岡 宏人	東亜テクノガス(株)
	新町 健児	共同高压ガス(株)	加藤 伸昭	名古屋酸素(株)
	村木 利雅	高压ガス工業(株)	奥村 崇	日本エア・リキード(同)
	宮原 光彦	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	大滝 英寛	日本液炭(株)
	坂下 公朗	杉浦高压(株)	出村 憲二	名古屋日酸(株)
	大岡 寛典	大陽日酸(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・ 高压ガス関連の事故防止対策
- ・ 保安、技術の向上
- ・ セミナー、講習会の立案および開催（2023年度より新人向け保安セミナーを開催）
- ・ 高压ガス関連の保安、技術、安全、安心に対する教育活動
- ・ セミナー講師の育成



新人向け保安セミナーの様子



東海・北陸セミナーの様子



「公益財団法人市民防災研究所」より



東海地域本部 企画部会 容器回収G

役割

容器を所有する会員で構成され、容器の早期回収や放置容器、不明容器等の回収をテーマとして運営を行っています。

メンバー

G長	大滝 英寛	日本液炭(株)	川原 哲也	エア・ウォーター東日本(株)
	土井 不可止	イビデンケミカル(株)	川端 浩和	東亜テクノガス(株)
	森 渉	岩谷瓦斯(株)	白濱 領一	東海ガスユナイテッド(株)
	磯山 隆利	協栄高压ガス(株)	大貝 信夫	名古屋ガスセンター(株)
	八田 正喜	高压ガス工業(株)	森川 祐樹	名古屋酸素(株)
	宮原 光彦	(株)レゾナック・ガスプロダクツ	出村 憲二	名古屋日酸(株)
	青山 真理	(株)ジーシー東海	坪井 真	日本エア・リキード(同)
	浅野 泰義	杉浦高压(株)	山本 武央	豊田ガスセンター(株)
	浦野 秀信	大陽日酸ガス&ウェルディング(株)	原田 慎也	大陽日酸(株)
	浅井 純	知多高压ガス(株)	今田 浩二	大日本アガ(株)
	小久保 光男	中京産商(株)		

■ 主な活動テーマ

- ・ 容器管理および所在確認
- ・ 高压ガス容器事故事例の収集
- ・ 不明容器の根絶
- ・ 高压ガス容器特別回収月間の実施
- ・ 高压ガス関連の保安、技術、安全、安心に対する教育活動
- ・ 東海高压ガス容器管理委員会との連携



北陸地域本部



1 役員一覧



代表地域本部長

中村 顕

宇野酸素(株)
代表取締役社長

■副本部長

医療 桐田 信也 日星産業(株) 取締役富山支店長

産業 宮原 治 北酸高圧瓦斯(株) 代表取締役社長

■幹事

医療 平山 雄一 大陽日酸(株) 中部支社 北陸支店長

産業 廣瀬 英治 日本エア・リキード(同) 北陸支社長

医療 石川 昇 エア・ウォーター東日本(株) 北陸支店長

産業 丹羽 宏彰 北越アセチレン(株) 代表取締役社長

医療 犬飼 茂樹 宇野酸素(株) メディカル事業部長

産業 日下部 健二 日本液炭(株) 中部支社 富山営業所長

■会計監事

医療 酒井 智俊 サカキ産業(株) 代表取締役社長

産業 平山 雄一 大陽日酸(株) 中部支社 北陸支店長

2 主な活動テーマ

2022年度は、いまだコロナ禍の影響の残る中、会員各社のご協力のもと、5月の総会をはじめ、高圧ガス消費者保安講習会や賀詞交歓会等の主要な行事を執り行うことができました。新年度は、本年の事業計画を着実に実行するとともに、コロナ感染拡大中に学んだ、講習会のWeb開催などを活用し、会員各社に有用なコンテンツを提供できるよう、JIMGA本部と連携、協力しながら努めてまいります。

また、例年行っております「放置容器の撲滅」や「長期停滞容器の撲滅」等の容器管理を通じた保安活動に

ついても、これまでと同様に北陸高圧ガス溶材組合と連携して活動を行います。

なお、地域本部におけるJIMGA一体化に向けた組織再編については、本年度中の地域本部運営規程の整備と、具体的な組織再編を実施し、来年6月の新組織の運用に向けて準備を進めます。

その他の活動についても、その時々々の状況を検討しながら、北陸地域本部として有意義な活動が行えるよう、会員各社と協力し、準備を進めてまいります。

3 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月26日	医療 産業	北陸地域本部幹事会	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	総会事前幹事会
5月18日	医療 産業	北陸地域本部定時総会	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	
9月28日	医療 産業	北陸地域本部幹事会 会長懇談会	ANAクラウンプラザ ホテル金沢	
11月8日	医療 産業	高圧ガス消費者保安講習会	石川県地場産業振興 センター	
11月予定	医療 産業	会員研修会	未定	
12月7日	医療 産業	JIMGA東海・北陸セミナー	ウインクあいち	
1月11日	医療 産業	2024年賀詞交歓会	ホテル日航金沢	
2月1日	医療	MGR更新時集合 講習会	石川県地場産業振興 センター	

北陸地域本部事務局長 中村 寛徳



役割

北陸地域本部医療ガス部門は、北陸3県に県支部を設置し、それぞれの地域特性に応じた保安活動や教育研修活動を展開しています。

メンバー

【福井県支部】

支部長	中村 顕	宇野酸素(株)
会員	関 弘予旨	(株)エバ
	山田 敏彦	(株)エバホームケアサービス
	市村 英幸	(株)ミタス
	鈴木 肇	北陸エア・ケミカルズ(株)
	水口 正行	北陸イワタニガス(株)

【石川県支部】

支部長	犬飼 茂樹	宇野酸素(株)
会員	佐藤 亮	岩谷産業(株)
	藤村 正明	岩谷瓦斯(株)
	上村 明	(株)上村産業
	中川 貴之	フクダライフテック北信越(株)
	加藤 拓二	北陸液化産業(株)
	斎藤 裕二	セントラルメディカル(株)

【富山県支部】

支部長	酒井 智俊	サカキ産業(株)
会員	倉田 義信	イワタニ北陸ガスセンター(株)
	中崎 浩幸	宇野酸素(株)
	吉田 勉	昭和酸素(株)
	坂本 靖明	(株)レゾナック・セラミックス
	石川 昇	エア・ウォーター東日本(株)
	蛭川 敏明	東亜テクノガス(株)
	桐田 信也	日星産業(株)
	廣瀬 英治	日本エア・リキード(同)
	平山 雄一	大陽日酸(株)
	西 浩起	北酸(株)
	宮原 治	北酸高圧瓦斯(株)
	能森 幸男	東洋工器(株)
	山本 正勝	北陸イワタニガス(株)

2023年度活動スケジュール

2月 MGR継続講習会



中部ブロックDMAT実動訓練

北陸地域本部 企画部会

役割

産業ガス部門の企画全般を担当します。下部組織に容器回収グループがあります。

メンバー

部会長	宮原 治	北酸高圧瓦斯(株)	日下部 健二	日本液炭(株)
委員	中村 顕	宇野酸素(株)	丹波 雅宏	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	佐藤 亮	岩谷産業(株)	堀川 徹	直江津アセチレン(株)
	石川 昇	エア・ウォーター東日本(株)	中谷 真也	新潟高圧ガス(株)
	廣瀬 英治	日本エア・リキード(同)	丹羽 宏彰	北越アセチレン(株)
	平山 雄一	大陽日酸(株)	中村 顕	三国液酸(株)
	藤村 正明	岩谷瓦斯(株)	鈴木 肇	北陸エア・ケミカルズ(株)

■ 主な活動テーマ

全員参加型で活動しています。産業ガス部門17会員中14会員が所属しています。

北陸高圧ガス溶材組合と連携し、

- (1) 高圧ガス消費者保安講習会の開催
- (2) 会員研修会の企画
- (3) 放置容器の撲滅
- (4) 長期停滞容器の撲滅

に取り組みます。



高圧ガス消費者保安講習会

■ 2023年度活動スケジュール

11月	高圧ガス消費者保安講習会
11月	会員研修会
12月	JIMGA東海・北陸セミナー



北陸地域本部 技術・保安部会

役割

産業ガス部門の安全・技術・保安等に関する調査と会員への普及活動を行います。実務作業は企画部会が実行しています。

メンバー

部会長	宮原 治	北酸高圧瓦斯(株)	堀川 徹	直江津アセチレン(株)
委員	中村 顕	宇野酸素(株)	中谷 真也	新潟高圧ガス(株)
	佐藤 亮	岩谷産業(株)	丹羽 宏彰	北越アセチレン(株)
	石川 昇	エア・ウォーター東日本(株)	中村 顕	三国液酸(株)
	廣瀬 英治	日本エア・リキード(同)	鈴木 肇	北陸エア・ケミカルズ(株)
	平山 雄一	大陽日酸(株)	蜷川 敏明	東亜テクノガス(株)
	藤村 正明	岩谷瓦斯(株)	遠山 繁生	北陸液酸工業(株)
	日下部 健二	日本液炭(株)	吉田 一成	上毛天然瓦斯工業(株)
	丹波 雅宏	(株)レゾナック・ガスプロダクツ		

■ 主な活動テーマ

全員参加型で活動しています。産業ガス部門17会員中17会員全員が所属しています。活動内容は企画部会と同じ内容になります。

北陸高圧ガス溶材組合と連携し、

- (1) 高圧ガス消費者保安講習会の開催
- (2) 会員研修会の企画
- (3) 放置容器の撲滅
- (4) 長期停滞容器の撲滅

に取り組みます。



放置容器回収依頼対応マニュアル説明会

■ 2023年度活動スケジュール

11月	高圧ガス消費者保安講習会
11月	会員研修会
12月	JIMGA東海・北陸セミナー

近畿地域本部



1 役員一覧



近畿地域本部 本部長

大井 常義

(株)大和サンソ
代表取締役会長

■副本部長

林 健	大陽日酸(株) 執行役員 関西支社長	馬場 俊和	(株)馬場酸素 代表取締役
上西 幸信	(株)タイガー薬品 代表取締役	佐津 由倫	エア・ウォーター西日本(株) 和歌山支店長
黒津 歩	大阪ガスリキッド(株) 常務取締役	岡野 洋太郎	(株)神戸サンソ 代表取締役社長
白井 幸夫	(株)Kist 代表取締役社長		

■幹事

岡本 峰春	岩谷産業(株) 執行役員 近畿支社長	有田 英生	(株)水島酸素商会 常務取締役
上村 浩	エア・ウォーター西日本(株) 取締役 近畿支社長	馬場 宗明	(株)ババ 代表取締役社長
姫尾 和彦	日本エア・リキッド (同) 産業ガス事業本部 マネージャー	鈴木 啓之	浪速酸素(株) 専務執行役員
安部 元行	小池酸素工業(株) 大阪支店長	青木 重人	大丸エナウイン(株) 常務取締役
藤井 文雄	協和ガス(株) 代表取締役社長	岸本 聰	(株)キンキ酸器 取締役本部長
井戸 康晴	大陽日酸メディカルサイト(株) 顧問	木村 崇	(株)セントラルユニ 営業統括本部
西口 耕平	関西医療(株) ガスメディカル事業部 次長	吉川 健一	エア・ウォーター防災(株) 医療事業部 営業統括部 西部営業部 部長

■顧問

古野 照夫	大協物産(株) 代表取締役
-------	---------------

■監事

那須 隆	高圧ガス工業(株) 近畿地区統括工場長	馬場 明	(株)セルフ 代表取締役
------	---------------------	------	--------------

2 主な活動テーマ

2022年度は、JIMGA機能別組織への再編と諸制度の見直しによる運営合理化、適正化に向けた活動による、地域本部の新しい役員選出、規制改革部会・教育研修部会・災害対策部会の3部会の設立、新規近畿地域本部運営規定の策定を行い定時総会で承認されました。医療ガス安全講習会を2か所で開催し、高圧ガス保安セミナー・工場見学会も開催することができました。また、関係機関と協力し放置容器の撲滅活動も継続し、放置容器の回収実績としては、全国一斉特別回収運動期間内の回収容器も含めて1,734本の容器回収を行いました。

2023年度もコロナ感染防止対策に努めなければならない状況に変わりはありませんが、感染防止対策を十分にいき、教育研修部会を中心に医療ガス安全講習会の全地域での開催、高圧ガス保安セミナー等をコロナ禍前の様に開催できるように準備を進めていきたいと考えています。自然災害時流出防止対策についても最新のハザードマップにより、追加対策が必要な箇所については災害対策部会を中心に積極的に改善を推進していく予定です。

3 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月19日	医療	第1回部門幹事会	大阪科学技術センター	総会議案書事前承認
4月21日	産業	第1回部門幹事会		
5月17日	医療 産業	近畿地域本部定時総会	グランヴィア大阪	議案書審議・採決
9月28日	医療 産業	近畿地域本部幹事会	大阪科学技術センター	
10月3日	医療 産業	会長懇談会	グランヴィア大阪	
11月以降	医療 産業	医療ガス安全講習会	未定	近畿地域4か所で開催予定
12月3日	医療	MGR認定試験	TKP大阪本町	
1月5日	医療	近畿地域本部賀詞交歓会	スイスホテル南海大阪	
1月31日	医療 産業	MGR更新時講習会	大阪科学技術センター	
2月頃		高圧ガス保安セミナー	未定	

近畿地域本部事務局長 徳富 栄一郎



近畿地域本部 府県支部会

役割

各府県単位での関係行政機関との連携。各支部単位で開催される講習会（医療ガス安全講習会）などの計画および実施。

メンバー

大阪府支部長	馬場 俊和	(株)馬場酸素	奈良県支部長	大井 常義	(株)大和サンソ
大阪府副支部長	岸本 聡	(株)キンキ酸器	奈良県副支部長	伏山 英男	(株)伏山酸素商会
兵庫県支部長	岡野 洋太郎	(株)神戸サンソ	和歌山県支部長	佐津 由倫	エア・ウォーター西日本(株)
兵庫県副支部長	大岡 久晃	(株)大岡酸素商会	和歌山県副支部長	上西 幸信	(株)タイガー薬品
京滋支部長	白井 幸夫	(株)Kist			

■ 主な活動テーマ

各府県単位で開催される防災訓練での医療ガス供給訓練への参加。各支部単位で開催される医療ガス安全講習会（草の根講習会）の開催計画および実施。災害時緊急

車両事前届出車両状況の管理。近畿地域本部災害時対策運営要綱の更新。各府県関係行政機関との連携。

■ 2023年度活動スケジュール

4月から 災害時緊急車両事前届出車両状況確認（前年度からの継続）

8月29日 草の根講習会 合同会議

11月から 草の根講習会開催準備および開催

対面講習会に向けての準備

対面講習会で開催する場合は、京滋会場、大阪・奈良会場、兵庫会場、和歌山会場の4か所での開催を計画



2022年度 和歌山県 大規模災害訓練



2022年度 兵庫県 災害時における医療機関向け医療ガス等の供給に関する防災訓練

今年度3部会の活動計画

2023年度定時総会で3部会の設立と部会長が承認されました。今年度は、各部会の役割に応じた活動を進めるとともに、今までの部会メンバーおよび近畿地域

本部会員と相談し、各部会のメンバーおよび各部会の内規などを整備していきたいと考えています。

近畿地域本部 規制改革部会

役割

産業・医療ガス関連の法令・規制等に関する会員からの要望を抽出し、社会情勢・社会ニーズを確認しながら関係省庁である経済産業省・厚生労働省と本部規制改革部会が交渉するための支援を進めてまいります。

メンバー

部会長 黒津 歩 大阪ガスリキッド(株) 常務取締役

近畿地域本部 教育研修部会

役割

地域本部主催で開催している「高圧ガス保安セミナー」と「医療ガスおよび医療ガス関連機器・設備に関する安全講習会」(草の根講習会)を会員および顧客に満足いただける講習会にするためのテーマ選定・資料作成、開催準備を中心とした活動を本部教育研修部会と協力して進めてまいります。

メンバー

部会長 安部 元行 小池酸素工業(株) 大阪支店長

近畿地域本部 災害対策部会

役割

災害時の医療ガス安定供給のための体制づくり、訓練の実施。津波・水害時などの高圧ガス容器流出防止のために最新の流域治水関連法・ハザードマップを確認し事前対策内容の検証・実施を本部災害対策部会と協力して進めてまいります。

メンバー

部会長 藤井 文雄 協和ガス(株) 代表取締役社長

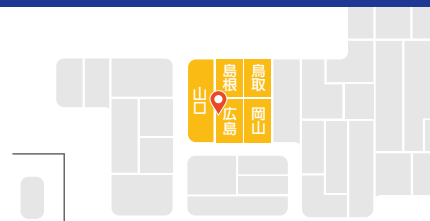


2022年度高圧ガス保安セミナー



2022年度工場見学会：CRC西日本

中国地域本部



1 役員一覧



医療

地域本部長（代表地域本部長）
柄澤 直樹

大陽日酸(株)
中四国支社長



産業

地域本部長
宮垣 尚民

岩谷産業(株)
常務執行役員 中国支社長

■副本部長

医療	広島支部長	藤井 宗武	藤井商事(株) 代表取締役社長
医療	山陰支部長	並河 元	山陰酸素工業(株) 代表取締役社長
医療	岡山支部長	米崎 誠祐	エア・ウォーター西日本(株) 中・四国支社 東中国支店長
医療	山口支部長	平山 一喜	(株)平山商店 代表取締役社長

産業	藤井 宗武	藤井商事(株) 代表取締役社長
産業	並河 元	山陰酸素工業(株) 代表取締役社長
産業	楠元 俊道	エア・ウォーター西日本(株) 中・四国支社長
産業	三戸 敏寛	高圧ガス工業(株) 中・四国地区長

■幹事

医療	中村 孔保	(株)中村酸素 代表取締役社長
医療	國廣 憲	中国アセチレン(株) 取締役会長
医療	水野 克彦	日本エア・リキード(同) 中四国支社長
医療	楠元 俊道	エア・ウォーター西日本(株) 中・四国支社長
医療	宮垣 尚民	岩谷産業(株) 常務執行役員 中国支社長

産業	水野 克彦	日本エア・リキード(同) 中四国支社長
産業	柄澤 直樹	大陽日酸(株) 中四国支社長
産業	國廣 憲	中国アセチレン(株) 取締役会長
産業	山本 敬史	大和酸素(株) 代表取締役社長
産業	田中 智博	エア・ウォーター炭酸(株) 大阪支店長代理

■会計監事

医療	川崎 能弘	中国酸素(株) 代表取締役社長
医療	柴田 巖	広島日酸(株) 取締役工場長

産業	小林 通匡	ニッキフッコー(株) 代表取締役社長
産業	長濱 健太郎	岩谷瓦斯(株) 上級理事 西日本エリア担当 西日本事業部長

2 主な活動テーマ

中国地域本部 両部門合同『令和5年度 定時総会』決議の「令和5年度事業計画」

医療 産業

産業・医療ガスの製造、輸送、販売、消費等に関して、それらの改善・合理化の推進、技術の向上、および安全・保安の確保に努め、本部と連携を取りながら次の事業を遂行いたします。

1) 本部評議員会、事務局長会議等へ積極的に参加する。

- 2) 従来から取り組んできた講習会活動を継続する。
- 3) 高圧ガス保安大会や、高圧ガス保安活動促進週間の協賛諸行事へ積極的に参加する。
- 4) 本部指示のもと、関連法規の周知徹底ならびに法令上の諸問題について地域監督官庁と話し合いを進める。
- 5) 災害時協定に基づく医療ガス供給に向けて「支部会」を開催する。

※新型コロナウイルス等の社会的影響を考慮します。

3 中国地域本部だより

医療 産業 共通【高圧ガス容器管理指針】

中国5県の指針には、貸与容器を1年以上留置させないよう、販売事業者にも、消費事業者にも求めています。

高圧ガス容器は会員皆さま方の大切な資産です。【高圧ガス容器管理指針】を活用して、高圧ガス業務の保安・安全にお役立てください。

※中国5県の【高圧ガス容器管理指針】のお求めは、JIMGA中国地域本部までご一報ください。(無料)

医療

「平成30年(2018)年7月豪雨/西日本豪雨」は、広島県・岡山県などで死者・行方不明者245人の大災害で、中国地域は広く罹災しました。当時の報道は、広島県の「呉市」や安芸郡「坂町」、岡山県の倉敷市「真備町」が大きく取り上げられましたが、其処彼処に甚大な被害をもたらし、多くの道路が「災害通行止め」になりました。

特に、中国地域の大動脈「山陽自動車道」も寸断さ

れる等の交通事情が厳しかった中、会員皆さま方のご尽力により、医療ガスは滞りなく供給されました。改めて、会員各位に敬服するとともに安全なご対応に心より感謝申し上げます。

なお、中国地域本部では、5か所それぞれに酸素容器直結型の流量計付き「調整器」25台と、「カニューラ」20本を配備しています。(毎年定数更新)

また、災害時に指定する「緊急交通路」を通行できるよう、会員車両2百台超を事前登録にご協力頂いています。※登録車両を更新(買い換え、リース車両更新)の際は、お忘れなく、事前登録を申請し直してください。

災害時においては、会員各位・従業員ならびに御家族の安全が最優先です。

会員皆さま方の安全が確保された暁に医療ガス供給が可能となります。

災害時は会員相互応援で成り立ちますので、御協力の程よろしくお願いいたします。

4 2022年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月26日	医療 産業	「常任幹事会」(部門ごと)	ホテル広島ガーデンパレス(広島市)	定時総会「議案書」案の審議ほか
5月11日	医療 産業	両部門合同「定時総会」	ホテル広島ガーデンパレス(広島市)	「議案書」の審議と決議
7月13日	医療	「山口支部会」	山口グランドホテル(山口市)	<各支部会員向け> ・『医療ガス安全講習会』 ・災害時協定書に基づく、医療ガス供給について確認。 ・各県業務部署からのお知らせ(県防災マニュアル改訂骨子、責任役員について) ・JIMGA一体化について
7月28日	医療	「岡山支部会」	岡山シティホテル桑田町(岡山市)	
8月8日	医療	「広島支部会」	RCC文化センター(広島市)	
8月17日	医療	「山陰支部会」	タウンプラザしまね(松江市)	
9月6日	医療 産業	【協会主催】「JIMGA組織再編と制度見直し説明会」	ホテル広島ガーデンパレス(広島市)	<会員向け> JIMGA機能別組織への再編と諸制度の見直しによる運営合理化、適正化に関する説明会
9月28日	医療	『医療ガス安全講習会』/岡山会場	オルガホール(岡山市)	【医療機関】の医療ガス取扱者ならびに医療ガス従事者向け、安全啓発
10月12日	産業	『高圧ガス保安法令講習会』	ワークピア広島(広島市)	<会員向け> 「高圧ガス保安活動推進週間」の一連行事、保安啓発 【特別講演】 『温故知新と居安思危で、南海トラフ地震を凌ぐ』講師 名古屋大学名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長：福和伸夫氏 (医療 会員にもご案内)
11月9日	【協賛】	『令和4年度 中国地域高圧ガス保安大会』	ANAクラウンプラザホテル広島(広島市)	中国地域の高圧ガス保安大会

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
11月17日	産業	『中国地域 炭酸ガス保安講習会』	岡山国際交流センター（岡山市）	【液化炭酸ガス】の取扱者ならびに販売従事者向け、保安啓発（医療会員にもご案内）
1月	<中止>	『令和5年 中国地区高压ガス関連団体合同新春互礼会』		中国地区の高压ガス関連団体が共催する新春互礼会
2月22日	産業	『産業ガス保安セミナー』	RCC文化センター（広島市）	<会員向け> JIMGAテキスト（新刊・改訂版）セミナー（医療会員にもご案内）

※各地の『高压ガス保安大会』、『防災訓練』にも参加しました。

10月27日『広島県高压ガス保安大会』：参加者約200名

- ・会場：アステールプラザ（広島市）
- ・主催：広島県高压ガス地域防災協議会、（一社）広島県LPガス協会、広島県高压ガス溶材協会
- ・協賛：JIMGA中国地域本部、広島県冷凍設備保安協会、（一社）広島県冷凍空調工業会
- ・後援：広島県、経済産業省中国四国産業保安監督部、KHK中国支部
- ・表彰：広島県高压ガス保安関係功労者等
- ・講習：①高压ガスの取り扱いについて（一般ガス関係）、②事故動向及び自然災害などについて（LPガス関係）、③高压ガス保安法令・高压ガス事故について（広島県）

11月28日『山口県高压ガス移動に係る防災訓練』：参加者約200名

- ・訓練会場：ENEOS(株)麻里布製油所（山口県和木町）
- ・主催：山口県高压ガス保安協会（YKHK）、岩国・大竹地区特別防災区域協議会、山口県
- ・後援：山口労働局、高压ガス保安協会中国支部
- ・参加機関：岩国地区消防組合、岩国警察署、山口県岩国健康福祉センター、岩国・大竹地区特別防災区域協議会、山口県LPガス協会、山口県トラック協会、YKHK
- ・訓練内容：①塩素ガス隊防災訓練、②LPガス隊防災訓練、③アセチレンガス隊防災訓練



開会式の模様



塩素ガス隊防災訓練の模様（デバルバー格納）



LPガス隊防災訓練の模様



アセチレンガス隊防災訓練の模様

5 2023年度の行事予定

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月24日	医療 産業	両部門合同「常任幹事会」	ホテル広島ガーデンパレス（広島市）	定時総会「議案書（案）」の審議ほか
5月16日	医療 産業	両部門合同「定時総会」	ホテル広島ガーデンパレス（広島市）	「議案書」の審議と決議
7月12日	医療	「山口支部会」	山口グランドホテル（山口市）	<各支部会員向け> ・今年度開催の『医療ガス安全講習会』について ・災害時協定書に基づく、医療ガス供給について確認 ・各県業務部署からのお知らせ ・JIMGA一体化について
7月25日	医療	「広島支部会」	RCC文化センター（広島市）	
7月28日	医療	「岡山支部会」	岡山シティホテル 桑田町（岡山市）	
8月17日	医療	「山陰支部会」	タウンプラザしまね（松江市）	
9月8・9日	産業	「技術研修会／技術・保安部会」	北九州地区の3充填工場（北九州市）	「技術・保安部会」の研鑽、工場見学
9月12日	医療 産業	両部門合同幹事会 第1部「臨時幹事会」 第2部「JIMGA会長との懇談会」	ホテル広島ガーデンパレス（広島市）	第1部：中国地域本部の運営規程と組織再編について 第2部：会長との意見交換・懇談会
9月28日	医療	『医療ガス安全講習会』／広島会場	ワークピア広島（広島市）	【医療機関】の医療ガス取扱者、販売従事者向け医療ガス安全啓発
10月6日	産業	『高圧ガス保安法令講習会』	YICスタジオ（山口市）	「高圧ガス保安活動推進週間」一連保安啓発行事（医療会員にもご案内）
11月8日	【協賛】	『令和5年度 中国地域高圧ガス保安大会』	ANAクラウンプラザホテル広島（広島市）	中国地域の高圧ガス保安大会
11月16日	産業	「充填ガス部会」	ホテルヴァン・コーネル（東広島市）	充填ガス工場の安全・保安啓発
11月21日	医療	『医療ガス安全講習会』／山陰会場	米子コンベンションセンター[BIGSHIP]（米子市）	【医療機関】の医療ガス取扱者、販売従事者向け医療ガス安全啓発
11月28日	産業	『中国地域 炭酸ガス保安講習会』	周南市立徳山駅前図書館	【液化炭酸ガス】の取扱者ならびに販売従事者向け、保安啓発（医療会員にもご案内）
1月10日	【共催】	『令和6年 中国地区高圧ガス関連団体合同新春互礼会』	ANAクラウンプラザホテル広島（広島市）	中国地区の高圧ガス関連団体が共催する合同の新春互礼会
2月15日	産業	『産業ガス保安セミナー』	RCC文化センター（広島市）	JIMGAテキスト（新刊・改訂）セミナー（医療会員にもご案内）

中国地域本部事務局長 高橋 良知





中国地域本部 保安委員会

役割

医療ガス部門の安全・保安活動を推進する組織で、活動実績例は次のとおりです。

- ・自然災害に備えて『防災機器』の備蓄を幹事会に提言
- ・中国地域本部独自の『災害時対応アンケート』を企画
- ・医療ガス部門の各「支部会」を定例開催化

メンバー

委員長	中村 孔保	(株)中村酸素	小林 博	山陰酸素工業(株)
	國廣 憲	中国アセチレン(株)	柏崎 和亮	エア・ウォーター西日本(株)
	藤井 宗武	藤井商事(株)		

「支部会」は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、3年ぶりに開催できました。

災害時協定書・連絡系統・協会災害対策本部・実施要領・各支部組織図を再確認しています。

災害時【標章(通行証)】の事前届出については、各県公安委員会(各県警察本部)に、「緊急通行車両」または「規制除外車両」の取得方法について再確認、届出車両を更新の際には再申請を要請しています。

各県業務担当部署から、法令順守体制の整備と「責任役員」について説明されました。また、改訂された「防災マニュアル」について、災害薬事コーディネーター導入等の説明もありました。

7月13日「山口支部会」：出席11会員および山口県 健康福祉部「薬務課」

7月28日「岡山支部会」：出席13会員および岡山県 保健福祉部「医薬安全課」

8月8日「広島支部会」：出席22会員および広島県 健康福祉局「薬務課」

8月17日「山陰支部会」：出席7会員および島根県 健康福祉部「薬事衛生課」

※『防災機器』：中国地域5か所に容器直結型流量計付調整器25台とカニューラ20本を各々配備（定期更新）



中国地域本部 技術委員会

役割

『医療ガス安全講習会（草の根講習会）』を企画・運営する委員会です。

毎年、前回の反省を踏まえて討議し、講習内容も協議作成・更新し、委員が交代で講師を務めています。

中国地域本部では、岡山・広島・山陰・山口の4会場（広島と山陰は同年）で各所3年ごと開催です。

メンバー

委員長	高田 久	藤井商事(株)	平野 佳宏	エア・ウォーター西日本(株)
	溝崎 賢	(株)中村酸素	水引 慎也	山陰酸素工業(株)
	原田 芳則	(株)平山商店		

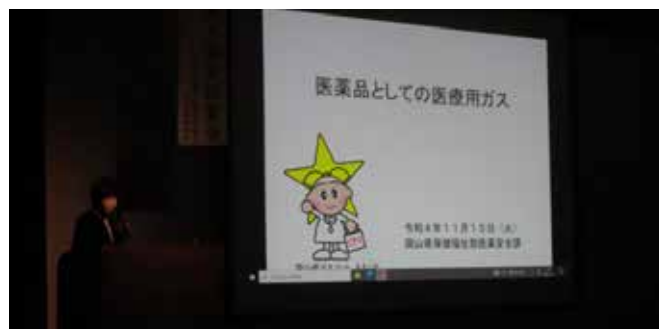
当初、9月28日開催で計画し、ご案内していましたが、第7波の新型コロナウイルス感染拡大傾向を考慮して、次のとおり順延して、3年ぶりの開催となりました。すでに申し込まれていた受講者の方々も繰り延べ受講にご了承いただきました。

11月15日『医療ガス安全講習会』：受講者48名（オルガホール／岡山市）

- 1) 講演：医薬品としての医療用ガス 講師 岡山県 保健福祉部「医薬安全課」主幹：浜辺美千子様
- 2) DVD：①医療用小型酸素ポンベの取り扱いと点検、②アウトレットの取り扱いと点検
- 3) 講習①：医療ガスの安全管理について（含む①医療ガス設備と医療ガス流れ、②災害時避難アニメーション）
講師 「技術委員会」委員：溝崎賢氏
- 4) 講習②：ヒヤリ・ハット事例（含む①MRI磁場事故のニュース動画、②容器への安全な調整器脱着の実演解説）
講師 「技術委員会」委員：原田芳則氏



開会挨拶：柄澤直樹 医療ガス部門本部長



講演：岡山県「医薬安全課」主幹 浜辺美千子様



講習①：溝崎賢 技術委員



講習②：原田芳則 技術委員



閉会挨拶：高田久 技術委員長



講習会の模様

中国地域本部では、医薬品の供給訓練等に参加しています。

11月22日『岡山県災害時医薬品等供給訓練』・・・コロナ対策として限定20名で訓練（岡山県庁）

岡山県で初めての医薬品供給訓練が開催されました。今後は定例化される見込みです。

訓練後の意見交換会では、記入欄が狭く何度も何度もFAX往還する方式の「発注書」様式の改善を求めました。

その後、「発注書」様式は、改訂されました。

①訓練での「発注書」と「納入書」

②供給訓練（受け渡し確認）



③松本医薬安全課長（右）と伊丹総括副参事



④意見交換会の模様

1月17日『鳥取県災害時応援要請訓練』・・・鳥取県が災害時協定を締結する180団体との連携確認訓練
 阪神・淡路大震災が起きた1月17日に開催される訓練で、毎年参加しています。
 鳥取県内の指定3か所への医療用酸素(500L容器)供給可否打診と返答のFAX往還

指定3か所	品名	数量	備付状況(備付)	備付状況(不足)	備考
鳥取県立中央病院	医療用酸素	1000	21台	2台	備付不足
鳥取県立西成病院	医療用酸素	1000	1台	2台	備付不足
鳥取県立東成病院	医療用酸素	1000	1台	2台	備付不足
鳥取県立北成病院	医療用酸素	1000	2台	2台	備付不足
鳥取県立南成病院	医療用酸素	1000	2台	2台	備付不足
鳥取県立東成病院	医療用酸素	1000	2台	2台	備付不足

往還FAX：鳥取県災害時応援要請訓練

なお、今年度の『広島県災害時医薬品搬送訓練』は見送られましたが、2月20日に開催された「G7広島サミット医薬品対策連絡調整会議」に参加しました。

また、医薬品の供給訓練が未だ行われていない島根県と山口県にも訓練の実施を求めています。

役割

産業ガス部門の技術・保安の活動計画を審議し、『高圧ガス保安法令講習会』や『産業ガス保安セミナー』等を企画・運営する部会です。「運営委員会」で事前に活動の素案を検討しています。

メンバー

技術・保安部会／委員は会社五十音順（運営委員会／◎印：委員長、○印：委員）

部会長	佐藤 忠史◎	大陽日酸(株)	黒田 秀昭○	中国アセチレン(株)
副部会長	福井 雅則○	高圧ガス工業(株)広島	中元 昌幸○	中国酸素(株)
	中渡瀬 久志○	岩谷瓦斯(株)	赤座 重喜	ツチダ産業(株)
	河原 大宙○	岩谷産業(株)	下睦 貴之	ニッキフッコー(株)
	田中 智博	エア・ウォーター炭酸(株)	池田 浩史○	日本エア・リキード(同)
	赤松 興一○	エア・ウォーター西日本(株)下松	佐藤 高幸○	日本液炭(株)
	吉藤 宏行	エア・ウォーター西日本(株)広島	柴田 巖	広島日酸(株)
	岡本 光生	オカモト産業(株)	宮澤 昭浩	藤井商事(株)
	向井 淳二	小原ガスセンター(株)	藤原 慎治	藤井商事(株)水島
	西村 宏一	高圧ガス工業(株)岡山	前岸 豊之	水アセ(株)
	小林 博 ○	山陰酸素工業(株)	大野 剛	安浦アセチレン(株)
	山口 亀重	山陽酸素(株)	森本 英明	リンクス(株)
	牧野 邦彦	(株)ゼネラルガスセンター	北 健太郎○	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	稲田 文悟郎	大陽日酸ガス&ウェルディング(株)		

■ 主な活動テーマ

昨年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、講習会・セミナーを次の通り開催しました。

10月12日『高圧ガス保安法令講習会』：受講者44名（ワークピア広島／広島市）

・・・【高圧ガス保安活動推進週間】一連の保安啓発行事です。

- 1) 講習：「高圧ガス事故防止に向けて」講師 広島県 危機管理監「消防保安課」技師 竹當知矩様
- 2) 特別講演：「温故知新と居安思危で南海トラフを凌ぐ」

講師 名古屋大学名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長 福和伸夫様



開会挨拶：「技術・保安部会」部会長 佐藤忠史氏



講習：広島県「消防保安課」技師 竹當知矩様



特別講演：「名古屋大学」名誉教授 福和伸夫様



講習会の模様



閉会挨拶：「技術・保安部会」副部長 福井雅則氏

2月22日『産業ガス保安セミナー』：受講者40名（RCC文化センター／広島市）

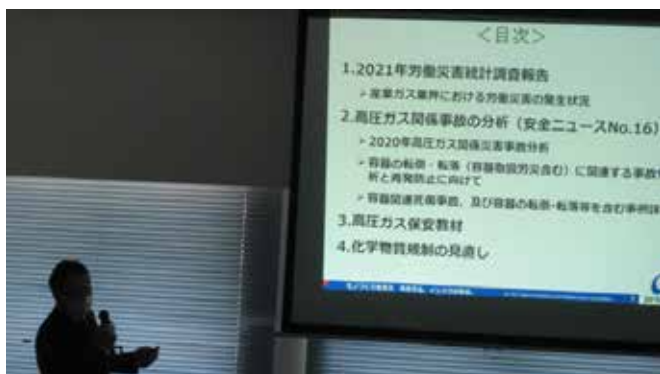
- 1) セミナー①：空温式蒸発器と温水槽式蒸発器に関する注意喚起 講師 超低温貯槽WG長 豆田武士氏
- 2) セミナー②：安全統計資料 ヒヤリハット・事事故例から学ぶ 講師 安全統計WG長 大沼倫晃氏
- 3) セミナー③：高圧ガス充填工場及び貯蔵所の自然災害対策 講師 災害対策部会事務局 前田和也氏



開会挨拶：宮垣尚民 産業ガス部門本部長



セミナー①：豆田武士 超低温WG長



セミナー②：大沼倫晃 安全統計WG長



セミナー③：前田和也 災害対策部会事務局

中国地域本部 技術・保安部会 炭酸ガス技術 WG

役割

炭酸ガスの保安、教育・企画全般を担い、協会本部WGと連携して3年毎の全国一斉『炭酸ガス保安講習会』を開催しています。

そのアンケートで、身近でより多くの開催要望に応え、2016年度から『中国地域 炭酸ガス保安講習会』を独自に開催しています。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ、岡山で開催しました。

メンバー 委員は会社五十音順

WG長	田中 智博	エア・ウォーター炭酸(株)	佐藤 高幸	日本液炭(株)
	河原 大宙	岩谷産業(株)	北 健太郎	(株)レゾナック・ガスプロダクツ

11月17日『中国地域 炭酸ガス保安講習会』：受講者32名（岡山国際交流センター／岡山市）

- 1) 講習①：液化炭酸ガスの取り扱いについて 講師「炭酸ガス技術WG」委員 河原大宙氏
- 2) 講習②：事件事例の深堀と注意喚起 講師「炭酸ガス技術WG」委員 佐藤高幸氏



開会挨拶：産業ガス部門本部長 宮垣尚民氏



講習①：「炭酸ガス技術WG」委員 河原大宙氏



講習②：「炭酸ガス技術WG」委員 佐藤高幸氏



司会：「炭酸ガス技術WG」委員 北健太郎氏



講習会の模様

技術・保安部会 アセチレン技術 WG

役割

アセチレンの保安全般を担い、JIMGAウェブサイトのアセチレン関連ページの文章について協会本部に改善提言するなど活発に保安活動を行っています。

メンバー 委員は会社五十音順

WG長	福井 雅則	高圧ガス工業(株)広島	黒田 秀昭	中国アセチレン(株)
	西村 宏一	高圧ガス工業(株)岡山	前岸 豊之	水アセ(株)
	稲田 文悟郎	大陽日酸ガス&ウェルディング(株)	大野 剛	安浦アセチレン(株)

充填ガス部会 (運営委員会)

役割

充填ガス工場の保安全般を担い、事故事例を他山の石として保安に取り組んでいます。「運営委員会」で事前に活動の素案を検討しています。

メンバー 充填ガス部会/委員は会社五十音順 (運営委員会/◎印:委員長、○印:委員)

部会長	川崎 能弘◎	中国酸素(株)	高山 真司	高山産業(株)
	平松 丈始	旭化成酸素(株)	國廣 憲○	中国アセチレン(株)
	長濱 健太郎○	岩谷瓦斯(株)	永山久一朗	ツチダ産業(株)
	岡本 卓也	オカモト産業(株)	小林 通匡○	ニッキフッコー(株)
	久保田 伸一	小原ガスセンター(株)	山脇 淳平	広島高圧ガス(株)
	並河 元○	山陰酸素工業(株)	柴田 巖	広島日酸(株)
	山口 亀重	山陽酸素(株)	藤井 宗武○	藤井商事(株)
	牧野 邦彦	(株)ゼネラルガスセンター	前岸 豊之	水アセ(株)
	山本 敬史○	大和酸素(株)	松本 眞	リンクス(株)

四国地域本部



1 役員一覧



医療

代表地域本部長

太田 賀久

高松帝酸 (株)
代表取締役会長



産業

地域本部長

大橋 正明

四国アセチレン工業(株)
代表取締役社長

■副本部長

医療

福田 浩 四国大陽日酸(株) 代表取締役社長

医療

越智 滋 エア・ウォーター西日本(株)
四国支店長

医療

窪田 泰幸 エヒメ酸素(株) 取締役所長

産業

横谷 剛 イワタニ四国(株) 取締役営業部長

医療

野村 卓弘 土佐酸素(株) 代表取締役社長

産業

平岡 義啓 日本エア・リキード(同)
中四国支社 四国エリアマネージャー

■幹事

医療

一色 貴志 大和酸素工業(株) 代表取締役社長

医療

宮城 優 (株)阿波酸素 代表取締役社長

医療

大橋 正明 四国アセチレン工業(株) 代表取締役社長

産業

福田 浩 四国大陽日酸(株) 代表取締役社長

医療

櫻田 啓一郎 大陽日酸(株) 中四国支社 四国支店長

産業

太田 賀久 高松帝酸(株) 代表取締役社長

医療

横谷 剛 イワタニ四国(株) 取締役
産業ガス機械営業部長

産業

櫻田 啓一郎 大陽日酸(株) 中四国支社 四国支店長

医療

中村 圭 日本エア・リキード(同)
医療ガス事業部 西日本営業グループ

産業

越智 滋 エア・ウォーター西日本(株)
四国支店長

医療

篠原 宏子 北島酸素(株) 代表取締役社長

産業

野村 卓弘 土佐酸素(株) 代表取締役社長

医療

中野 正高 (株)楓商店 代表取締役社長

■監事

医療

穴吹 朋士 四国酸素(株) 代表取締役社長

産業

一色 貴志 大和酸素工業(株) 代表取締役社長

医療

中岸 修平 (株)中岸商店 代表取締役社長

2 主な活動テーマ

2022年度四国地域本部における課題の第一は、高圧ガスによる事故の撲滅でした。そのため会員および一般消費者に対し、業界団体と協力をしながら高圧ガス保安に関する啓発を図ってまいりました。具体的な活動として、消費者向け高圧ガス保安講習会・医療ガス安全講習会の開催、防災訓練(災害時通報連絡訓練)、会員向け高圧ガス勉強会ならびに企業研修会を行い、高圧ガス保安の向上を計画しておりましたが、コロナ禍の影響で企業研修会は、中止といたしました。

関係団体（四国高圧ガス協議会・四国高圧ガス容器管理委員会）と連携し、放置容器、不明容器をなくす

活動を継続しております。

2023年度は、昨年度の課題を継続課題として、30年以内に高い確率で起こると言われる大地震などの自然災害に備えた保安体制についても、所轄行政との協定に基づく対応マニュアル等の見直しを計画するとともに、講習会・セミナーを通じて啓発活動を計画しております。

また、全国で毎年のように発生しております高病原性鳥インフルエンザの防疫措置に対して、迅速かつ安全に炭酸ガスの供給が行えるよう、四国地域本部の連携に努めてまいります。

3 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月27日	医療 産業	地域本部合同幹事会	高松市	2023年度定時総会議案審議
5月11日	医療 産業	地域本部合同定時総会	徳島県	2023年度定時総会議案審議
6月22日	医療 産業	地域本部正副本部長会議		定時総会議事録確認他
7月20日 8月3日	医療	医療ガス安全講習会	徳島県 香川県	医療ガス・医療機器の取扱について
8月	医療	医療ガス防災委員会	高松市	防災訓練内容について
9月7日	医療 産業	産業ガス保安セミナー 高圧ガス基礎講習会	香川県	自然災害対策・安全統計について
11月9日	産業	消費者向け保安講習会	高知県	みんなで学ぶ保安の知識 事故事例について
11月	医療 産業	企業研修会		計画中
2月	産業	三団体会議	高松市	四国高圧ガス容器管理委員会 四国高圧ガス協議会

四国地域本部事務局長 陶山 和紀



四国地域本部 医療ガス防災委員会

役割

大規模地震等の災害時に重要となる連絡・対応体制・医療ガス容器ならびに災害対策機材の備蓄確保について、四国地域一斉防災訓練の実施等を通じ、災害発生時の対応体制の即応力の確保維持に努めております。

メンバー

委員長	越智 滋	エア・ウォーター西日本(株)	西岡 良	四国アセチレン工業(株)
副委員長	齋藤 公司	高松帝酸(株)	矢野 卓也	土佐酸素(株)
充填所部会			田中 章弘	(有)田中酸素
	坂本 一仁	四国大陽日酸(株)	真野 良太	(株)楓商店
	小西 優輔	北島酸素(株)	横谷 剛	イワタニ四国(株)
	荒木 聖文	高松帝酸(株)	櫻田 啓一郎	大陽日酸(株)
	保井 清孝	四国アセチレン工業(株)	大野 伸悟	エア・ウォーター西日本(株)
	窪田 泰幸	エヒメ酸素(株)	中村 圭	日本エア・リキード(同)
	藤原 速人	松山酸素(株)	事務局 陶山 和紀	JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、年度末毎に調査した緊急時通行車両の状況と、緊急時の連絡先を各県支部と締結している協定書にもとづき、各県の担当部署に報告を行いました。更に、災害時備蓄品の管理ルールの見直しと防災訓練内容については、西日本豪雨・昨年の台風の災害事例をもとに、県支部を中心に会員事業所の連絡体制の改善に取り組んでおります。

医療ガスの供給とは別に、2022年11月から全国的に発生した「高病原性鳥インフルエンザ」への防疫

対応を実施しております。昨年に香川県で発生した炭酸ガスボンベの供給では、香川県の炭酸ガス充填会社を中心に、四国地域本部会員会社が連携し、炭酸ガスボンベを迅速に供給いたしました。

2023年度は、DMAT大規模地震医療活動訓練に参画することと、豪雨災害や大地震に備え、「自然災害対策指針」をテーマとして、JIMGA保安セミナーを産業ガス部門と合同開催を計画しております。



2022年度香川県からの感謝状



四国地域本部 草の根講習委員会

役割

草の根講習会（医療ガス安全講習会）の企画・開催を各県2年ごとに医療関係者を対象に開催し、医療現場での医療ガスの安全確保を目的に啓発活動を行っております。

医療ガスの安全な取り扱いについての周知は当然ですが、療法改正の周知・ヒヤリハット・事故事例などの安全教育を、受講者からのアンケートリクエストにお応えできるよう、開催地の地域性を織り込み講習会を企画開催しております。

メンバー

委員長 矢野 卓也 土佐酸素(株)
副委員長 窪田 泰幸 エヒメ酸素(株)
近藤 周 四国大陽日酸(株)
小西 優輔 北島酸素(株)
小澤 将人 (株)中岸商店
荒木 聖文 高松帝酸(株)

穴吹 朋士 四国酸素(株)
中條 晃 エア・ウォーター西日本(株)
保井 清孝 四国アセチレン工業(株)
藤原 速人 松山酸素(株)
一色 貴志 大和酸素工業(株)
田中 章弘 (有)田中酸素
事務局 陶山 和紀 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、7月に2会場（愛媛県・高知県）で開催いたしました。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、受講者の方々が医療関係者であることもあり、参加人数制限を行い開催企画しましたが、両県とも想定以上の100名を超える医療機関の方々に受講いただきました。

2023年度は、昨年度のテーマと同様に、地域本部で平成25年に作成した「ヒヤリハット事例集」をJIMGA発刊のテキストに変更し開催することを計画しております。7月20日と8月3日に2会場（徳島県・香川県）で開催します。



2022年度 高知県会場 講習会風景



2023年度 徳島県会場

四国地域本部 技術・保安部会

役割

会員ならびに高圧ガス消費者に向けて地域特性に沿った情報発信を続け、行政に向けては高圧ガス保安に関する諸状況を改善するための要請を進め、技術面、保安面での地域貢献に取り組んでいます。

高圧ガス事故の撲滅を第一の課題とし、具体的な活動として、消費者向け高圧ガス保安講習会の開催、会員向けJIMGA保安セミナー・高圧ガス基礎講習会、企業研修会を開催し、技術・保安の向上に取り組んでいます。

メンバー

部会長	平岡 義啓	日本エア・リキード(同)
〈保安対策WG〉		
WG長	中田 竜一	イワタニ四国(株)
	松原 義人	エア・ウォーター炭酸(株)
	坂本 一仁	四国大陽日酸(株)
	松下 祐志	大陽日酸(株)
	加藤 省吾	高松帝酸(株)
	鈴木 利光	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	佐藤 高幸	日本液炭(株)
	古田 正彦	日本エア・リキード(同)
	吉井 英世	小池酸素工業(株)
	川崎 起樹	高圧ガス工業(株)



2022年度 愛媛県会場講習会風景

〈充填技術WG〉

WG長	濱口 健二	土佐酸素(株)
	一色 貴志	大和酸素工業(株)
	大野 伸悟	エア・ウォーター西日本(株)
	樋笠 和樹	四国アセチレン工業(株)
	片山 昌也	エヒメ酸素(株)
	衣斐 八束	(株)東予ガスセンター

〈製造技術WG〉

WG長	加藤 範一	四国液酸(株)
	澤原 雅行	松山オキシトン(株)
	大黒 幸洋	住化高純度ガス(有)

〈エアガス技術WG〉

WG長	澤原 雅行	松山オキシトン(株)
-----	-------	------------

〈炭酸技術WG〉

WG長	松原 義人	エア・ウォーター炭酸(株)
-----	-------	---------------

〈アセチレン技術WG〉

WG長	樋笠 和樹	四国アセチレン工業(株)
-----	-------	--------------

事務局 陶山 和紀 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、高圧ガス事故の撲滅の為、消費者向け保安講習会は、コロナ禍のため、中止となっておりましたが、4年ぶりに集合開催することができました。講習内容としては「みんなで学ぶ保安の知識」と「高圧ガス

事故事例」と題して、協会技術員により講習を行いました。

2023年度は、昨年度の企画内容をベースに11月9日(木)に高知市(高知県)での集合講習会の開催を予定しております。

役割

長期停滞容器回収WGの活動を通じ、容器管理の推進および長期停滞容器・不明容器・放置容器の回収をすることにより、高圧ガス事故の撲滅に取り組んでいます。

具体的な活動としては、関係団体と連携して全国一斉高圧ガス容器回収運動にも参画しています。

メンバー

部会長 大橋 正明 四国アセチレン工業(株)

〈長期停滞容器推進回収WG〉

WG長 大橋 正明 四国アセチレン工業(株)

岡崎 靖大 四国大陽日酸(株)

荒木 聖文 高松帝酸(株)

森本 剛史 四国大陽日酸(株)

小島 克典 土佐酸素(株)

事務局 陶山 和紀 JIMGA

■ 主な活動テーマ

2022年度は、上期はコロナ禍の影響で開催できませんでしたが、下期には、不明容器の回収・処理の要領に関する、各エリアの事例・問題点の情報共有を行うための会議を開催しました。

2023年度は、前年度の課題としていました、全国一斉高圧ガス容器回収運動の際などに、四国四県から発出されている容器管理指針の見直し検討など、容器管理の推進に継続して取り組んでいます。



不明容器 **停滞容器** **放置容器**

**高圧ガス容器
特別回収月間
2023.10/1-10/31**

- 容器管理は事故防止のため確実に!
- 6ヶ月過ぎても返却されない容器は所在を確認!
- 使用済み容器は直ちに回収!
- 容器の授受は年月日、記号・番号を正確に!

推進団体
高圧ガス保安協会・中央容器管理委員会／一般社団法人 日本産業・高圧ガス協会
一般社団法人 全国高圧ガス器材組合連合会／日本ソウジ工業会／
日本フルオロカーボン協会／日本肥料アンモニア協会

九州地域本部



1 役員一覧



産業

代表地域本部長・地域本部長
古賀 公貴

大陽日酸(株)
執行役員 九州支社長



医療

理事・地域本部長
宮嶋 寛幸

福豊帝酸(株)
代表取締役社長

■副本部長

医療

本間 雄一 福岡酸素(株)長崎支社
取締役支社長

産業

佐藤 秀樹 エア・ウォーター西日本(株)執行役員
九州支社長

産業

日高 達也 日本エア・リキード(同)
九州支社長

■幹事 (県代表)

医療

古賀 公貴 大陽日酸(株)
執行役員 九州支社長

医療

佐藤 秀樹 エア・ウォーター西日本(株)
執行役員 九州支社長

医療

日高 達也 日本エア・リキード(同)
九州支社長

医療

佐藤 義行 岩谷産業(株)
九州支社 福岡支店長

医療

澤井 淳巳 高圧ガス工業(株)
九州地区長

医療

(福岡県東代表) 古川 博章 (株)エア・ガシズ北九州
代表取締役社長

医療

(福岡県西代表) 細川 洋行 (株)フクヨウ
代表取締役社長

医療

(佐賀県代表) 仲 秀二郎 福岡酸素(株)
伊万里支社 支社長

医療

(※長崎県代表 兼務) 本間 雄一 福岡酸素(株)
長崎支社 取締役支社長

医療

(熊本県代表) 白瀬 嗣久 熊本医療ガス(株)
代表取締役社長

医療

(大分県代表) 山本 和久 江藤酸素(株)
取締役副会長

医療

(宮崎県代表) 国谷 将之 宮崎酸素(株)
代表取締役社長

医療

(鹿児島県代表) 内村 武志 サツマ酸素工業(株)
代表取締役社長

医療

(沖縄県代表) 與儀 盛輝 (株)オカノ
代表取締役社長

産業

宮嶋 寛幸 福豊帝酸(株)
代表取締役社長

産業

平島 正郎 岩谷産業(株)
常務執行役員 九州支社長

産業

福田 寛一 福岡酸素(株)
代表取締役社長

産業

木全 明典 西日本高圧ガス(株)
代表取締役社長

産業

澤井 淳巳 高圧ガス工業(株)
九州地区長

産業

江藤 伸一 江藤酸素(株)
代表取締役会長

産業

中 武司 日本液炭(株)
執行役員 九州支社長

産業 (※福岡県代表 兼務)

宮嶋 寛幸 福豊帝酸(株)
代表取締役社長

産業 (佐賀県代表)

仲 秀二郎 福岡酸素(株)
伊万里支社長

産業 (長崎県代表)

山崎 俊隆 (株)武田商事
代表取締役社長

産業 (熊本県代表)

今川 敬志 内村酸素(株)
代表取締役社長

産業 (大分県代表)

江藤 佳史 江藤酸素(株)
代表取締役社長

産業 (宮崎県代表)

国谷 将之 宮崎酸素(株)
代表取締役社長

産業 (鹿児島県代表)

内村 武志 サツマ酸素工業(株)
代表取締役社長

産業 (沖縄県代表)

與儀 盛輝 (株)オカノ
代表取締役社長

■会計監事

医療

重留 修 (有)浪速酸素商会
代表取締役会長

医療

井上 文一 (株)九酸 常務取締役

産業

福田 愛二郎 (株)キフネ
代表取締役社長

産業

長濱 健太郎 岩谷瓦斯(株)
上級理事 西日本エリア担当

2 主な活動テーマ

2022年度合同幹事会（年2回）は、第1回8月開催時に第2回説明会として会長、本部役員、両部門幹事および会員を交えた意見交換・懇親会を実施しました。

また講習会・MGR関係は、8月会員各社向けに産業ガス保安セミナーで運営方針の最重要課題の「自然災害対策・BCPについて」および「充填所関係の改訂」他を開催、また医療ガス安全講習会は、感染症の影響で延期となっておりましたが、本年度より県知事および県医師会長より後援名義を頂戴し、11月大分県支部、3月沖縄県支部にて医療従事者向けに医療ガス安全講習会を開催して、県講師およびJIMGA技術員より講演いただき、知識習得と自主保安・法令順守を推進しました。

12月にはMGR認定試験をまた2月には更新時集合講習会をオンデマンドで開催し、また対面方式による医療ガス安全講習会に加えて、昨年に引き続き無料オンデマンドによる医療ガス安全教材も提供しました。

その他活動では10月の全国一斉特別回収運動で、九州高圧ガス容器管理委員会と連携して放置容器・不明容器57本、長停容器8,663本の容器回収を実施しました。

また販売・消費事業所点検では九州産業保安監督部の後援をいただき、WG中心に各県支部会員や福岡県高圧ガス流通保安協会等各県団体のご協力により、10～11月2か月間の活動で九州・沖縄1,291事業所を点検、改善指導しました。

そして合同部会では、本年度も本部災害対策部会からも参加いただき意見交換を実施し、自然災害の備えと対策の実施に役立てていただけるよう、研修テーマとして充填所関係基準の改訂や送ガス蒸発器に関する注意喚起について説明しました。

なお、5類感染症移行後の活動対応では、引き続き本部・地域本部会員・行政関係者と協議の上実施していきます。

3 2023 年度主要行事日程

日付	部門	行事名称	場所	行事概要
4月27日	医療	長崎県支部会説明会	諫早文化会館	医療ガス安全講習会 事前説明会
5月12日	医療 産業	九州地域本部定時総会	オリエンタルホテル福岡	議案審議・承認、報告事項
6月29日	医療	福岡県東支部会説明会	ウエルとばた	医療ガス安全講習会 事前説明会
7月14日	産業	充填ガス・技術保安部会	オリエンタルホテル福岡	本部本年度方針、本部・地域活動報告と計画
7月19日	医療	長崎県医療ガス安全講習会	諫早文化会館	基礎知識と安全な取扱い他
8月3日	医療	福岡県西支部会説明会	(株)フクヨウ殿	医療ガス安全講習会 事前説明会
9月8日	産業	事業所点検活動WG会議	オリエンタルホテル福岡	点検活動説明・意見交換(容器管理委員会後)
10月4日	医療	福岡県東支部医療ガス安全講習会	ウエルとばた(北九州市)	基礎知識と安全な取扱い他
11月7日	医療 産業	第1回合同幹事会・会長懇談会	福岡市内(予定)	活動報告・意見交換
11月22日	産業	九州地区高圧ガス大会	ANAクラウンホテル	表彰・記念講演
12月3日	医療	MGR認定試験	福岡商工会議所	福岡会場
12月7日	医療	福岡県西支部医療ガス安全講習会	福岡商工会議所	基礎知識と安全な取扱い他
1月9日	医療 産業	賀詞交歓会	オリエンタルホテル福岡	高圧ガス3団体共催
1月24日	医療	MGR更新時集合講習会	福岡商工会議所	対面式講習会
2月16日	産業	充填ガス・技術保安部会	オリエンタルホテル福岡	活動報告他
2月22日	産業	産業ガス保安セミナー	福岡商工会議所	シリンダー内部腐食の検出と防止、蒸発器注意喚起他
3月22日	医療 産業	第2回合同幹事会	オリエンタルホテル福岡	総会議案書事前承認

第1回合同幹事会・会長懇談会 本部による説明会を同時開催



古賀代表地域本部長挨拶



(右より) 本部 上原会長、澤木専務理事、瀬戸常務理事



説明会風景



会長懇談会風景



第2回合同幹事会風景①



第2回合同幹事会風景②

九州地域本部事務局長 高石 亮太郎





九州地域本部

充填ガス 技術・保安合同部会

役割

充填ガス、技術・保安部会は、2016年度より二つの部会を合同部会として課題解決のため六つのWGを組織して活動を行っています。(※2021年5月末RFタグ運営委員会、WG解散のため、充填ガス部会RFタグ推進WGは休止)

充填工場の保安・品質確保、会員技術課題の検討や販売・消費事業者への高圧ガスの知識、安全な取り扱い方の周知を目的として、充填作業・検査、取り扱い自主基準から防災対策等をテーマに部会・講習会・事業所点検を通じて自主保安活動を推進、また行政や関係諸団体およびJIMGA本部各WGと連携し取り組んでいます。

メンバー

〈充填ガス部会〉

部会長	宮嶋 寛幸	福豊帝酸(株)
副部会長	杉谷 英範	(株)朝日酸素商会
	仲 秀二郎	福岡酸素(株)
	尾崎 拓磨	(株)武田商事
	石橋 猛	内村酸素(株)
	川邊 信司	江藤酸素(株)
	浜砂 幸次	宮崎酸素(株)
	米重 義男	サツマ酸素工業(株)
	平敷 慶次	(株)オカノ

〈技術・保安部会〉

部会長	佐藤 秀樹	エア・ウォーター西日本(株)
	塚田 幹太	大陽日酸(株)
	森 洋之介	岩谷産業(株)

長家 茂	福岡酸素(株)
串橋 和人	西日本高圧ガス(株)
荒木 邦雄	北九州ガスセンター(株)
山口 和美	日本エア・リキード (同)
小林 統	日本液炭(株)
野見山 隆一郎	福豊帝酸(株)
仲 秀二郎	福岡酸素(株)
佐々木 健一	(株)武田商事
石橋 猛	内村酸素(株)
川邊 信司	江藤酸素(株)
浜砂 幸次	宮崎酸素(株)
米重 義男	サツマ酸素工業(株)
平敷 慶次	(株)オカノ

■ 主な活動テーマ・スケジュール

2022年度は、年2回の部会では産業・医療の講習会計画やJIMGA表彰候補者を審議、全国一斉容器特別回収運動、販売・事業所点検活動を実施しています。

容器回収では、参加事業者数142社、放置・不明容器57本（所有者不明容器45本）回収しました。

また九州地域本部が独自の活動としている販売・事業所点検では、WG・県支部を中心に九州産業保安監督部のご後援を受け自主保安活動の一環として実施しておりますが、本年度も感染症収束が見通せない状況下でしたが、点検指導員423名、点検事業所数1,291社にご参加いただき改善指導を実施しました。

2023年度も10月に放置容器撲滅活動、10月～11月

の2か月間で販売・消費事業所点検活動の継続実施の他、2月に産業ガス保安セミナーを開催、また医療ガス安全講習会も7月に長崎県支部、10月福岡県東支部・12月福岡県西支部で予定しています。

特にセミナーでは、安全に関する知識の向上、法改正、事故・ヒヤリハット等の情報交換を実施することにより事故撲滅を目指して「蒸発器に関する注意喚起」「シリンダー内部腐食の検出と防止」「ヒヤリハット・事故事例から学ぶ」の3テーマを講演いたします。また本年度は研修会活動として充填会社の見学会も計画したいと考えています。

2022年度充填ガス・技術保安部会合同会議
 7月15日 第一回開催 出席者18名
 2月17日 第二回開催 出席者18名

2023年度充填ガス・技術保安部会合同会議日程
 7月14日(金) 第一回開催 オリエンタルホテル福岡
 下期(予定) 研修会 充填所見学
 2月16日(金) 第二回開催 オリエンタルホテル福岡



合同部会会議風景



KKHR、九州高圧ガス容器管理委員会と協同で作成した長期停滞容器返却チラシ



九州地域本部 技術・保安部会 溶解アセチレン技術 WG

役割

非アスベスト化の促進から安全な取り扱い方の周知活動等までアセチレン全般の保安活動を行っています。
 また高圧ガス容器特別回収運動では、最終集積場所2事業所を含む保管場所23事業所で一時保管管理を行い、所有者不明アセチレン容器および内容物不明容器は定期的にCRC西日本にて廃棄処理を行っています。

メンバー

WG長	荒木 邦雄	北九州ガスセンター(株)	翁長 健	(株)おきさん
	森 洋之介	岩谷産業(株)	塚田 幹太	大陽日酸(株)
	山口 義雄	岩谷瓦斯(株)	山口 和美	日本エア・リキード(同)
	川邊 信司	江藤酸素(株)	小柳 直	西日本高圧ガス(株)

■ 主な活動テーマ

- ・溶解アセチレン容器取り扱い者へポスターを配布し周知徹底を行う。
- ・非アスベスト化促進のため容器製造から38年経過容器は、「充填しない」、「販売しない」、「廃棄する」



38年経過容器ポスター



全溶連周知文書
 JIMGA推奨

役割

炭酸ガス(高圧ガス)の製造、貯蔵、移動、消費、販売に関わる、技術上や保安上の課題や問題点に取り組み、保安講習会の企画から講師の派遣まで行っています。

メンバー

WG長	小林 統	日本液炭(株)	濱田 聖二	エア・ウォーター炭酸(株)
	森 洋之介	岩谷産業(株)	村田 眞信	(株)レゾナック・ガスプロダクツ
	翁長 健	(株)おきさん	田中 伸一	福岡酸素(株)

■ 主な活動テーマ・スケジュール

- ・ 2021年7月16日(金) 炭酸ガス技術WG会議開催

議題：保安講習会開催実施要領、講演テーマと講師選出について

- ・ 2021年10月15日(金) 炭酸ガス保安講習会開催

場所：福岡県中小企業振興センター 301会議室 13：30～17：00

- 講習プログラム
- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 開催挨拶 九州地域本部 代表地域本部長 相田 智之 | |
| 2. 高圧ガス保安法 | 講師：九州産業保安監督部保安課係長 尾上良和 様 |
| 3. 炭酸ガスの取扱いについて | 講師：九州地域本部炭酸ガス技術委員 濱田聖二 |
| 4. 事件事例の深堀と注意喚起について | 講師：九州地域本部炭酸ガス技術委員 神谷利男 |



2021年度 炭酸ガス保安講習会風景



2021年度 バルブ等カットサンプルを展示



九州地域本部

技術・保安部会 水素技術 WG

役割

水素を安全に取り扱うために関係法令遵守とガスの性質を熟知し設備の構造・取り扱い方などを理解いただくため、本部水素技術WGと共に講習会を通じて自主保安推進に役立てていただけるよう取り組んでいます。

メンバー

WG長	水田 正徳	岩谷瓦斯(株)	緒方 淳	伊藤忠工業ガス(株)
	塚田 幹太	大陽日酸(株)	黒岩 重雄	(株)レゾナック
	山口 和美	日本エア・リキード(同)	後藤 陽一	日鉄ケミカル&マテリアル(株)
	森 洋之介	岩谷産業(株)	立川 裕康	福岡酸素(株)

■ 過去の活動例

- ・ 2017年7月21日（金）保安講習会開催

講演：水素ガス取扱い上の基礎知識/前編・後編 水素技術WG委員 島田寿郎様、時田豊志和様

- ・ 2020年8月21日（金）産業ガス保安セミナー開催

講演：水素ガスの安全な取扱い、水素スタンドの現状と今後について 水素技術WG委員 立川裕康様

■ ふくおか FCVクラブ

- ・ 福岡県におけるFCV普及と水素ステーション整備の取り組み

当クラブの活動に賛同する団体として、官民が一体となって環境に優しい次世代自動車である燃料電池自

動車（FCV）の率先導入や魅力発信を行い、地域を挙げて普及促進することを目的に活動しております。

水素の製造、貯蔵・輸送から利用に至る広範な過程において、水素エネルギー産業の発展に繋がります。



展示FCV

九州地域本部 技術・保安部会 販売・消費事業所点検活動 WG

役割

九州地域本部が独自に実施している販売・事業所点検活動です。

WGを中心に県支部や会員各社、福岡県高圧ガス流通保安協会、九州高圧ガス容器管理委員会のご協力を頂き、また九州産業保安監督部の後援を受けて自主保安活動の一環として活動しています。

メンバー

WG長	山口 和美	日本エア・リキード(同)	野見山 隆一郎	福豊帝酸(株)
	森 洋之介	岩谷産業(株)	仲 秀二郎	福岡酸素(株)
	山下 隆二	エア・ウォーター西日本(株)	佐々木 健一	(株)武田商事
	荒木 邦雄	北九州ガスセンター(株)	飯沼 由博	内村酸素(株)
	塚田 幹太	大陽日酸(株)	野尻 裕二	江藤酸素(株)
	串橋 和人	西日本高圧ガス(株)	谷口 修	宮崎酸素(株)
	小林 統	日本液炭(株)	米重 義男	サツマ酸素工業(株)
	田中 毅	福岡酸素(株)	平敷 慶次	(株)オカノ

2022年7月15日WG会議出席者を含む

■ 主な活動テーマ

2022年度は、依然として収束が見えない感染症対策も念頭に10月から11月の2か月間で点検指導員423名、点検事業所数1,291社にご参加いただき1,503件（全点検事業所1社あたり1.2件）の改善指導を実施しました。

2023年度も周知活動で課題の教育訓練、各種講習会、設備点検等を重点的に改善指導に取り組みます。

またWGでは、九州高圧ガス容器管理委員会と連携して不明容器の撲滅、災害防止のため製造者・販売者および容器所有者が協力して、容器管理の徹底・紛失

防止で公共の安全を確保することを目的に活動を行っております。

- ・ 放置容器の発生防止、回収・保管ならびに所有者への返還
- ・ 所有者への返還不能その他不適法容器の処分
- ・ 所有者不明容器にかかわる遺失物届出および一定期間経過後も所有が判明しない場合における容器処分
- ・ 委員会業務の労働災害補償保険手続きおよび関連行政機関との連絡（九州高圧ガス容器管理委員会）



容器管理指針 (福岡県)

高圧ガス保安協会 高圧ガス保安協会【販売事業所向け】

項目	内容	備考
1. 高圧ガス保安法	第1条(目的)	
第2条(定義)		
第3条(高圧ガスの種類)		
第4条(保安設備)		
第5条(保安設備の検査)		
第6条(保安設備の点検)		
第7条(保安設備の修理)		
第8条(保安設備の取替)		
第9条(保安設備の廃止)		
第10条(保安設備の取替)		
第11条(保安設備の取替)		
第12条(保安設備の取替)		
第13条(保安設備の取替)		
第14条(保安設備の取替)		
第15条(保安設備の取替)		
第16条(保安設備の取替)		
第17条(保安設備の取替)		
第18条(保安設備の取替)		
第19条(保安設備の取替)		
第20条(保安設備の取替)		
第21条(保安設備の取替)		
第22条(保安設備の取替)		
第23条(保安設備の取替)		
第24条(保安設備の取替)		
第25条(保安設備の取替)		
第26条(保安設備の取替)		
第27条(保安設備の取替)		
第28条(保安設備の取替)		
第29条(保安設備の取替)		
第30条(保安設備の取替)		
第31条(保安設備の取替)		
第32条(保安設備の取替)		
第33条(保安設備の取替)		
第34条(保安設備の取替)		
第35条(保安設備の取替)		
第36条(保安設備の取替)		
第37条(保安設備の取替)		
第38条(保安設備の取替)		
第39条(保安設備の取替)		
第40条(保安設備の取替)		
第41条(保安設備の取替)		
第42条(保安設備の取替)		
第43条(保安設備の取替)		
第44条(保安設備の取替)		
第45条(保安設備の取替)		
第46条(保安設備の取替)		
第47条(保安設備の取替)		
第48条(保安設備の取替)		
第49条(保安設備の取替)		
第50条(保安設備の取替)		
第51条(保安設備の取替)		
第52条(保安設備の取替)		
第53条(保安設備の取替)		
第54条(保安設備の取替)		
第55条(保安設備の取替)		
第56条(保安設備の取替)		
第57条(保安設備の取替)		
第58条(保安設備の取替)		
第59条(保安設備の取替)		
第60条(保安設備の取替)		
第61条(保安設備の取替)		
第62条(保安設備の取替)		
第63条(保安設備の取替)		
第64条(保安設備の取替)		
第65条(保安設備の取替)		
第66条(保安設備の取替)		
第67条(保安設備の取替)		
第68条(保安設備の取替)		
第69条(保安設備の取替)		
第70条(保安設備の取替)		
第71条(保安設備の取替)		
第72条(保安設備の取替)		
第73条(保安設備の取替)		
第74条(保安設備の取替)		
第75条(保安設備の取替)		
第76条(保安設備の取替)		
第77条(保安設備の取替)		
第78条(保安設備の取替)		
第79条(保安設備の取替)		
第80条(保安設備の取替)		
第81条(保安設備の取替)		
第82条(保安設備の取替)		
第83条(保安設備の取替)		
第84条(保安設備の取替)		
第85条(保安設備の取替)		
第86条(保安設備の取替)		
第87条(保安設備の取替)		
第88条(保安設備の取替)		
第89条(保安設備の取替)		
第90条(保安設備の取替)		
第91条(保安設備の取替)		
第92条(保安設備の取替)		
第93条(保安設備の取替)		
第94条(保安設備の取替)		
第95条(保安設備の取替)		
第96条(保安設備の取替)		
第97条(保安設備の取替)		
第98条(保安設備の取替)		
第99条(保安設備の取替)		
第100条(保安設備の取替)		

販売・消費事業所 高圧ガス保安点検表

高圧ガス保安協会 高圧ガス保安協会【消費事業所向け】

項目	内容	備考
1. 高圧ガス保安法	第1条(目的)	
第2条(定義)		
第3条(高圧ガスの種類)		
第4条(保安設備)		
第5条(保安設備の検査)		
第6条(保安設備の点検)		
第7条(保安設備の修理)		
第8条(保安設備の取替)		
第9条(保安設備の取替)		
第10条(保安設備の取替)		
第11条(保安設備の取替)		
第12条(保安設備の取替)		
第13条(保安設備の取替)		
第14条(保安設備の取替)		
第15条(保安設備の取替)		
第16条(保安設備の取替)		
第17条(保安設備の取替)		
第18条(保安設備の取替)		
第19条(保安設備の取替)		
第20条(保安設備の取替)		
第21条(保安設備の取替)		
第22条(保安設備の取替)		
第23条(保安設備の取替)		
第24条(保安設備の取替)		
第25条(保安設備の取替)		
第26条(保安設備の取替)		
第27条(保安設備の取替)		
第28条(保安設備の取替)		
第29条(保安設備の取替)		
第30条(保安設備の取替)		
第31条(保安設備の取替)		
第32条(保安設備の取替)		
第33条(保安設備の取替)		
第34条(保安設備の取替)		
第35条(保安設備の取替)		
第36条(保安設備の取替)		
第37条(保安設備の取替)		
第38条(保安設備の取替)		
第39条(保安設備の取替)		
第40条(保安設備の取替)		
第41条(保安設備の取替)		
第42条(保安設備の取替)		
第43条(保安設備の取替)		
第44条(保安設備の取替)		
第45条(保安設備の取替)		
第46条(保安設備の取替)		
第47条(保安設備の取替)		
第48条(保安設備の取替)		
第49条(保安設備の取替)		
第50条(保安設備の取替)		
第51条(保安設備の取替)		
第52条(保安設備の取替)		
第53条(保安設備の取替)		
第54条(保安設備の取替)		
第55条(保安設備の取替)		
第56条(保安設備の取替)		
第57条(保安設備の取替)		
第58条(保安設備の取替)		
第59条(保安設備の取替)		
第60条(保安設備の取替)		
第61条(保安設備の取替)		
第62条(保安設備の取替)		
第63条(保安設備の取替)		
第64条(保安設備の取替)		
第65条(保安設備の取替)		
第66条(保安設備の取替)		
第67条(保安設備の取替)		
第68条(保安設備の取替)		
第69条(保安設備の取替)		
第70条(保安設備の取替)		
第71条(保安設備の取替)		
第72条(保安設備の取替)		
第73条(保安設備の取替)		
第74条(保安設備の取替)		
第75条(保安設備の取替)		
第76条(保安設備の取替)		
第77条(保安設備の取替)		
第78条(保安設備の取替)		
第79条(保安設備の取替)		
第80条(保安設備の取替)		
第81条(保安設備の取替)		
第82条(保安設備の取替)		
第83条(保安設備の取替)		
第84条(保安設備の取替)		
第85条(保安設備の取替)		
第86条(保安設備の取替)		
第87条(保安設備の取替)		
第88条(保安設備の取替)		
第89条(保安設備の取替)		
第90条(保安設備の取替)		
第91条(保安設備の取替)		
第92条(保安設備の取替)		
第93条(保安設備の取替)		
第94条(保安設備の取替)		
第95条(保安設備の取替)		
第96条(保安設備の取替)		
第97条(保安設備の取替)		
第98条(保安設備の取替)		
第99条(保安設備の取替)		
第100条(保安設備の取替)		



九州地域本部 技術・保安部会 保安講習会推進 WG

役割

年2回の医療ガス安全講習会および年1回の産業ガス保安セミナーの講演テーマの選出や講習会の講師の派遣を行っています。

2022年度は、会員向けに8月に産業ガス保安セミナーを開催、また感染症の収束が見通せないため延期となっていた医療ガス安全講習会も11月大分県、3月沖縄県で開催され、多くの医療従事者の方々に受講いただきました。

メンバーの中で3名が医療ガス安全講習会の講師として、また5名の方が、JIMGA推薦で福岡県高圧ガス保安推進会議（事務局：福岡県商工部工業保安課 構成15団体）の保安技術アドバイザーとして製造・販売・消費事業所へ講師として派遣・講演を行い、また同保安技術継承講座では自主保安人材育成教育として活動しています。

メンバー

- | | | | | |
|-----|-------|----------------|---------|----------|
| WG長 | 山口 和美 | 日本エア・リキード(同) | 塚田 幹太 | 大陽日酸(株) |
| | 山口 義雄 | 岩谷瓦斯(株) | 小林 統 | 日本液炭(株) |
| | 森 洋之介 | 岩谷産業(株) | 長家 茂 | 福岡酸素(株) |
| | 川邊 信司 | 江藤酸素(株)※ | 吉村 洋平 | 福岡酸素(株)※ |
| | 吉井 元宏 | エア・ウォーター西日本(株) | 野見山 隆一郎 | 福豊帝酸(株) |
| | 荒木 邦雄 | 北九州ガスセンター(株) | | |
| | 永島 寿一 | (株)セントラルユニ※ | | |
- ※医療ガス講師

■ 主な活動テーマ・スケジュール

1. 2022年8月19日(金) 産業ガス保安セミナー開催 場所：福岡県中小企業振興センター202会議室 13:30～17:00

- 講習プログラム 1) 開催挨拶 九州地域本部 代表地域本部長 古賀公貴
2) 高圧ガス取扱事業所の災害対策とBCP対策について
講師：災害対策部会 事務局 前田和也
3) 安全統計資料ヒヤリハット・事故事例から学ぶについて
講師：安全統計WG WG長 大沼倫晃
4) 高圧ガス充填所・貯蔵所の新設及び更新に関する指針について
講師：充填技術WG 事務局 前田和也

2. 2022年11月24日 大分県医療ガス安全講習会開催 場所：ホルトホール大分（事前説明会10月）

- 講習プログラム 1) 開催挨拶 JIMGA九州地域本部 大分県支部長 山本和久（江藤酸素株式会社）
2) 高圧ガス保安法について
講師：大分県 防災局消防保安室 主事 都甲卓哉様
3) 医薬品医療機器等法、関連法規について
講師：大分県 福祉保健部薬務室 技師 長岡希歩様
4) 医療ガスの基礎知識と安全な取扱い
講師：JIMGA技術委員 川邊信司（江藤酸素株式会社）
5) 医療ガス設備の基礎知識
講師：JIMGA技術委員 永島寿一（株式会社セントラルユニ）

3. 2023年3月15日 沖縄県医療ガス安全講習会開催 場所：てだこホール（事前説明会12月）

- 講習プログラム 1) 開催挨拶 JIMGA九州地域本部 沖縄県支部 平良和彦（株式会社オカノ）
2) 医薬品医療機器等法について
講師：沖縄県 保健医療部衛生薬務室 主任技師 石川理奈様
3) 医療ガスの基礎知識と安全な取扱い
講師：JIMGA技術委員 中村祐二（福岡酸素株式会社）
4) 医療ガス設備の基礎知識
講師：JIMGA技術委員 永島寿一（株式会社セントラルユニ）

4. その他

2023年3月3日 福岡県高圧ガス保安技術継承講座 場所：(公財)水素エネルギー製品研究試験センター

- 講座内容 1) 開会挨拶 福岡県 商工部 工業保安課殿
2) 座学 水素エネルギー関連製品の開発・試験・研究について
講師：(公財)水素エネルギー製品研究試験センター 理事長 渡邊正五様
3) 実習1：バルブ構造について（担当：岩谷産業株式会社）
実習2：配管漏えい時の措置（担当：福岡酸素株式会社）
実習3：圧力計の取替（担当：大陽日酸株式会社）
その他：同センター内試験施設見学

2023年度講習会日程(変更・延期となる場合があります)

2023年7月19日 長崎県支部医療ガス安全講習会開催 場所：諫早文化会館（事前説明会4月27日）

10月4日 福岡県東支部医療ガス安全講習会開催 場所：ウェルとばた（事前説明会6月29日）

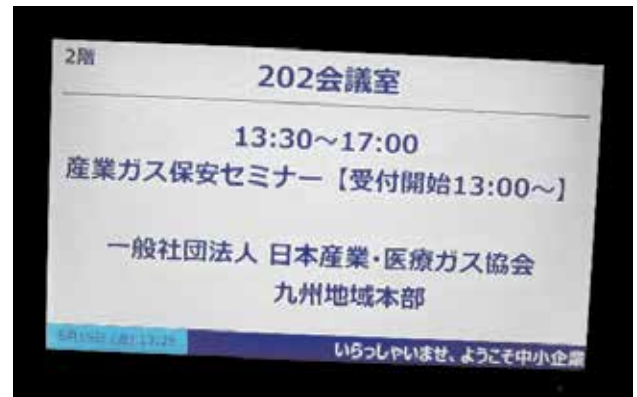
12月7日 福岡県西支部医療ガス安全講習会開催 場所：福岡商工会議所（事前説明会7月下旬）

2024年2月22日 産業ガス保安セミナー開催 場所：福岡商工会議所

■ 講習会風景



産業ガス保安セミナー



会場掲示板



大分県支部医療ガス安全講習会



ホルトホール大分（大分県大分市）



沖縄県支部医療ガス安全講習会



てだこホール（沖縄県浦添市）



福岡県高圧ガス保安技術継承講座



(公財)水素エネルギー製品研究試験センター



継承講座実習風景 1



継承講座実習風景 2

会員企業一覧 (50 音順)

会員法人数 782 社 2023 年 6 月 30 日現在

医療	株式会社 I E E
医療	アイ・エヌ・ジェイガスセンター株式会社
医療	株式会社アイ・エム・シー
医療	株式会社愛岐酸素
医療	会津ガス株式会社
医療	アイ・テック・サービス株式会社
医療 産業	株式会社相場商店
医療	株式会社アイビージャパン
医療	株式会社アイメッド
医療	葵産業株式会社
医療	秋酸工業株式会社
医療 産業	秋田液酸工業株式会社
医療	有限会社アキモト酸素
医療	株式会社アコー
医療 産業	旭化成酸素株式会社
医療 産業	朝日産業株式会社
医療	株式会社朝日酸素商会
医療	株式会社旭製作所
産業	株式会社 A D E K A
医療	株式会社アポロ月山
産業	尼崎水素販売株式会社
医療	合資会社天草酸素
医療 産業	株式会社荒川七衛商店
医療	有限会社荒木商店
医療	株式会社阿波酸素
医療	有限会社あわじ瓦斯販売
医療	安藤酸素工業有限会社
医療	五十嵐医科工業株式会社
医療	株式会社イキ
医療	株式会社イクス
医療	石川金属工業株式会社
医療	株式会社石原製作所
医療	株式会社石松商会
医療 産業	株式会社泉産業
医療 産業	株式会社市川総合ガスセンター

医療 産業	市村酸素株式会社
医療	伊藤忠エネクスホームライフ西日本株式会社
医療 産業	伊藤忠工業ガス株式会社
医療	株式会社イノメディックス
医療	茨石商事株式会社
医療	株式会社茨城ガスサービス
医療	茨城ガスセンター株式会社
産業 (賛助)	イハラサイエンス株式会社
産業	イビデンケミカル株式会社
産業	株式会社伊万里高圧ガスセンター
医療	有限会社医療アシスト
医療	岩井産業株式会社
医療	株式会社いわき共同ガスセンター
医療 産業	株式会社いわきサンソセンター
医療	岩国酸素株式会社
医療	株式会社イワサワ
医療 産業	岩谷瓦斯株式会社
医療	イワタニ熊本ガスセンター株式会社
医療 産業	岩谷産業株式会社
医療 産業	イワタニ福岡ガスセンター株式会社
医療	イワタニ北陸ガスセンター株式会社
医療 産業	岩手液酸株式会社
医療 産業	岩手工業株式会社
医療	岩手酸素株式会社
医療	有限会社石見商会
医療	因の島ガス株式会社
産業	株式会社ウエキコーポレーション
医療	株式会社ウエダ商工
医療	株式会社植野ガス
医療	有限会社ウエノ商会
医療	株式会社上村産業
医療	ウエルディングガス九州株式会社
医療	ウエルテック株式会社
医療	株式会社ウエルフェア
医療	内田商事株式会社

会員企業一覧 (50 音順)

医療	有限会社内田溶材店
医療 産業	内村ガス工業株式会社
医療 産業	内村酸素株式会社
医療 産業	宇野酸素株式会社
医療	株式会社エアーマディックス
医療 産業	エア・ウォーター株式会社
産業(賛助)	エア・ウォーター・エンジニアリング株式会社
産業	エア・ウォーター炭酸株式会社
医療	エア・ウォーター・テクノサプライ株式会社
医療 産業	エア・ウォーター西日本株式会社
産業	エア・ウォーター・ハイドロ株式会社
医療 産業	エア・ウォーター東日本株式会社
医療	エア・ウォーター防災株式会社
医療 産業	エア・ウォーター北海道株式会社
産業	エア・ウォーター北海道・産業ガス株式会社
医療	エア・ウォーター・ライフサポート株式会社
医療 産業	株式会社エア・ガシズ北九州
医療	株式会社エア・ガシズ広島
産業	エア・ケミカルズ株式会社
産業	エア・リキード工業ガス株式会社
医療	株式会社エイ・エム・シー
医療	エイフク株式会社
医療	イー・エム・メディカル株式会社
産業(賛助)	エーテック株式会社
医療	株式会社エキカ
医療	エキカ産業有限会社
医療	株式会社エキサン
医療	株式会社エス・イー・アレックス
医療	エスケイシリンダー株式会社
医療 産業	江藤酸素株式会社
医療	有限会社恵那酸素
医療	エナジー・ワン株式会社
医療	NTKメディカル株式会社
医療	E N E O S グローブエナジー株式会社
医療 産業	エネックスジャパン株式会社

医療	株式会社エバ
医療	江場酸素工業株式会社
医療	株式会社エバホームケアサービス
医療 産業	エヒメ酸素株式会社
医療	株式会社エフエスナゴヤ
医療	株式会社エフエスユニ
医療	株式会社エム・ジー大阪
産業(賛助)	一般財団法人エンジニアリング協会
医療 産業	株式会社大岡酸素商会
医療	大久保酸素
医療 産業	大阪ガスリキッド株式会社
医療 産業	大阪車輛工業株式会社
産業	株式会社大阪パッケージガスセンター
医療	株式会社大島商会
医療	大谷酸素株式会社
医療	有限会社大玉溶材
医療	大西船具株式会社
医療 産業	株式会社大牟田高压ガスセンター
医療	株式会社大森器械店
医療 産業	株式会社オカノ
医療 産業	オカモト産業株式会社
医療	岡本商事株式会社
医療 産業	岡谷酸素株式会社
医療	オキシサン
医療 産業	株式会社おきさん
医療	有限会社隠岐酸素
医療	オキシケアマネージメント有限会社
医療	株式会社オクムラ商会
医療	有限会社小野商事
医療 産業	小原ガスセンター株式会社
医療	オブリック株式会社
医療	尾鷲石川商工株式会社
医療	株式会社カインドガス
医療	株式会社楓商店
医療 産業	カガク興商株式会社

産業 (賛助)	一般財団法人化学物質評価研究機構
医療 産業	鹿児島オキシトン株式会社
医療 産業	鹿児島酸素株式会社
医療 産業	鹿児島熔材株式会社
医療 産業	春日井ガスセンター株式会社
医療	株式会社ガス研
医療	有限会社ガスタ松原
産業 (賛助)	ガス保安検査株式会社
医療	株式会社加藤酸素
医療	金子運送有限会社
医療	株式会社カネコ商会（青森県会員）
医療 産業	株式会社カネコ商会（新潟県会員）
医療	有限会社加納商店
医療	カミマル株式会社
産業	川口総合ガスセンター株式会社
医療 産業	川崎オキシトン株式会社
医療	川瀬産業株式会社
医療	株式会社カワニシ
医療	株式会社カワムラ
医療	管機械産業株式会社
医療	関西医療株式会社
医療 産業	株式会社関西ガスファースト
医療	株式会社関西商工社
医療 産業	カンサン株式会社
産業	関東アセチレン工業株式会社
医療	関東液酸株式会社
医療	株式会社関東高压容器製作所
産業	関東酸素工業株式会社
産業	関東電化工業株式会社
医療	株式会社K i s t
医療 産業	北関東東洋株式会社
医療 産業	北関東日酸株式会社
医療 産業	北九州オキシトン株式会社
医療 産業	北九州ガスセンター株式会社
医療 産業	北九州日酸株式会社

医療	北島酸素株式会社
産業	北日本アセチレン株式会社
医療	北日本産商株式会社
医療 産業	北日本酸素株式会社
医療	有限会社きどころ商店
医療	木原熔材株式会社
医療 産業	岐阜エア・ウォーター株式会社
医療	岐阜酸素株式会社
医療 産業	株式会社キフネ
医療	株式会社九酸
産業	九州工業ガス株式会社
医療 産業	九州酸素株式会社
医療 産業	株式会社九州サンソセンター
医療	有限会社九州電気酸素商会
医療	九州福祉医療サービス株式会社
医療 産業	株式会社九州北部ガスセンター
医療 産業	九州冷熱株式会社
医療	協亜ガス工業株式会社
医療 産業	協栄高压ガス株式会社
医療	協栄興業株式会社
医療	協業組合北部ガスセンター
医療	共同ガス株式会社
医療 産業	共同高压ガス工業株式会社
医療	株式会社共同酸器
産業	共同炭酸株式会社
医療 産業	京都帝酸株式会社
医療	共立医科器械株式会社
医療	株式会社協和医療器
医療 産業	協和ガス株式会社
医療	有限会社共和酸素商会
医療	有限会社協和商会
医療	協和商工株式会社
医療	株式会社キョーエイ
医療	近畿医療設備株式会社
医療	株式会社キンキ酸器

会員企業一覧 (50 音順)

医療 産業	近畿酸素株式会社
産業	近畿炭酸株式会社
医療 産業	株式会社工藤酸素店
医療	有限会社クボタ商会
医療	熊本医療ガス株式会社
産業	熊本液酸株式会社
産業	熊本オキシトン株式会社
医療 産業	熊本酸素株式会社
産業 (賛助)	株式会社クライオワン
医療 産業	株式会社クリオ・エア
医療	栗萬産業有限会社
医療	久留米熔接器具工業所
医療	呉ガスセンター株式会社
医療	有限会社黒岩酸素商会
医療	株式会社黒木酸素商会
医療	クロスウィルメディカル株式会社
医療 産業	クロックス株式会社
医療	株式会社ケア・テック
医療	株式会社ケイ・エム・シー
医療	京葉帝酸株式会社
医療 産業	K G K サービス株式会社
医療	気仙沼酸素株式会社
医療 産業	ケミカルジャパン株式会社
医療	株式会社県央ガスセンター
医療	コイケ酸商株式会社
医療 産業	小池酸素工業株式会社
医療	株式会社小池メディカル
医療 産業	高圧ガス工業株式会社
産業 (賛助)	特別民間法人高圧ガス保安協会
産業 (賛助)	高圧昭和ボンベ株式会社
産業 (賛助)	高圧容器工業会
医療	株式会社神戸サンソ
医療	甲村酸素
医療	株式会社公和通商
医療	株式会社郡山酸素商会

医療 産業	株式会社コールド・エア・プロダクツ
産業	国際炭酸株式会社
医療	小篠酸素株式会社
医療	有限会社小島医科器械店
医療	小松精機株式会社
医療	古宮酸素株式会社
産業 (賛助)	株式会社コムフェイス
医療	近藤商事株式会社
医療 産業	サーラエナジー株式会社
医療 産業	株式会社西海総合ガスセンター
医療 産業	埼京日酸株式会社
医療	有限会社西郷マルキ
医療 産業	株式会社サイサン
医療	株式会社サウスウェイ
医療	サカキ産業株式会社
医療 産業	相模アセチレン株式会社
産業	相模原液酸株式会社
医療	有限会社佐川酸素
医療	株式会社佐々木酸素店
医療	株式会社佐々啓
医療	サツマ医療株式会社
医療 産業	サツマガス工業株式会社
医療 産業	サツマ酸素工業株式会社
医療	株式会社佐藤酸素
医療	株式会社ザ・トーカイ
医療	有限会社サト商会
産業	讃岐液酸株式会社
医療 産業	山陰酸素工業株式会社
医療	株式会社三櫻
医療	株式会社三喜商会
医療	株式会社サンキメディカル
医療	有限会社三共酸素商会
医療	株式会社サンケミ
医療	三幸合同サンソ株式会社
医療	三興産商株式会社

医療	三光商事株式会社
医療	株式会社三幸製作所
医療	株式会社三光堂
医療	サンコウメディカル株式会社
医療	株式会社サンメディカル
医療	株式会社サンモルト
医療 産業	山陽エア・ケミカルズ株式会社
医療 産業	山陽酸素株式会社
医療	三洋商事株式会社
医療	山陽電子工業株式会社
医療	サンリン株式会社
医療	有限会社サンレスピ
医療	株式会社三和ガス商会
医療	三和興産株式会社
産業 (賛助)	株式会社C R C 西日本
医療 産業	株式会社ジーシー東海
医療 産業	株式会社J F E サンソセンター
医療 産業	滋賀カーバイド株式会社
医療 産業	四国アセチレン工業株式会社
医療 産業	四国岩谷産業株式会社
医療 産業	四国液酸株式会社
医療	四国酸素株式会社
医療 産業	四国大陽日酸株式会社
医療	四国溶材株式会社
産業	静岡液酸株式会社
医療	静岡ガスセンター株式会社
医療 産業	静岡酸素株式会社
産業	しなの液酸株式会社
医療 産業	株式会社シマキユウ
医療	株式会社島子商店
医療	島田酸素株式会社
産業	株式会社ジャパンヘリウムセンター
医療	株式会社J A L エアテック
医療 産業	周南酸素株式会社
医療	株式会社商起産業

医療 産業	城東日酸株式会社
医療 産業	荘内ガス株式会社
医療 産業	城南共同酸素株式会社
産業	上毛天然瓦斯工業株式会社
医療	昭和酸素株式会社
医療	株式会社ジョーサン
医療	株式会社シルベックス
医療	新鋭工業株式会社
医療 産業	新宮酸素株式会社
産業 (賛助)	神鋼エアータック株式会社
産業	神鋼エア・ウォーター・ガス株式会社
医療	伸光工業株式会社
医療	新光酸商株式会社
産業	新相模酸素株式会社
医療	進誠メディカル株式会社
医療	株式会社新東
産業	新日化エアー・ウォーター株式会社
医療	株式会社神野正文商店
医療 産業	新洋酸素株式会社
医療	株式会社シンワ
産業	杉浦高压株式会社
医療	杉浦産業株式会社
医療	杉本工業株式会社
医療 産業	株式会社鈴木商館
医療	鈴木製薬株式会社
医療	株式会社鈴商総合ガスセンター
医療	株式会社ステリテック
産業	住化高純度ガス有限公司
医療	住友化学株式会社
産業 (賛助)	住友重機械工業株式会社
医療 産業	住友精化株式会社
産業 (賛助)	住友精密工業株式会社
医療 産業	製鉄オキシトン株式会社
医療	西部特機工業株式会社
医療	株式会社セキサン

会員企業一覧 (50 音順)

医療	株式会社関茂助商店
医療	株式会社世田谷酸素商事
医療 産業	株式会社ゼネラルガスセンター
医療	株式会社セルフ
産業 (賛助)	一般社団法人全国高圧ガス容器検査協会
産業 (賛助)	一般社団法人全国高圧ガス溶材組合連合会
産業	仙台アセチレン株式会社
医療 産業	株式会社仙台サンソセンター
産業	セントラル硝子株式会社
医療	セントラルメディカル株式会社
医療	株式会社セントラルユニ
産業	泉北酸素株式会社
医療	株式会社相互物産
医療	株式会社ソエダ
医療	十合刈谷酸素株式会社
医療	株式会社ソノダ
医療	株式会社第一医療器
医療 産業	第一開明株式会社
医療	株式会社タイガーマディカルガス
医療	株式会社タイガー薬品
医療	大協物産株式会社
医療	ダイキン工業株式会社
医療	株式会社大興
医療	株式会社大合商会
医療	株式会社大同商会
医療 産業 (賛助)	株式会社ダイトー
産業	大日本アガ株式会社
医療	太平産業株式会社
医療 産業	株式会社大平洋ガスセンター
医療 産業	太平熔材株式会社
医療 産業	大丸エナウィン株式会社
医療	株式会社大明
産業	大洋化学工業株式会社
医療	大洋酸素株式会社
医療	株式会社大洋サンソ

医療 産業	大陽日酸株式会社
産業 (賛助)	大陽日酸エンジニアリング株式会社
医療 産業	大陽日酸ガス&ウェルディング株式会社
産業	大陽日酸 J F P 株式会社
医療 産業	大陽日酸東関東株式会社
医療 産業	大陽日酸北海道株式会社
医療	大陽日酸メディカルサイト株式会社
医療	株式会社大和
医療 産業	大和酸素株式会社
医療 産業	大和酸素工業株式会社
医療	大和酸素販売有限会社
医療	株式会社大和商会
医療 産業	大和熔材株式会社
医療	有限会社高雄商店
医療	株式会社高田太郎商店
産業	高千穂化学工業株式会社
医療	株式会社高橋栄商店
医療	有限会社高橋酸素
医療 産業	高浜酸素株式会社
医療 産業	高松帝酸株式会社
医療 産業	高山産業株式会社
医療	株式会社高山春吉商店
医療	株式会社田口興産
医療 産業	株式会社武田商事
医療	タケモト商会
医療	タサキ溶材商事株式会社
医療	立川酸素株式会社
医療	有限会社立花商事
医療 産業	タツミ産業株式会社
医療	田中酸素株式会社
医療	有限会社田中酸素
医療	田中館ガス店
医療 産業	田邊工業株式会社
医療	株式会社筑豊商会
医療 産業	知多高圧ガス株式会社

産業	知多炭酸株式会社
産業	株式会社千葉サンソセンター
産業	千葉日酸株式会社
医療	株式会社中央医科酸器
医療	株式会社中岸商店
医療	中京医療株式会社
産業	中京産商株式会社
医療 産業	中国アセチレン株式会社
医療	中国コイケ株式会社
医療 産業	中国酸素株式会社
医療 産業	中部液酸株式会社
医療	株式会社中部自動車整備工場
産業	中部冷熱株式会社
産業 (賛助)	超低温機器協会
医療	株式会社千代田
医療	有限会社津機工
医療 産業	ツチダ産業株式会社
産業	株式会社鶴崎サンソセンター
医療	ティーエスアルフレッサ株式会社
医療 産業	株式会社ティーエムエアー
医療	ティエヌメディカルエンジ株式会社
医療	帝人ファーマ株式会社
医療	帝人ヘルスケア株式会社
産業 (賛助)	デンカ株式会社
産業	東亜合成株式会社
医療	東亜産業株式会社
医療 産業	東亜テクノガス株式会社
医療	東遠ガス溶材株式会社
産業	株式会社TOKAI
医療 産業	東海アセチレン株式会社
産業	東海液酸株式会社
医療 産業	東海ガスユニテッド株式会社
医療 産業	東海産業株式会社
医療 産業	東海溶材株式会社
医療 産業	東京液化酸素株式会社

医療 産業	東京ガスケミカル株式会社
医療 産業	東京高圧山崎株式会社
医療	株式会社東京酸器
医療 産業	東京酸素株式会社
医療 産業	東京酸素窒素株式会社
産業	東京炭酸株式会社
医療 産業	株式会社東酸
産業	東曹ダイスイ株式会社
医療	東部酸素株式会社
医療 産業	東邦アセチレン株式会社
医療 産業	東邦岩手株式会社
医療 産業	東邦酸素工業株式会社
医療	東邦福島株式会社
医療	東邦北海道株式会社
産業	東邦冷熱株式会社
医療	東北酸素株式会社
医療	堂本商事株式会社
医療 産業	東洋高圧ガス株式会社
医療	東洋工器株式会社
医療	東陽実業株式会社
医療	東洋商事株式会社 (北海道会員)
医療	東洋商事株式会社 (千葉県会員)
産業 (賛助)	東洋電化工業株式会社
医療 産業	株式会社東予ガスセンター
医療 産業	東横化学株式会社
医療	トーヨー南海株式会社
医療	一般社団法人徳洲会
医療	株式会社特殊ガス商会
医療 産業	土佐酸素株式会社
産業	栃木共同アセチレン株式会社
医療	有限会社栃木高圧ガス
産業	苫小牧共同酸素株式会社
医療 産業	株式会社巴商会
医療	株式会社トモノ商会
医療 産業	豊田ガスセンター株式会社

会員企業一覧 (50 音順)

産業	株式会社トリケミカル研究所
産業	直江津アセチレン株式会社
医療	長岡商事株式会社
医療	株式会社中尾酸素
産業	長崎液酸株式会社
医療 産業	長崎酸素株式会社
医療	有限会社長門商会
医療 産業	長野液酸工業株式会社
医療	中野酸工株式会社
医療	株式会社中村酸素
医療	中山商事株式会社
医療	株式会社ながよう
医療 産業	名古屋ガスセンター株式会社
医療	名古屋興酸株式会社
医療 産業	名古屋酸素株式会社
医療 産業	株式会社名古屋サンソセンター
医療 産業	名古屋日酸株式会社
医療	株式会社ナック
医療 産業	浪速酸素株式会社
医療	有限会社浪速酸素商会
医療	南紀プロパンガス株式会社
医療 産業	株式会社南九オキシコ
医療	株式会社ナンブ
医療	南予プロパン株式会社
医療	新潟アイ・ジー・エス株式会社
産業	新潟液酸株式会社
医療 産業	新潟ガス工業株式会社
産業	新潟高圧ガス株式会社
産業	新潟水素株式会社
医療	新潟熔材株式会社
医療	西川産業株式会社
医療	西日本イワタニガス株式会社
医療	株式会社西日本オキシテック
産業	西日本高圧ガス株式会社
医療	株式会社西日本酸器

医療	有限会社西村酸素販売
医療 産業	ニッキフッコー株式会社
医療	株式会社日協堂医療器
医療 産業	日興酸素株式会社
産業	株式会社ニッコーコーポレーション
医療	日産化学株式会社
医療 産業	日酸TANAKA株式会社
医療	日星産業株式会社
医療	日成溶材株式会社
産業	日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
医療	日東高圧株式会社
医療 産業	日東高圧化学工業株式会社
医療 産業	日東物産株式会社
医療	日本炭酸瓦斯株式会社
医療	日本医療株式会社
医療 産業	日本エア・リキード合同会社
医療 産業	日本液炭株式会社
産業	日本化学工業株式会社
医療	日本ガスケミ株式会社
医療	日本ガスコム株式会社
医療	株式会社日本高圧瓦斯
産業 (賛助)	日本高圧ガス容器バルブ工業会
産業	日本ヘリウム株式会社
医療	日本メガケア株式会社
医療	日本ルフト株式会社
産業 (賛助)	株式会社ニヤクコーポレーション
医療	有限会社布川酸素商会
医療	沼津酸素工業株式会社
医療 産業	ネクスト・ワン株式会社
医療	根室ガス販売株式会社
医療 産業 (賛助)	株式会社ネリキ
医療	有限会社野田酸素商会
医療 産業	株式会社延岡高圧ガスセンター
医療	有限会社野村酸素
医療	バイタルエア・ジャパン株式会社

	産業	株式会社ハイドロエッジ
医療	産業	博多共同酸素株式会社
医療		株式会社萩原酸素商会
医療	産業	函館酸素株式会社
医療		株式会社ハシモト
医療		橋本酸素商会
医療		株式会社パスカルメディカ
医療		長谷川酸素株式会社
	産業	八戸液酸株式会社
医療	産業	八戸共同酸素株式会社
医療		有限会社八戸青電舎
医療		株式会社ババ
医療		株式会社馬場酸素
医療	産業(賛助)	株式会社ハマイ
医療		株式会社濱田気工
医療		有限会社濱野産業
医療	産業	株式会社浜松エア・サプライ
医療		ハヤシカネエネルギー株式会社
医療		林酸素株式会社
医療		はらガス産業株式会社
医療	産業	株式会社原田商店
医療		東日本イワタニガス株式会社
	産業	東日本高圧株式会社
医療		東日本メディカルガス株式会社
医療		株式会社東三河総合ガスセンター
医療	産業	光酸素株式会社
医療		光熔材株式会社
医療		肥後水産有限会社
医療		株式会社日立商事
医療		有限会社日田プロパンガス商会
医療		日出男商会
医療		日之出酸素株式会社
医療		日ノ丸産業株式会社
医療		美唄ガス株式会社
医療	産業	姫路ダイサン株式会社

医療		株式会社百一酸素
医療		株式会社百拾八
医療		Hyogo Gas Supply Center 株式会社
医療		株式会社平野酸素商会
医療		株式会社平山商店
医療	産業	株式会社広川高圧ガスセンター
医療	産業	広島高圧ガス株式会社
医療		広島酸素株式会社
医療	産業	広島日酸株式会社
医療		有限会社広島溶材
医療		琵琶商事株式会社
医療		株式会社フィリップス・ジャパン
医療		フォトニクス株式会社
医療		株式会社深沢ツール
医療	産業	福岡酸素株式会社
	産業	福島液酸株式会社
医療		株式会社福島オーツー
医療	産業	株式会社福島共同ガスセンター
医療		福島酸素株式会社
医療		有限会社福島熔材工業所
医療		有限会社福田酸素商会
医療		フクダライフテック株式会社
医療		フクダライフテック関西株式会社
医療		フクダライフテック関東株式会社
医療		フクダライフテック北東北株式会社
医療		フクダライフテック九州株式会社
医療		フクダライフテック京滋株式会社
医療		フクダライフテック四国株式会社
医療		フクダライフテック常葉株式会社
医療		フクダライフテック中国株式会社
医療		フクダライフテック中部株式会社
医療		フクダライフテック東京株式会社
医療		フクダライフテック兵庫株式会社
医療		フクダライフテック北信越株式会社
医療		フクダライフテック北海道株式会社

会員企業一覧 (50 音順)

医療	フクダライフテック南東北株式会社
医療	フクダライフテック横浜株式会社
医療 産業	福豊帝酸株式会社
医療 産業	福山液酸株式会社
医療	株式会社フクヨウ
医療	有限会社房生商会
医療	富士アセチレン工業株式会社
医療	藤井医療器株式会社
医療	株式会社富士医科精器
医療 産業	藤井商事株式会社
医療	藤井物産株式会社
医療	藤岡熔材株式会社
医療	フジオックス株式会社
産業 (賛助)	株式会社フジキン
医療 産業	富士酸素株式会社
医療 産業	富士酸素工業株式会社
医療	株式会社富士商会
医療	藤田産業株式会社
医療 産業	藤田酸素工業株式会社
医療	富士見興業株式会社
医療	株式会社藤村商店
医療	株式会社富士山
医療	フジヤマ酸素株式会社
医療 産業	株式会社伏山酸素商会
医療	藤原酸素商店
医療	豊前高圧ガス株式会社
医療	福興商事株式会社
医療	有限会社船川石油店
医療	株式会社平和酸素商会
産業 (賛助)	株式会社ベンカン機工
医療 産業	株式会社宝山産業
産業	北越アセチレン株式会社
医療	北酸株式会社
医療 産業	北酸高圧瓦斯株式会社
医療	北陸イワタニガス株式会社

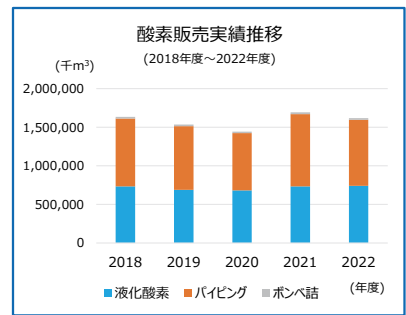
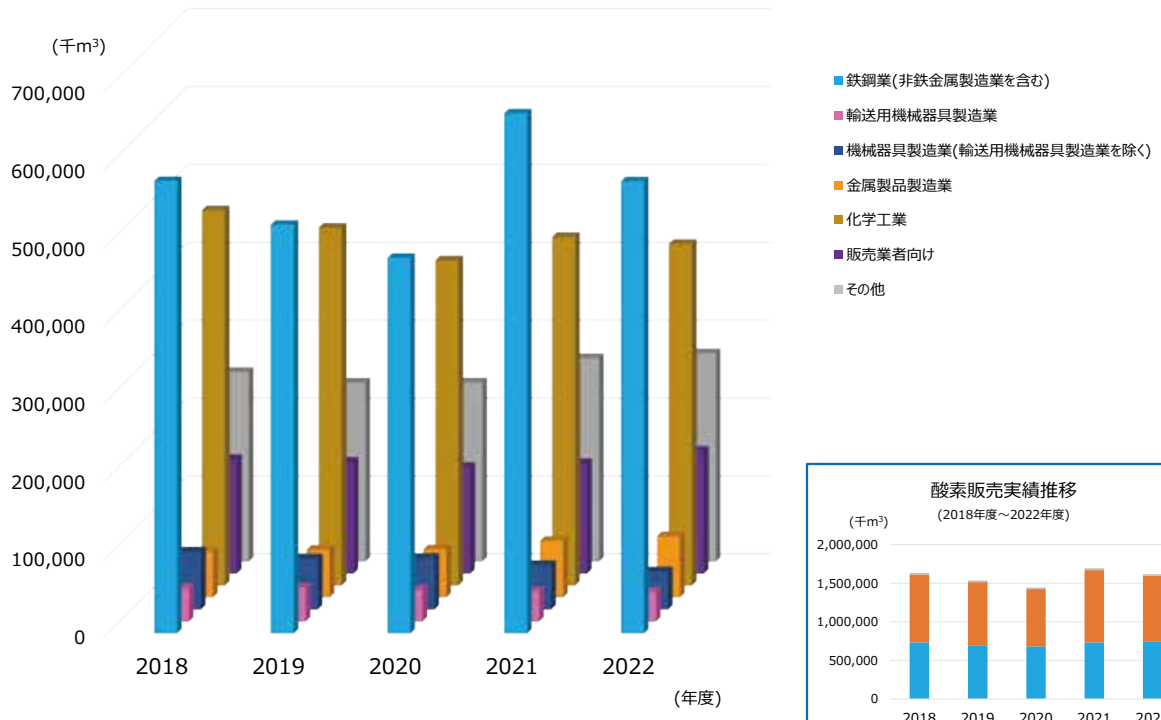
医療 産業	北陸エア・ケミカルズ株式会社
医療	北陸液化産業株式会社
産業	北陸液酸工業株式会社
医療 産業	北良株式会社
医療 産業	株式会社星医療酸器
医療	株式会社星医療酸器関西
医療	株式会社星医療酸器東海
医療	ホステックアイレ株式会社
医療	株式会社細谷地
産業	北海道アセチレン株式会社
医療	本多酸素株式会社
医療 産業	本田商會株式会社
医療	本田溶材
医療	舞鶴大同ガス株式会社
医療	株式会社榎原プロパン商会
医療 産業	株式会社マスコール
医療	株式会社増田医科器械
医療	株式会社まちづくり公社
医療	松田石油株式会社
医療	有限会社松原産業
医療	株式会社松原商店
医療	株式会社松本薬品
産業	松山オキシトン株式会社
医療	松山酸素株式会社
医療	マリヤ医科興業株式会社
医療	有限会社マルオ商事
医療 産業	株式会社丸協酸素商会
医療	マル商ガス株式会社
医療	株式会社丸大工機商会
医療	マル中酸素商会
医療	株式会社マルホン
産業	丸由工材株式会社
医療	株式会社まんぼう
医療	株式会社三浦溶材
産業	三国液酸株式会社

医療 産業	水アセ株式会社
医療	水沢ガス株式会社
医療 産業	株式会社水島オキシトン
医療	株式会社水島酸素商会
医療	有限会社ミズノ
医療	株式会社ミタス
医療	道端熔材株式会社
産業	三井化学株式会社
医療	株式会社緑屋酸素
産業	株式会社南九州ガスセンター
医療	三原産業株式会社
医療 産業	宮崎酸素株式会社
医療	株式会社宮崎商店
医療	宮野医療器株式会社
医療	株式会社ミヤノメディックス
医療	株式会社宮原酸素
医療 産業	宮原酸素株式会社
医療	三好産業有限会社
医療	有限会社椋木商会
医療	陸奥高压ガス株式会社
医療	有限会社むつ酸素
医療	株式会社ムラタ
医療	村田株式会社
医療	有限会社村山商会
医療	明王丸商事株式会社
医療	有限会社メディカル技研
医療	株式会社メディカルサカイ
医療	株式会社メディカル・リキッド
医療	株式会社メドックス
医療	株式会社モテキ
医療	株式会社モリ
医療	森本鉄工有限会社
医療	株式会社守屋医療酸素商会
医療	守屋酸素株式会社
医療 産業	森脇産業株式会社

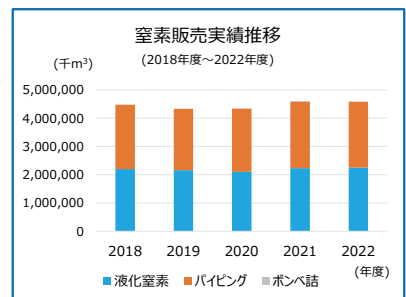
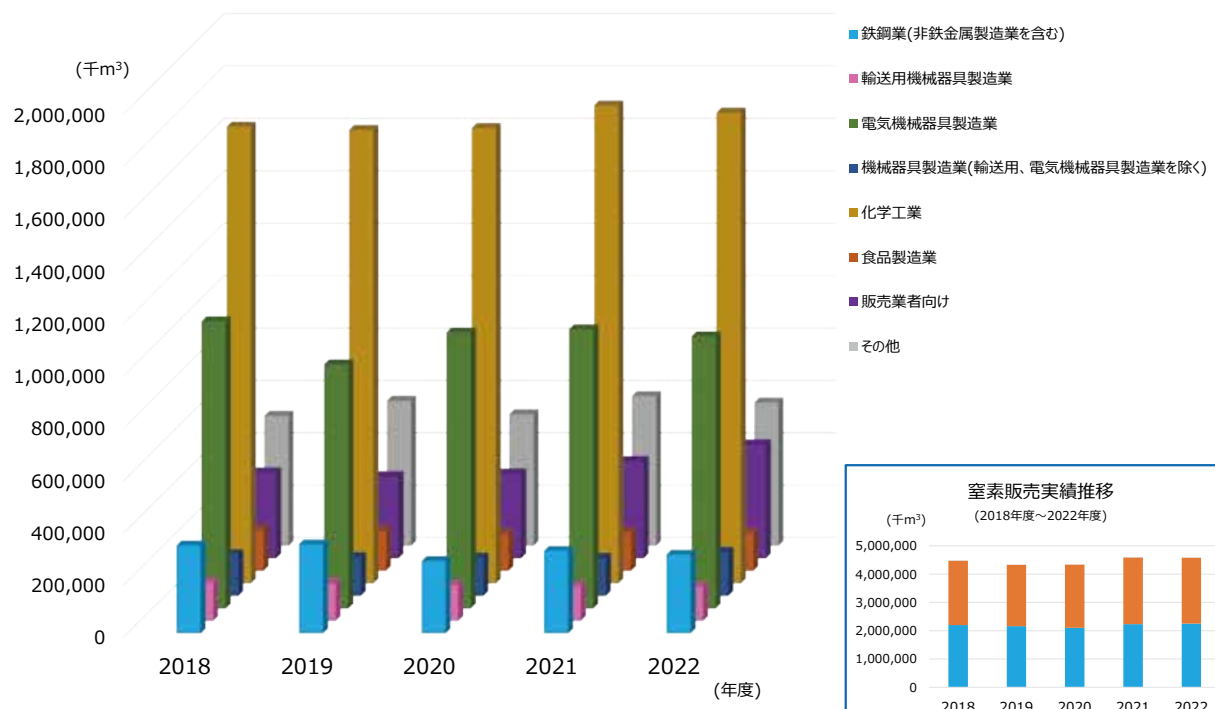
医療	合資会社八重山自動車商会
医療	株式会社八神製作所
産業	安浦アセチレン株式会社
医療	山一資材株式会社
医療	山内酸器株式会社
医療 産業	山形液酸株式会社
医療 産業	山形高压ガス株式会社
医療 産業	山形酸素株式会社
医療 産業	山口酸素株式会社
医療 産業	株式会社山国商会
医療	ヤマザキ産業株式会社
医療	山澤酸素株式会社
医療	山下医科器械株式会社
医療	山正酸素株式会社（青森県会員）
医療	山正酸素株式会社（福島県会員）
医療	株式会社ヤマックス
医療	ヤマト産業株式会社
医療	株式会社大和サンソ
医療	山梨東海株式会社
医療	有限会社山原商会
医療	山脇酸素株式会社
産業	UBE株式会社
医療	株式会社ユタカ
医療	ユニオンテック株式会社
医療	ユニオンメディカル株式会社
医療 産業	株式会社ユミヤマ
医療 産業	横浜ケミカル株式会社
医療	有限会社横山酸素店
医療	吉住酸素工業株式会社
産業	ヨシダ高压株式会社
医療	株式会社吉田酸素
医療	有限会社吉富酸素商会
医療	吉安商事株式会社
医療 産業	四日市オキシトン株式会社
医療	株式会社両備エネシス

医療 産業	リンクス株式会社
産業	株式会社レゾナック
医療 産業	株式会社レゾナック・ガスプロダクツ
医療	株式会社レゾナック・セラミックス
医療	株式会社若井商店
医療	若松ガス株式会社
医療	和歌山酸素株式会社
医療	株式会社和光産業商会
医療	ワタキューセイモア株式会社近畿支店
医療	株式会社渡辺商会
医療	渡辺プロパンガス株式会社
医療 産業	株式会社渡商会

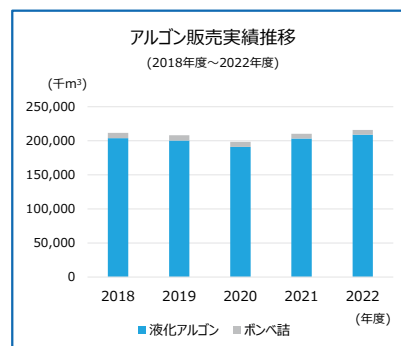
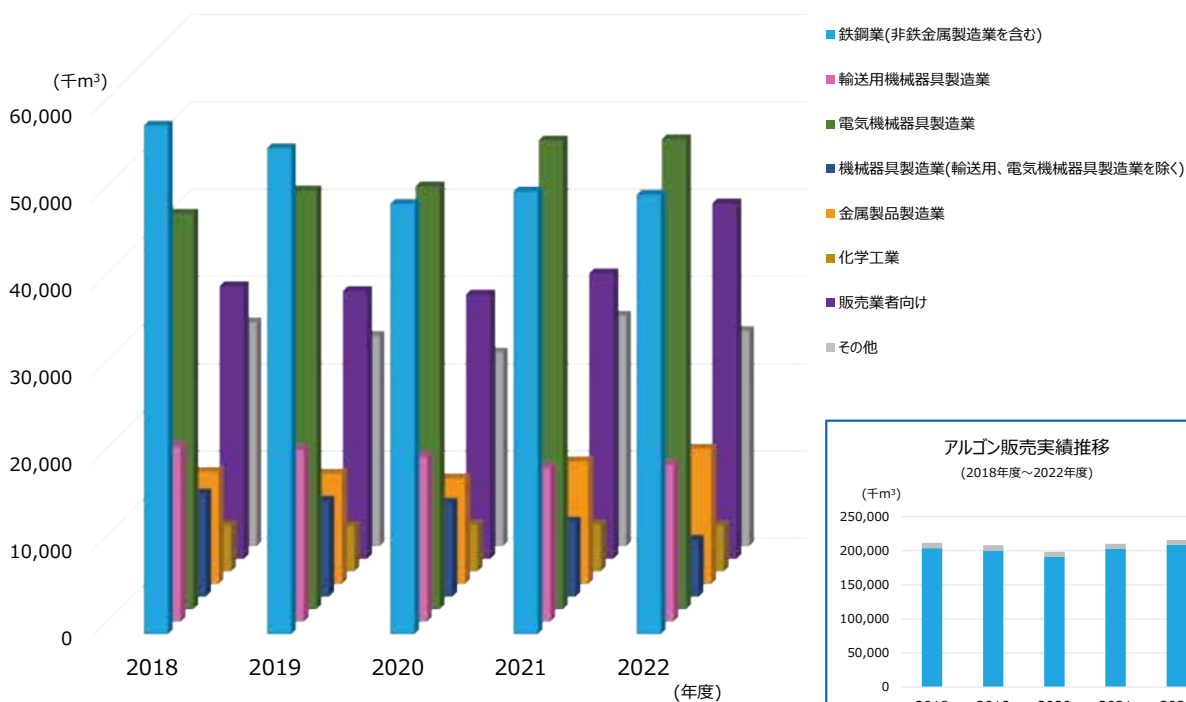
酸素 業種別販売実績推移 (2018年度～2022年度)



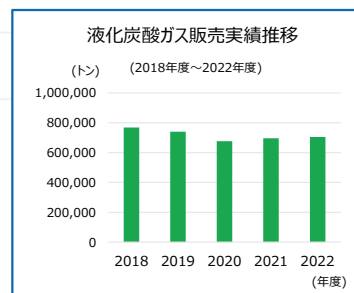
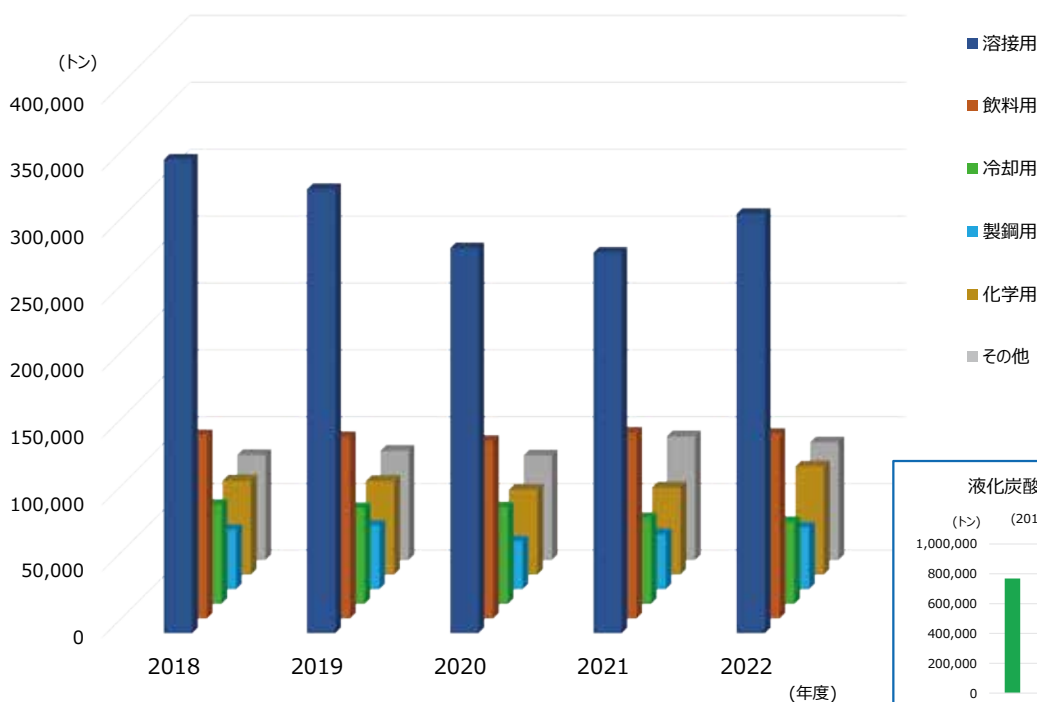
窒素 業種別販売実績推移 (2018年度～2022年度)



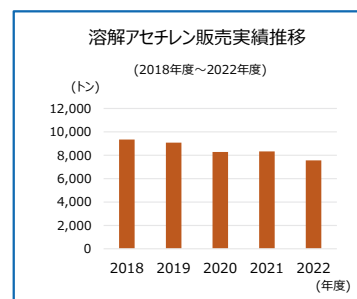
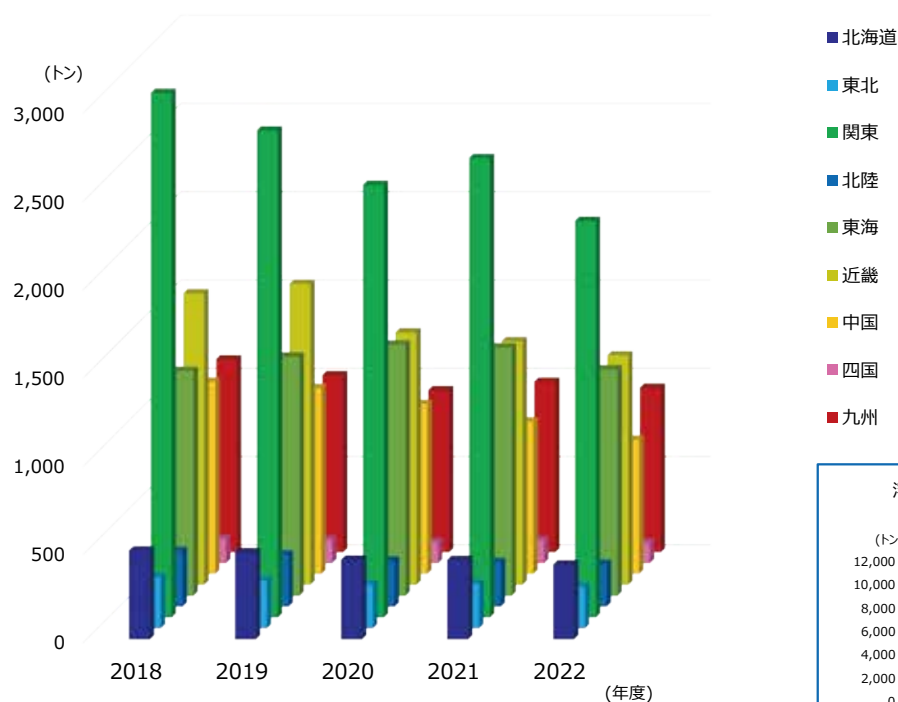
アルゴン 業種別販売実績推移 (2018年度～2022年度)



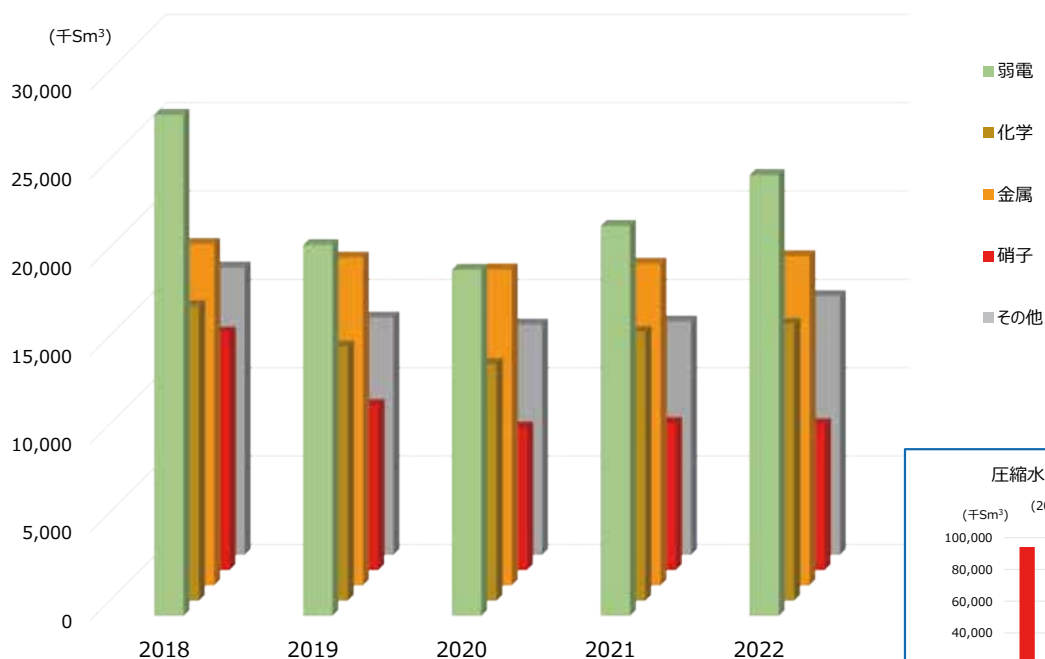
液化炭酸ガス 用途別出荷実績推移 (2018年度～2022年度)



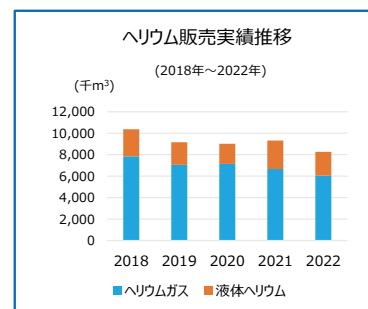
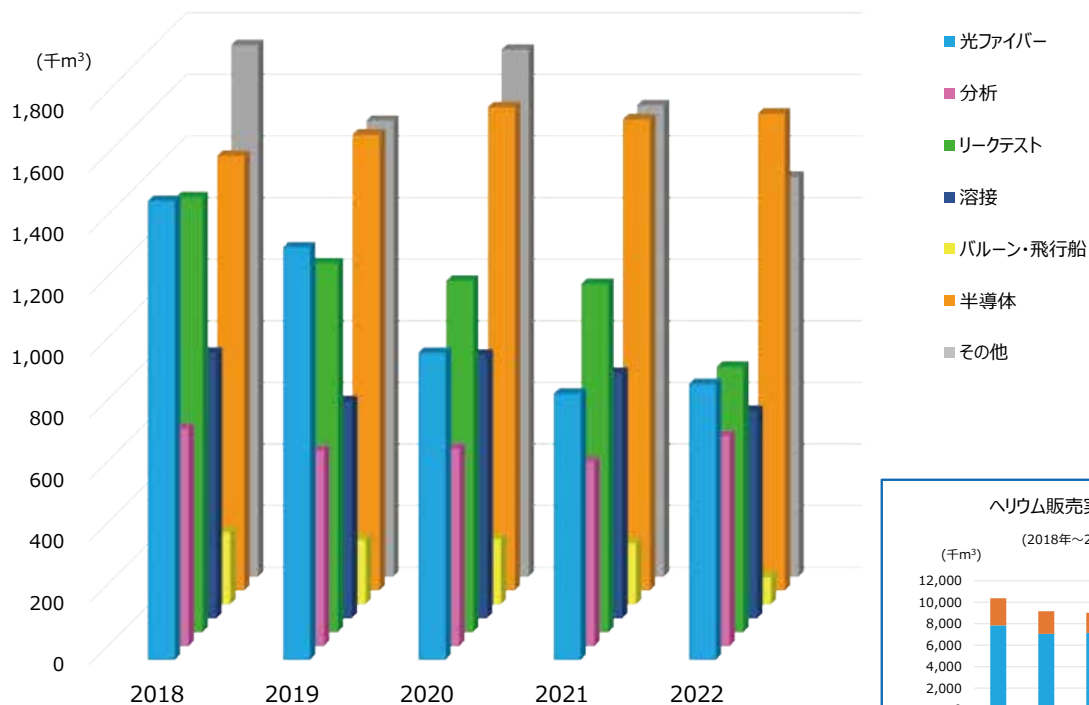
溶解アセチレン 地区別販売実績推移 (2018年度～2022年度)



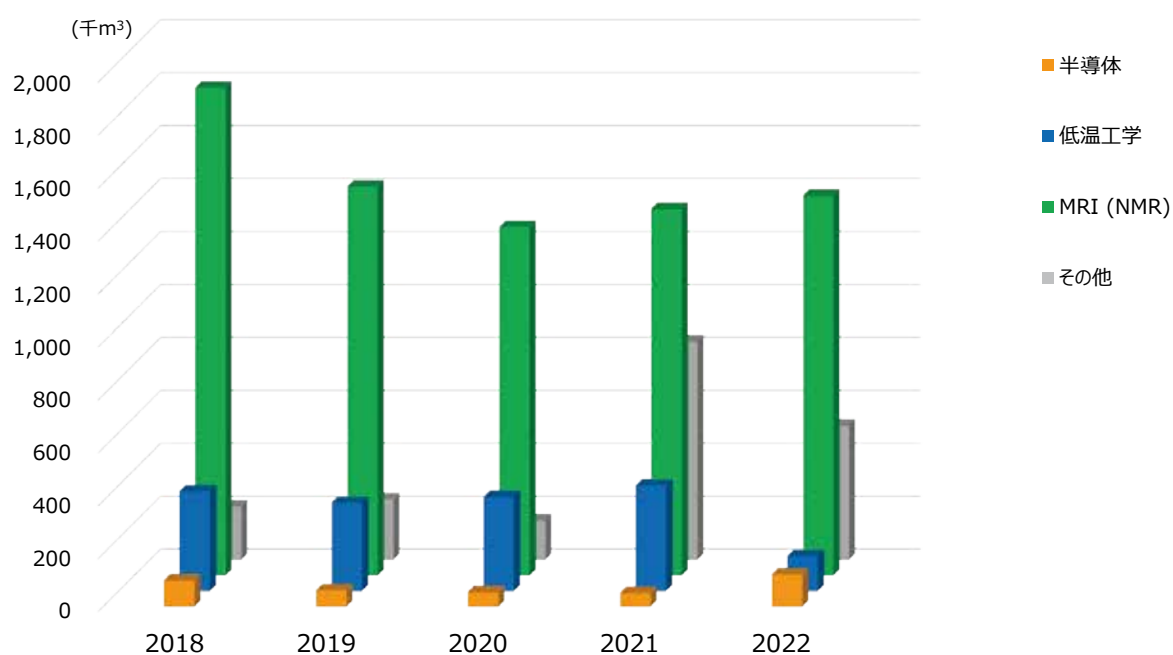
圧縮水素 分野別出荷実績推移 (2018年～2022年)



ヘリウムガス 用途別販売実績推移 (2018年～2022年)

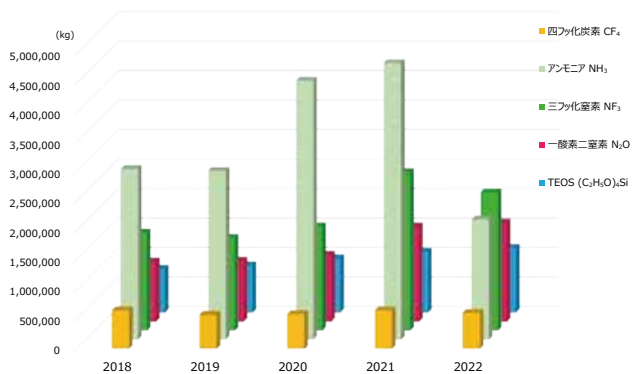


液体ヘリウム 用途別販売実績推移 (2018年～2022年)

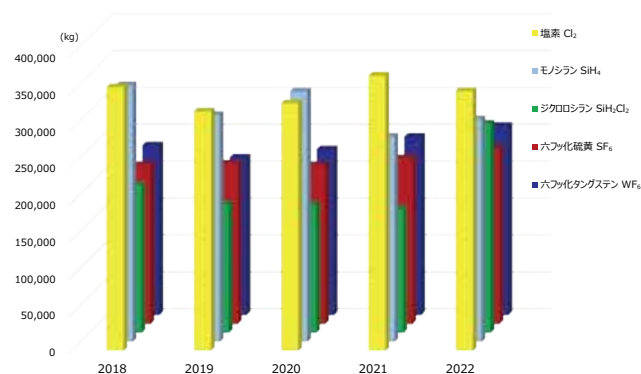


半導体材料ガス等 ガス別販売実績推移 (2018年～2022年)

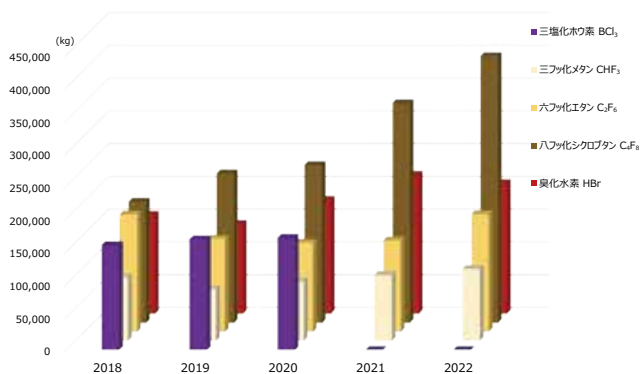
半導体材料ガス等ガス別販売実績推移 I (2018年～2022年)



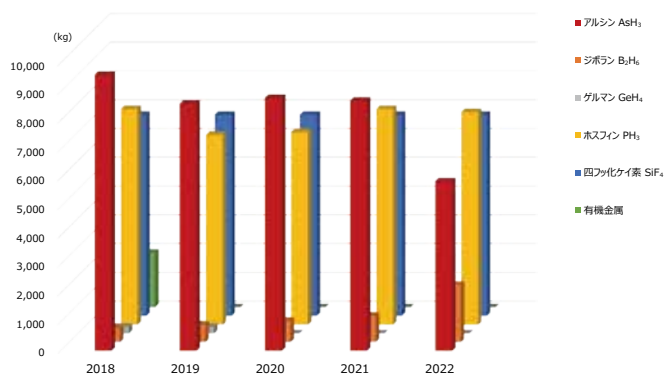
半導体材料ガス等ガス別販売実績推移 II (2018年～2022年)



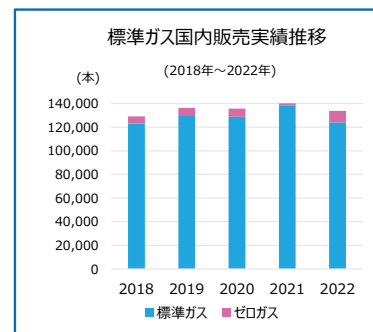
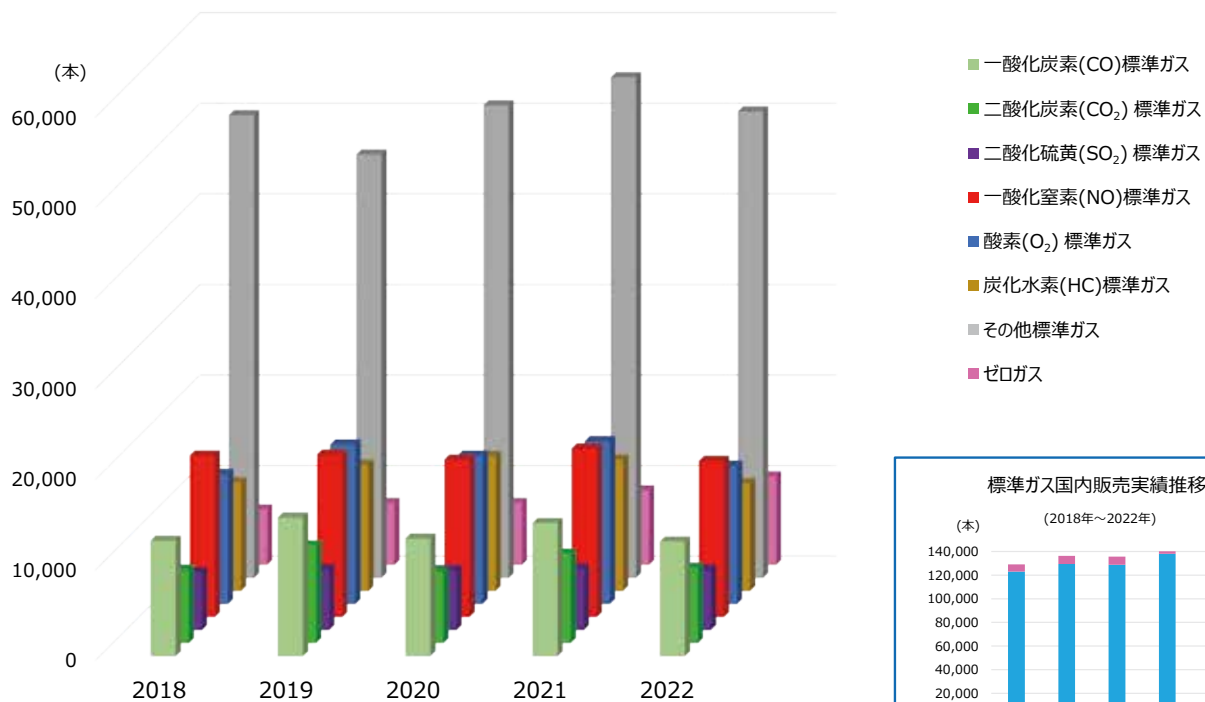
半導体材料ガス等ガス別販売実績推移 III (2018年～2022年)



半導体材料ガス等ガス別販売実績推移 IV (2018年～2022年)



標準ガス 国内販売実績推移 (2018年～2022年)



編集後記

本レポートの作成にご協力いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。

コロナが5類となり、マスクを外す人が多くなりました。当たり前のことですが、マスクを外した顔を見ることで、より表情や顔の特徴がはっきりと見えます。私は、コロナ真っ盛りの昨年4月から現在の会社で働きだしたため、社員がマスクを外した顔をほぼ見たことがありませんでした。その結果、意識するわけではなく自分が勝手にその人の口元を想像し、全体の顔のイメージを作り上げていたのですが、今回そのイメージと全く異なるみなさんの顔が現れたことに対し新鮮な驚きを感じています。「目は口ほどにものを言う」といった言葉がありますが、「口は開かなくともものを言う（私の勝手な造語）」、というべきか、口元も思っている以上に情報発信しており、その人の印象を決めて

いることがよくわかりました。

知らないことやわからないことに対しては自分勝手なバイアスがかかり、「こんなものだろう」と想像してものごとが進んでいきます。それはそれで問題ないことも多いのですが、産業ガス業界については、「こんな感じものだろう」ではなく、本レポートをいろいろな方にお読みいただくことで、「へえー、こんなことをやっていたのか」と理解が進んでほしいものです。

今回のレポートもほぼ昨年来と同等の形式で業界団体としての活動の実績および計画等を網羅的に取りまとめています。本レポートを通じて、業界活動をよりよくご理解いただくことで、みなさまの活動の一助になれば幸いです。

JIMGA 広報委員長 吉田 克也

JIMGA REPORT 2023

発行日 2023年9月

発行所 一般社団法人 日本産業・医療ガス協会

〒105-0012 東京都港区芝大門 2-8-13 サクセス芝大門ビル 4階

TEL 03-5425-2255

<https://www.jimga.or.jp>

発行人 吉田 克也

印刷 株式会社サンワ

©2023 Japan Industrial and Medical Gases Association



JIMGAウェブサイトをご利用ください!

JIMGAウェブサイトでは、会員会社の役員・従業員の方であれば、ご自分のメールアドレスで、ユーザー登録をすることで会員限定コンテンツを閲覧できるようになっています。ユーザー登録方法は下記のとおりですので、早速ユーザー登録をしてみましょう!



JIMGAウェブサイト

ユーザー登録にあたっての注意点

本登録方法は、所属されている会社に専用ドメイン(例えばJIMGAであれば“@jimga.or.jp”等)がある場合のみ有効です。所属会社に専用ドメインがない場合は下記の方法では登録できませんので、JIMGA本部までお問合せください。

ユーザー登録手順

- 1 JIMGAウェブサイト(<https://www.jimga.or.jp/>)にアクセスし、画面右上にある「会員ログイン」をクリックします。
- 2 画面右側にある「新規ユーザー登録」をクリックします。
- 3 利用規約を読み、「上記に同意する」にチェックをつけて、「ユーザー仮登録へ進む」をクリックします。
- 4 会社名欄に所属する企業名を入力して、「検索」をクリックします。
- 5 検索結果から、企業および事業所を選択し、「選択」をクリックします。
- 6 選択した企業の専用ドメインが表示されますので、自分のメールアドレスと同じドメインを選んで「選択」をクリックします。
- 7 自分のユーザー名(メールアドレスの@より前の部分)を入力し、「送信」をクリックします。
- 8 JIMGAからメールが届きますので、メールに記載されているURLをクリックします。
- 9 ユーザー本登録手続画面でパスワード、姓名、姓名フリガナ等を入力し、「内容を確認」をクリックします。
- 10 内容確認画面に表示されている項目でよければ、「登録する」をクリックすると本登録が完了します。以降はメールアドレスと設定したパスワードで会員ログインすることができます。

さあ、JIMGAウェブサイトをご活用ください!

